

第6次草津市総合計画
策定に向けての意識調査
報告書

平成31年3月

滋賀県草津市

目次

第1部 市民意識調査

調査概要	1
調査結果	2
1. 回答者について	2
2. 将来の都市像について	4
3. リーディング・プロジェクトの取組について	33
4. 今後草津市に期待することや、これからの草津市のまちづくりについて	38

第2部 高校生アンケート調査

調査概要	45
調査結果	46
1. 回答者について	46
2. 将来の定住意向について	46
（1）将来の定住意向	46
（2）将来草津に住み（続け）たい理由	47
（3）将来草津に住み（続け）たくない理由	48
3. 将来の都市像について	50
（1）草津市の都市像（都市イメージ）について	50
（2）未来の草津市を表す言葉（キーワードやキャッチフレーズ）について	61
4. 今後草津市に期待することや、これからの草津市のまちづくりについて	66

資料

市民意識調査 調査票	69
高校生アンケート調査 調査票	76

本報告書の見方

- ・ 回答結果は、各項目の不明を含む有効サンプル数に対する百分比(%)で示し、百分比は小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを表示しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの比率を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- ・ 図表中の「n」は集計対象者総数または、回答者限定設問の限定条件の該当者数を示しています。

第1部 市民意識調査

調査概要

調査の目的

平成 32（2020）年度の「第 5 次草津市総合計画」計画期間終了を控え、平成 33（2021）年度から平成 44（2032）年度までを計画期間とした「第 6 次草津市総合計画」の策定に向けて、これからの草津市の将来の都市像やまちづくりへのアイデア、市政に対する率直な御意見等をお聞かせ頂くことで、市民の“声”を反映した総合計画を策定するため実施しました。

調査の対象・方法

調査対象：平成 30 年 12 月 1 日現在、草津市にお住まいの 18 歳以上の方 3,000 人（無作為）

調査方法：郵送配布・郵送回収による自記方式 または PC・スマートフォン等による

インターネット回答（選択可、同一回答者が重複した場合、インターネット回答を優先）

調査期間：平成 31 年 1 月 23 日（水）～平成 31 年 2 月 12 日（火）

調査票の回収状況

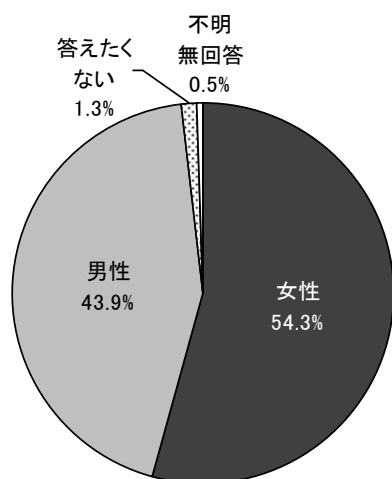
有効回答は合計で 1,153 件、回収率は 38.4%となっています。このうち郵送回答は 895 件（77.6%）、インターネット回答は 258 件（22.4%）でした。

調査結果

1. 回答者について

(1) 性別

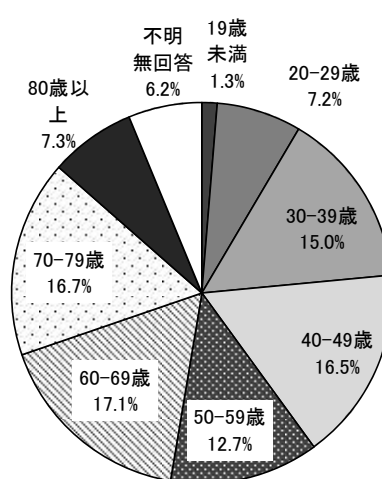
性別 (n=1,153)



「女性」が 54.3%、「男性」が 43.9%となっています。

(2) 年齢

年齢 (n=1,153)

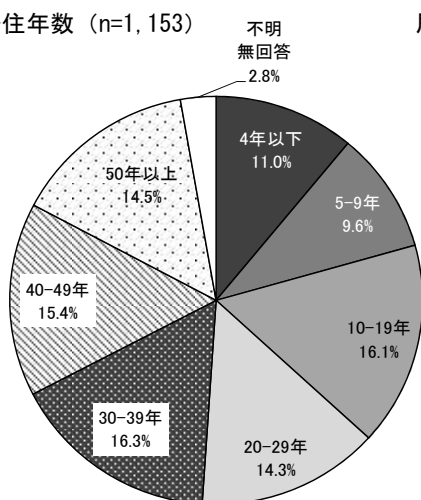


最も多いのは「60-69歳」で 17.1%、次いで「70-79歳」が 16.7%、「40-49歳」が 16.5%となっています。

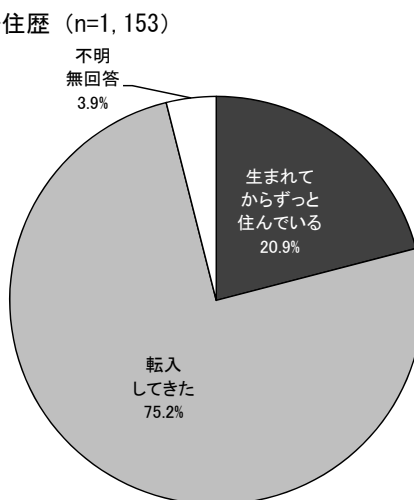
回答者全体での平均年齢は 54.4歳となっています（不明・無回答除く）。

(3) 居住歴・居住年数

居住年数 (n=1,153)



居住歴 (n=1,153)

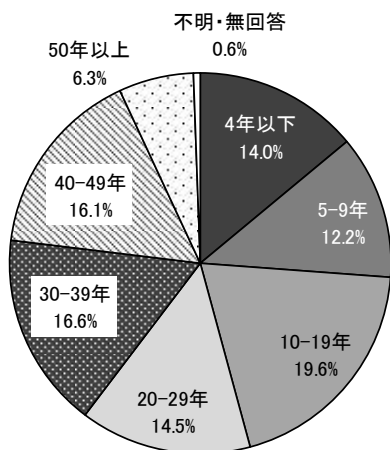


居住年数を見ると、最も多いのは「30-39年」で 16.3%、次いで「10-19年」が 16.1%、「40-49年」が 15.4%となっています。

居住歴を見ると、「生まれからずっと住んでいる」が 20.9%、「転入してきた」が 75.2%となっています。

(4) 居住歴・居住年数

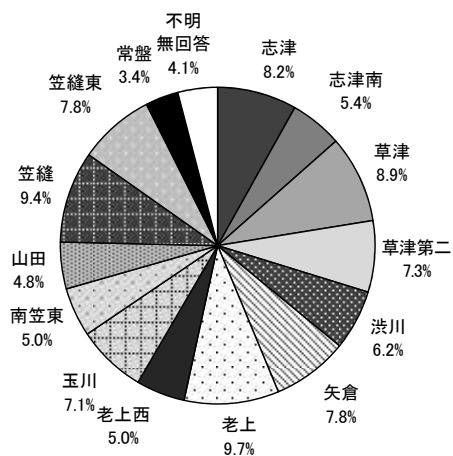
転入者の居住年数 (n=867)



「転入してきた」と回答した人の居住年数を見ると、最も多いのは「10-19年」で19.6%、次いで「30-39年」が16.6%、「40-49年」が16.1%となっています。

(5) 居住地区

居住地区 (n=1,153)



最も多いのは「老上小学校区」で9.7%、次いで「笠縫小学校区」が9.4%、「草津小学校区」が8.9%となっています。

2. 将来の都市像について

(1) 草津市の都市像（都市イメージ）について

草津市の都市像（都市イメージ）について、21個の選択肢の中から

- ・現在の都市像（都市イメージ）…あてはまるものを全て選択
- ・将来の望ましい都市像（都市イメージ）…あてはまるもの上位5個を選択

した結果の一覧は、以下のとおりでした。

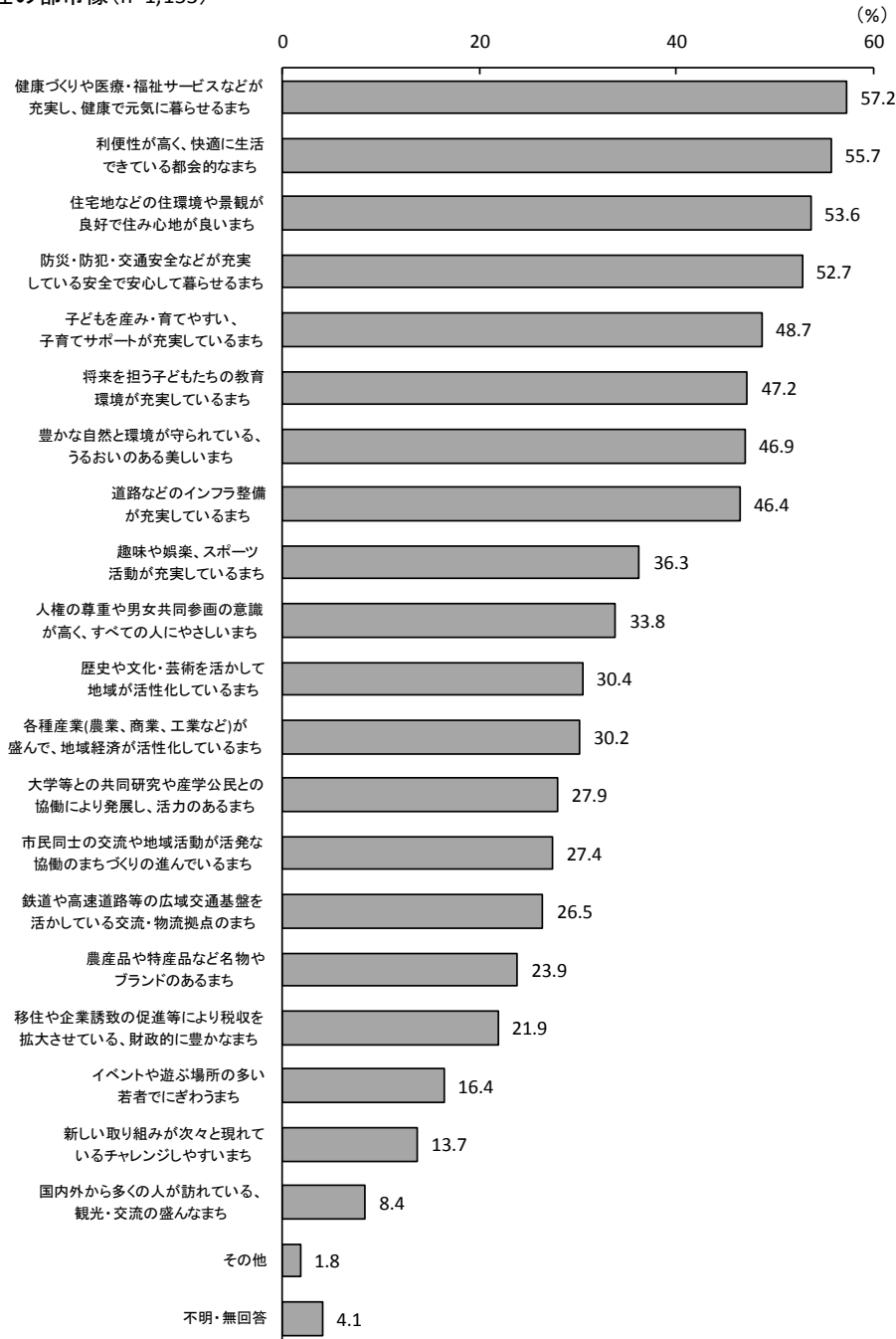
	現在 (%, 括弧内は順位)	将来(%, 括弧内は各順位内での選択上位順)				
		1位	2位	3位	4位	5位
人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち	33.8 (10)	8.9 (5)	3.1 (9)	3.6 (10)	4.2 (10)	4.9 (9)
将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち	47.2 (6)	14.5 (2)	12.2 (4)	7.6 (5)	7.9 (5)	6.1 (4)
趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち	36.3 (9)	3.5 (9)	3.0 (10)	4.4 (9)	3.2 (12)	3.5 (13)
歴史や文化・芸術を活かして地域が活性化しているまち	30.4 (11)	1.9 (10)	2.4 (11)	1.3 (16)	1.9 (17)	2.9 (17)
子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち	48.7 (5)	13.5 (3)	15.3 (2)	8.9 (3)	6.5 (7)	3.9 (12)
健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち	57.2 (1)	21.6 (1)	17.9 (1)	12.8 (2)	6.4 (8)	5.5 (8)
防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち	52.7 (4)	9.8 (4)	14.4 (3)	14.6 (1)	8.9 (1)	5.8 (6)
豊かな自然と環境が守られている、うるおいのある美しいまち	46.9 (7)	3.8 (7)	5.6 (5)	8.8 (4)	6.7 (6)	7.1 (2)
住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち	53.6 (3)	3.6 (8)	4.8 (6)	6.6 (6)	8.3 (2)	5.6 (7)
道路などのインフラ整備が充実しているまち	46.4 (8)	1.6 (11)	4.3 (7)	6.5 (7)	8.3 (2)	6.2 (3)
各種産業(農業、商業、工業など)が盛んで、地域経済が活性化しているまち	30.2 (12)	1.1 (12)	2.1 (12)	3.1 (11)	4.6 (9)	3.2 (14)
農産物や特産品など名物やブランドのあるまち	23.9 (16)	0.4 (16)	0.9 (15)	2.0 (13)	2.5 (15)	3.2 (14)
国内外から多くの人を訪れている、観光・交流の盛んなまち	8.4 (20)	0.5 (15)	0.6 (19)	1.0 (18)	1.1 (20)	1.7 (20)
市民同士の交流や地域活動が活発な協働のまちづくりの進んでいるまち	27.4 (14)	0.3 (21)	0.9 (15)	2.4 (12)	3.6 (11)	4.2 (11)
大学等との共同研究や産学公民との協働により発展し、活力のあるまち	27.9 (13)	0.4 (16)	0.6 (19)	1.2 (17)	2.8 (13)	2.4 (19)
新しい取り組みが次々と現れているチャレンジしやすいまち	13.7 (19)	0.4 (16)	0.8 (17)	0.8 (19)	1.9 (17)	2.6 (18)
利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち	55.7 (2)	7.0 (6)	4.0 (8)	5.6 (8)	8.3 (2)	10.0 (1)
イベントや遊ぶ場所の多い若者でにぎわうまち	16.4 (18)	0.4 (16)	0.8 (17)	0.5 (20)	2.3 (16)	3.1 (16)
移住や企業誘致の促進等により税収を拡大させている、財政的に豊かなまち	21.9 (17)	1.1 (12)	1.0 (14)	1.7 (14)	2.6 (14)	5.9 (5)
鉄道や高速道路等の広域交通基盤を活かしている交流・物流拠点のまち	26.5 (15)	1.1 (12)	1.0 (13)	1.6 (15)	1.7 (19)	4.4 (10)
その他	1.8 (21)	0.4 (16)	0.1 (21)	0.1 (21)	0.0 (21)	0.5 (21)
不明・無回答	4.1	3.7	4.2	4.6	6.2	7.3

※ 下線入りの太字の数値は、それぞれの中で上位5位以内

① 現在の都市像

現在の都市像（都市イメージ）について、あてはまるという回答が最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で 57.2%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が 55.7%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が 53.6%となっています。

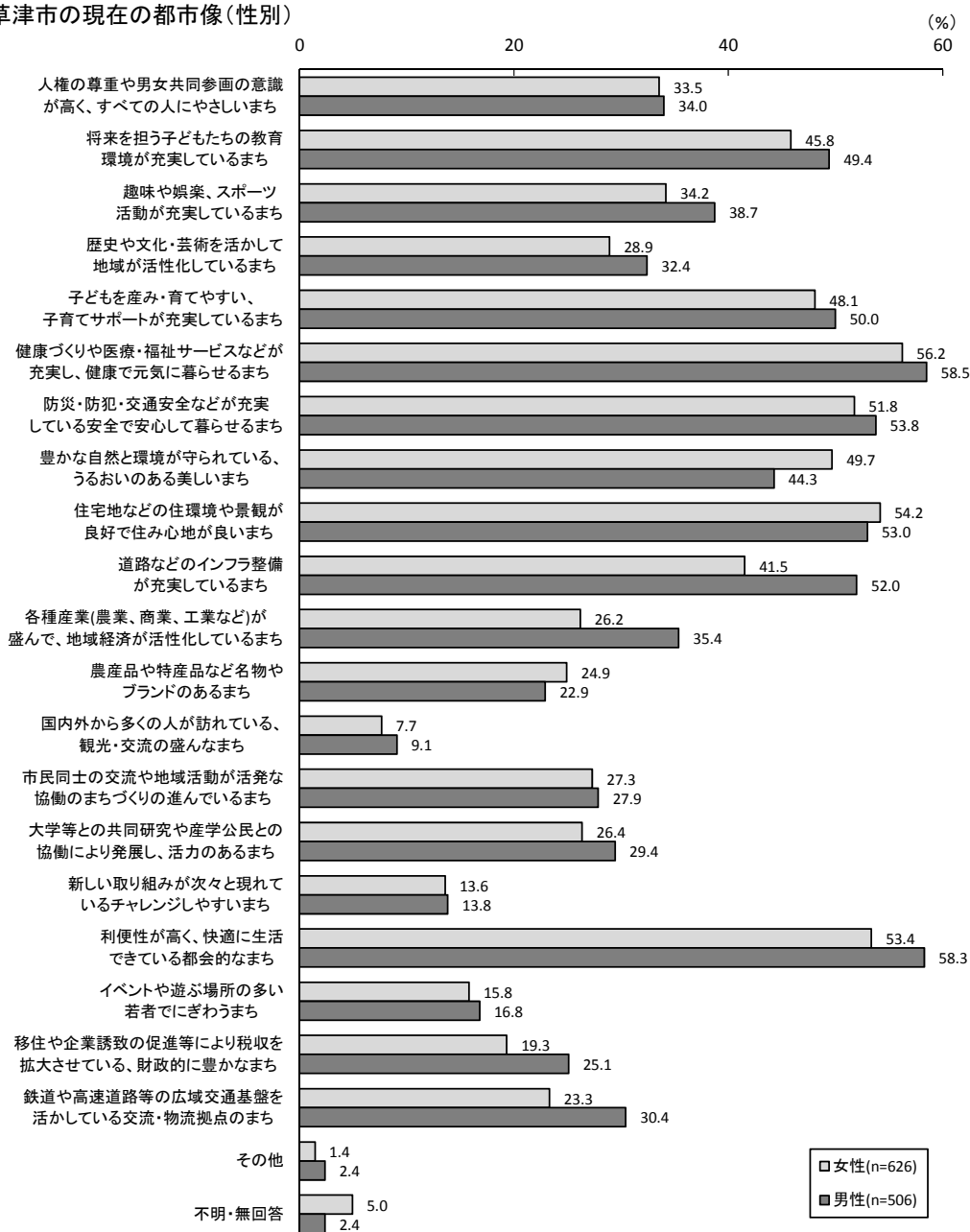
現在の都市像 (n=1,153)



■ 性別の結果

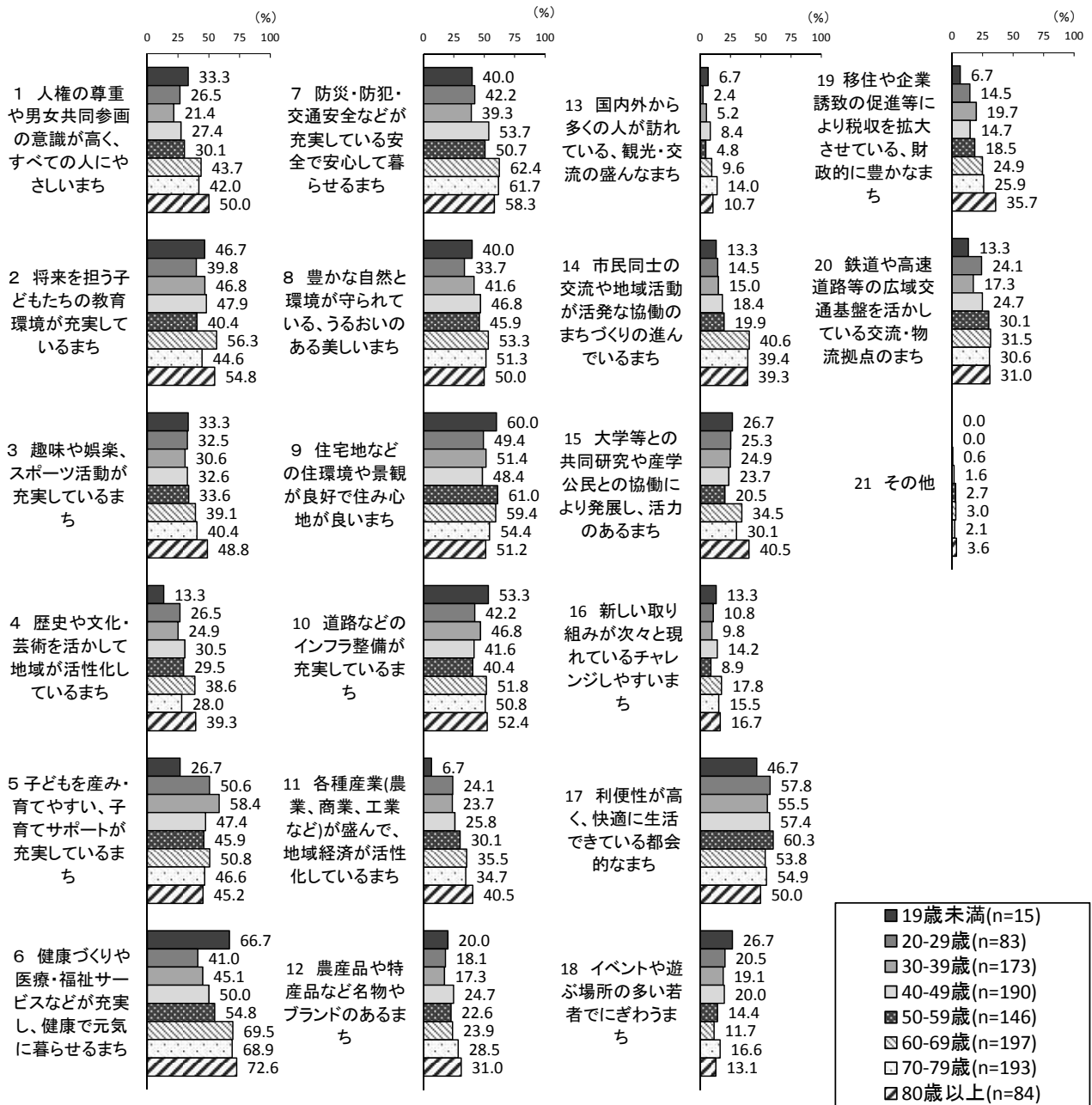
- ・ 「女性」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で56.2%、次いで「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が54.2%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が53.4%となっています。
- ・ 「男性」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で58.5%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が58.3%、「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が53.8%となっています。

草津市の現在の都市像(性別)



■ 年齢別の結果

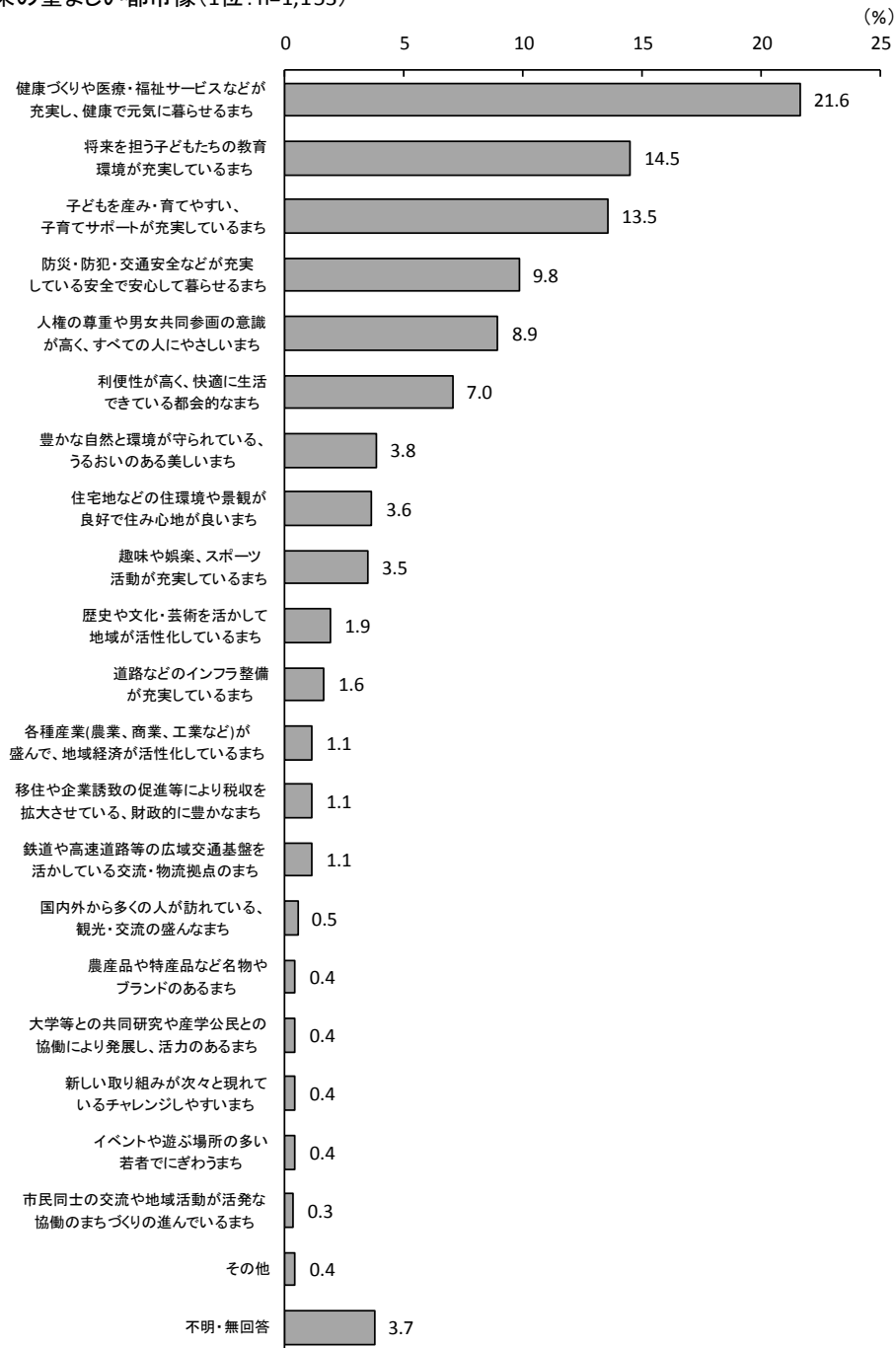
- ・ 「19歳未満」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で66.7%、次いで「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が60.0%、「道路などのインフラ整備が充実しているまち」が53.3%となっています。
- ・ 「20～29歳」で最も多いのは「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」で57.8%、次いで「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が50.6%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が49.4%となっています。
- ・ 「30～39歳」で最も多いのは「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」で58.4%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が55.5%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が51.4%となっています。
- ・ 「40～49歳」で最も多いのは「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」で57.4%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が53.7%、「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」が50.0%となっています。
- ・ 「50～59歳」で最も多いのは「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」で61.0%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が60.3%、「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」が54.8%となっています。
- ・ 「60～69歳」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で69.5%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」62.4%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が59.4%となっています。
- ・ 「70～79歳」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で68.9%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が61.7%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が54.9%となっています。
- ・ 「80歳以上」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で72.6%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が58.3%、「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が54.8%となっています。



② 将来の望ましい都市像

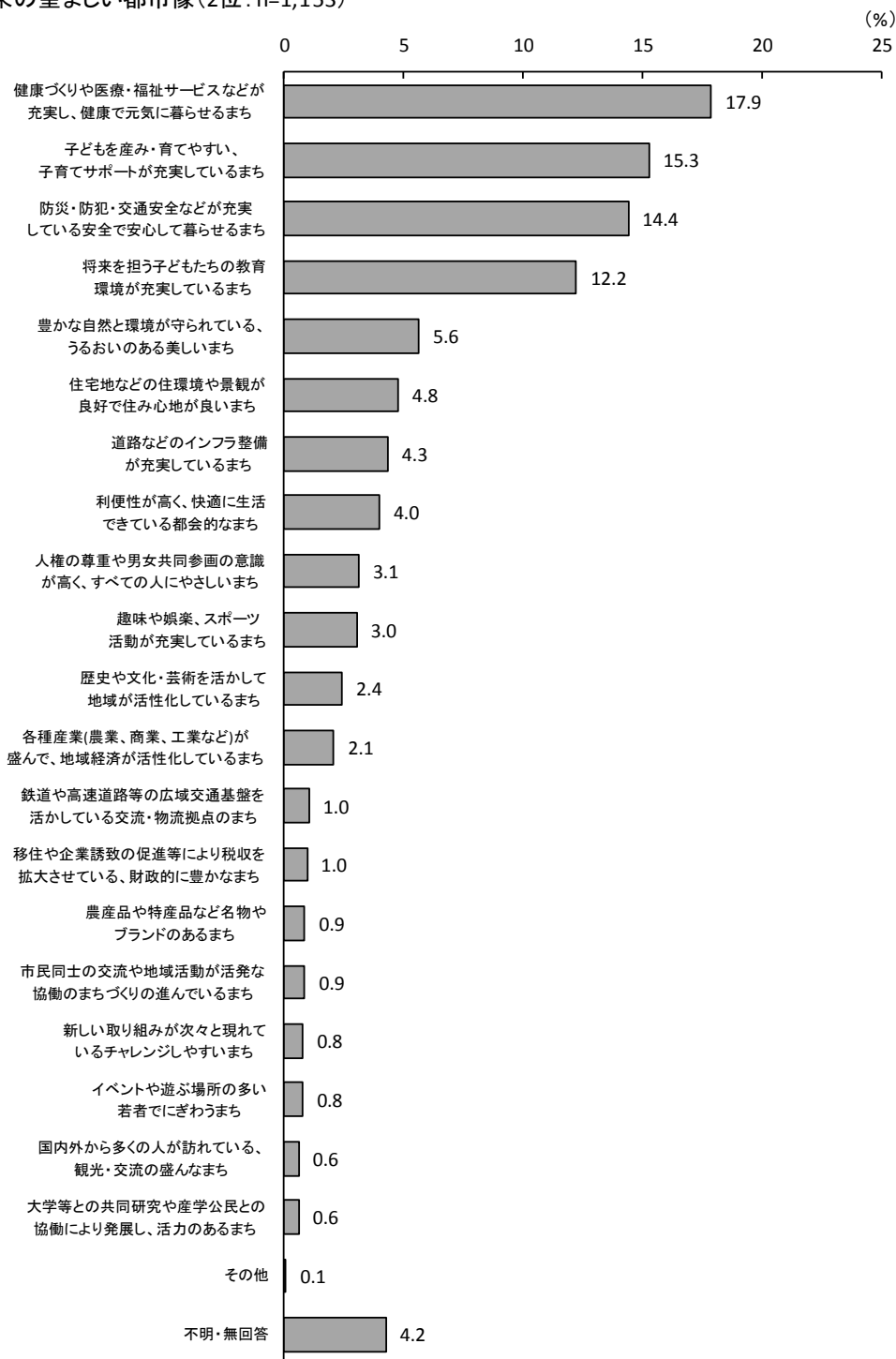
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「1位」に最も多く挙げられたのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で 21.6%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が 14.5%、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が 13.5%となっています。

将来の望ましい都市像(1位: n=1,153)



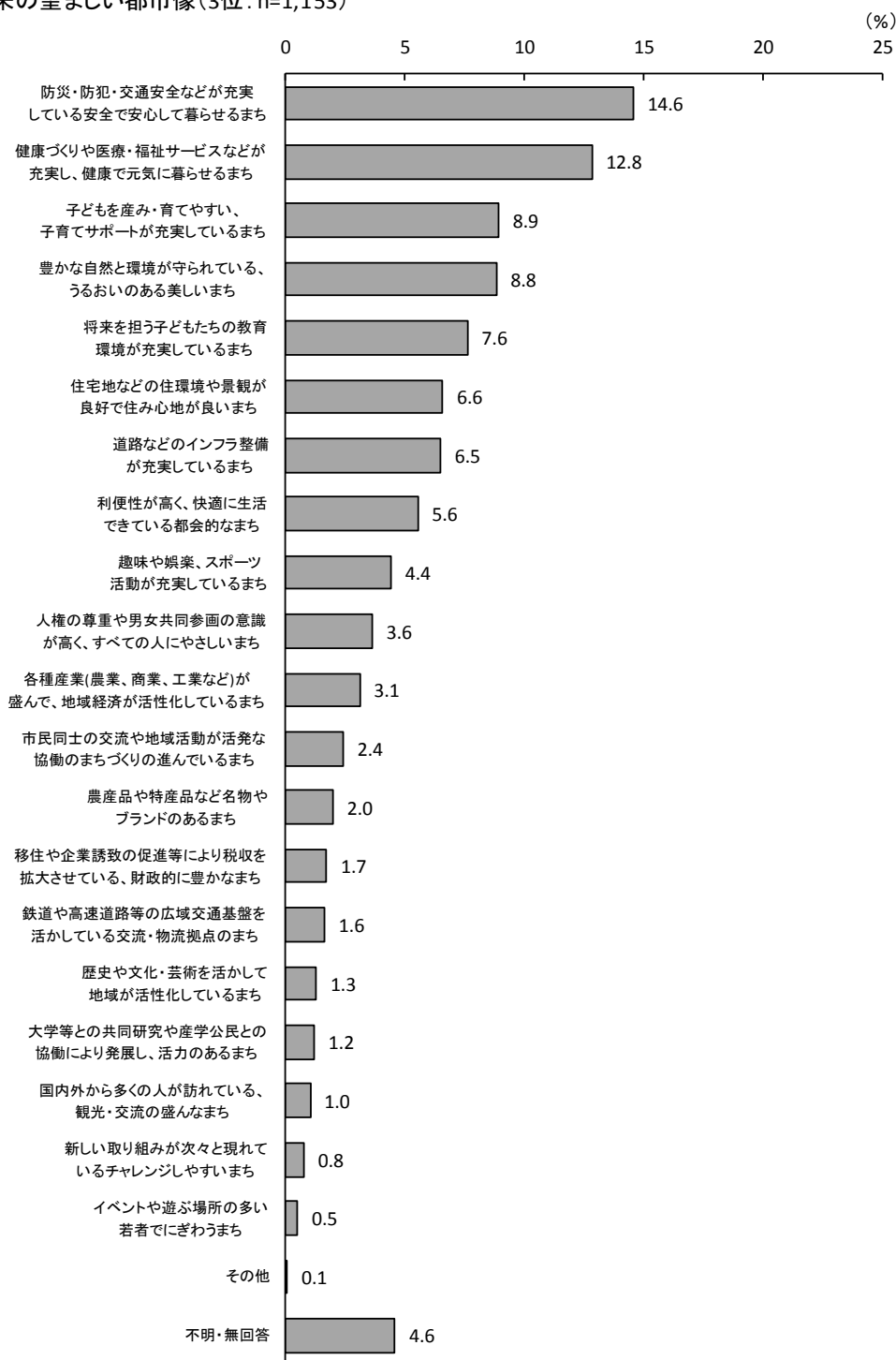
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「2位」に最も多く挙げられたのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で17.9%、次いで「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が15.3%、「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が14.4%となっています。

将来の望ましい都市像(2位: n=1,153)



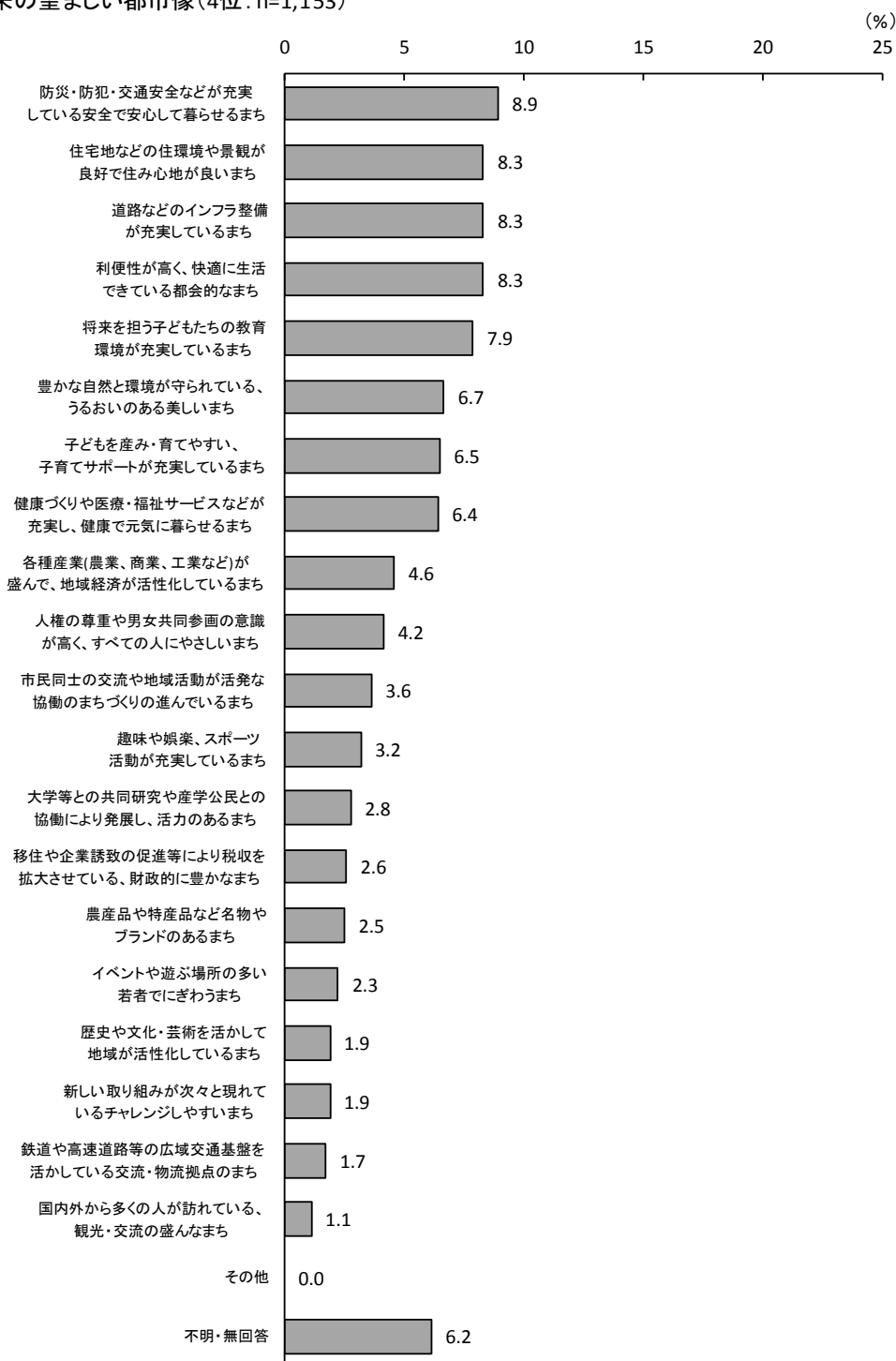
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「3位」に最も多く挙げられたのは「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」で 14.6%、次いで「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」が 12.8%、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が 8.9%となっています。

将来の望ましい都市像(3位: n=1,153)



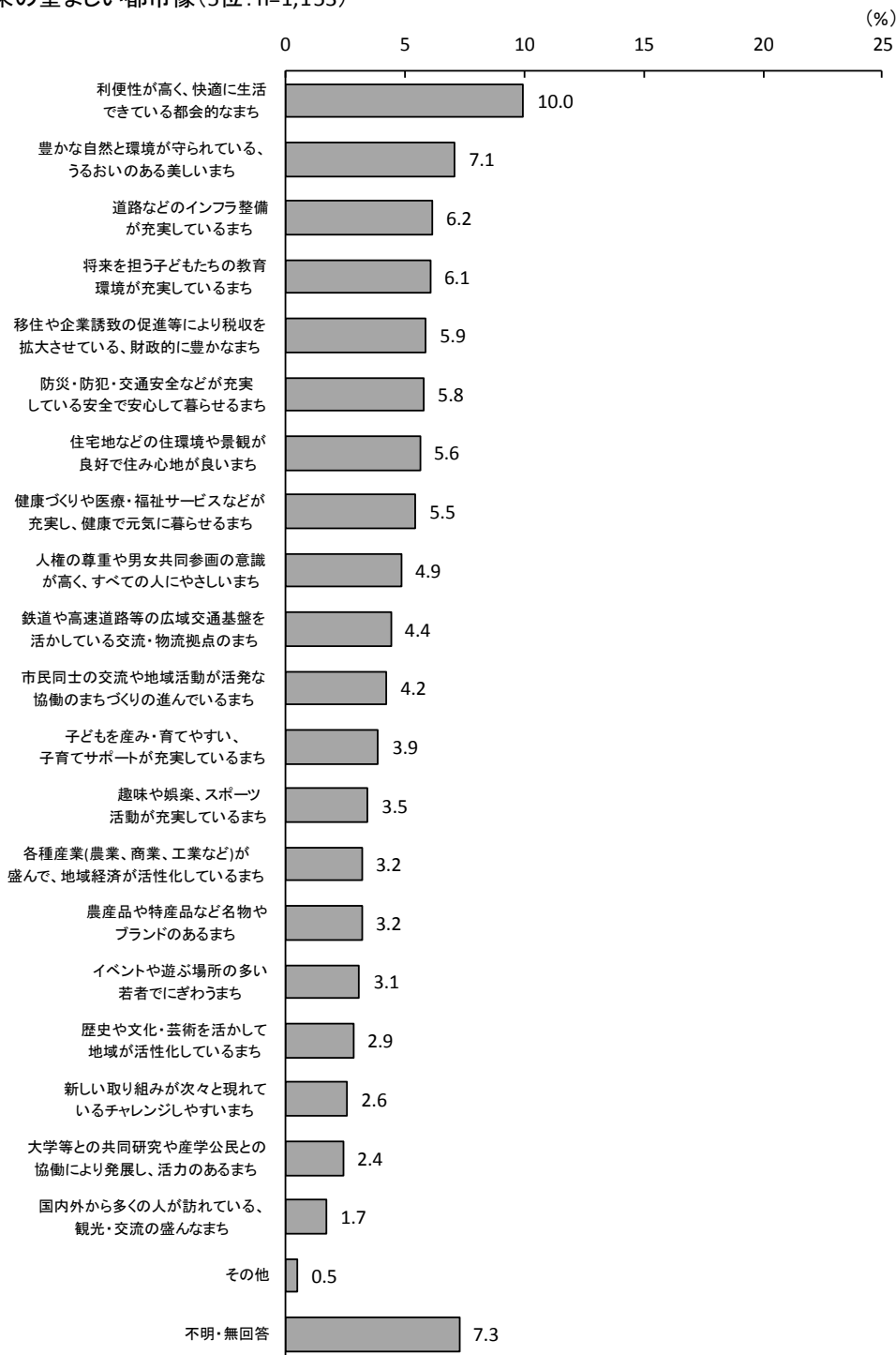
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「4位」に最も多く挙げられたのは「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」で8.9%、次いで「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」「道路などのインフラ整備が充実しているまち」「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」がいずれも8.3%となっています。

将来の望ましい都市像(4位: n=1,153)



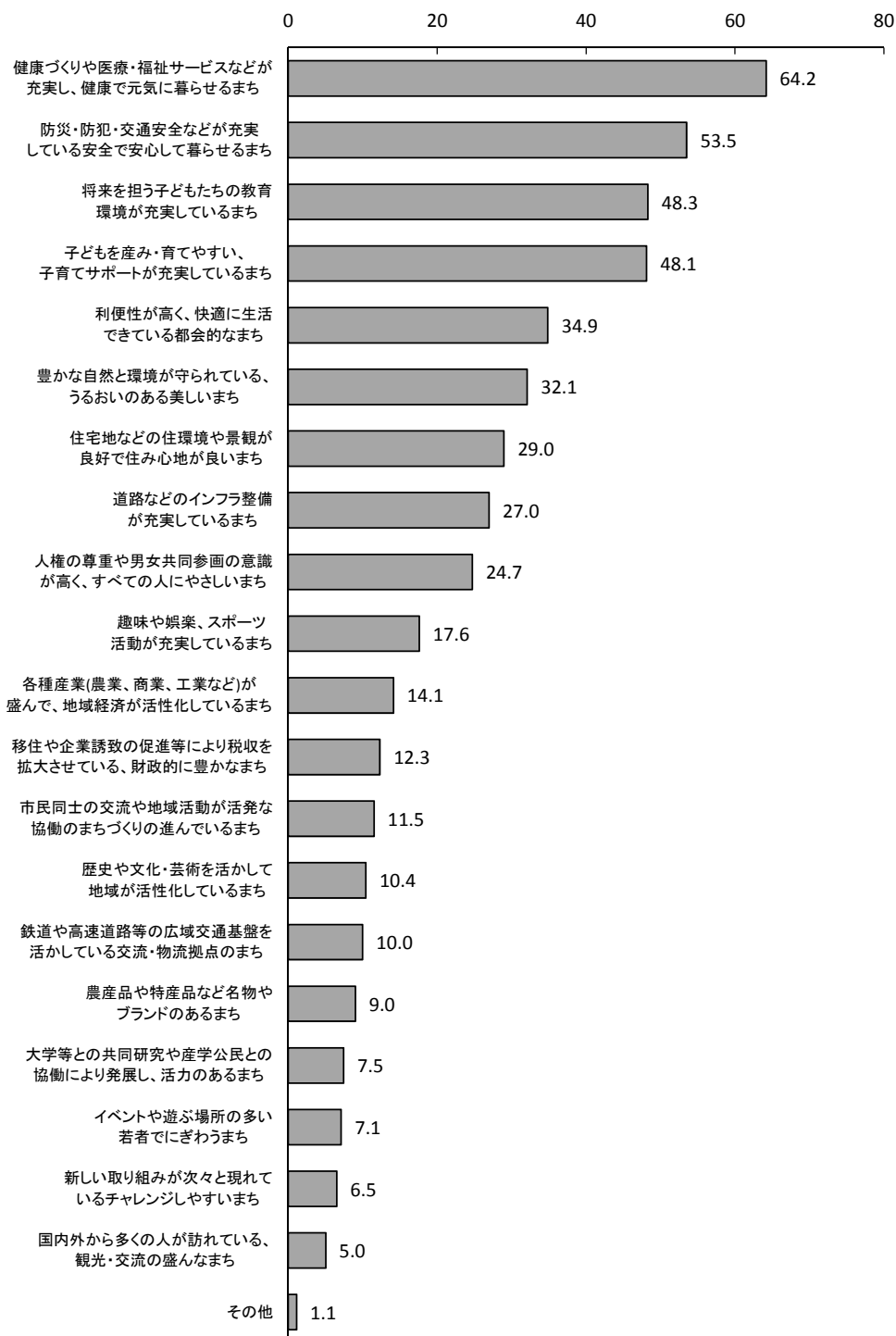
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「5位」に最も多く挙げられたのは「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」で 10.0%、次いで「豊かな自然と環境が守られている、うるおいのある美しいまち」が 7.1%、「道路などのインフラ整備が充実しているまち」が 6.2%となっています。

将来の望ましい都市像(5位: n=1,153)



将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、順位に関係なく総数をみると、最も多く挙げられたのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で 64.2%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が 53.5%、「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が 48.3%となっています。

将来の望ましい都市像（総数：n=1,153）



【平均評点】

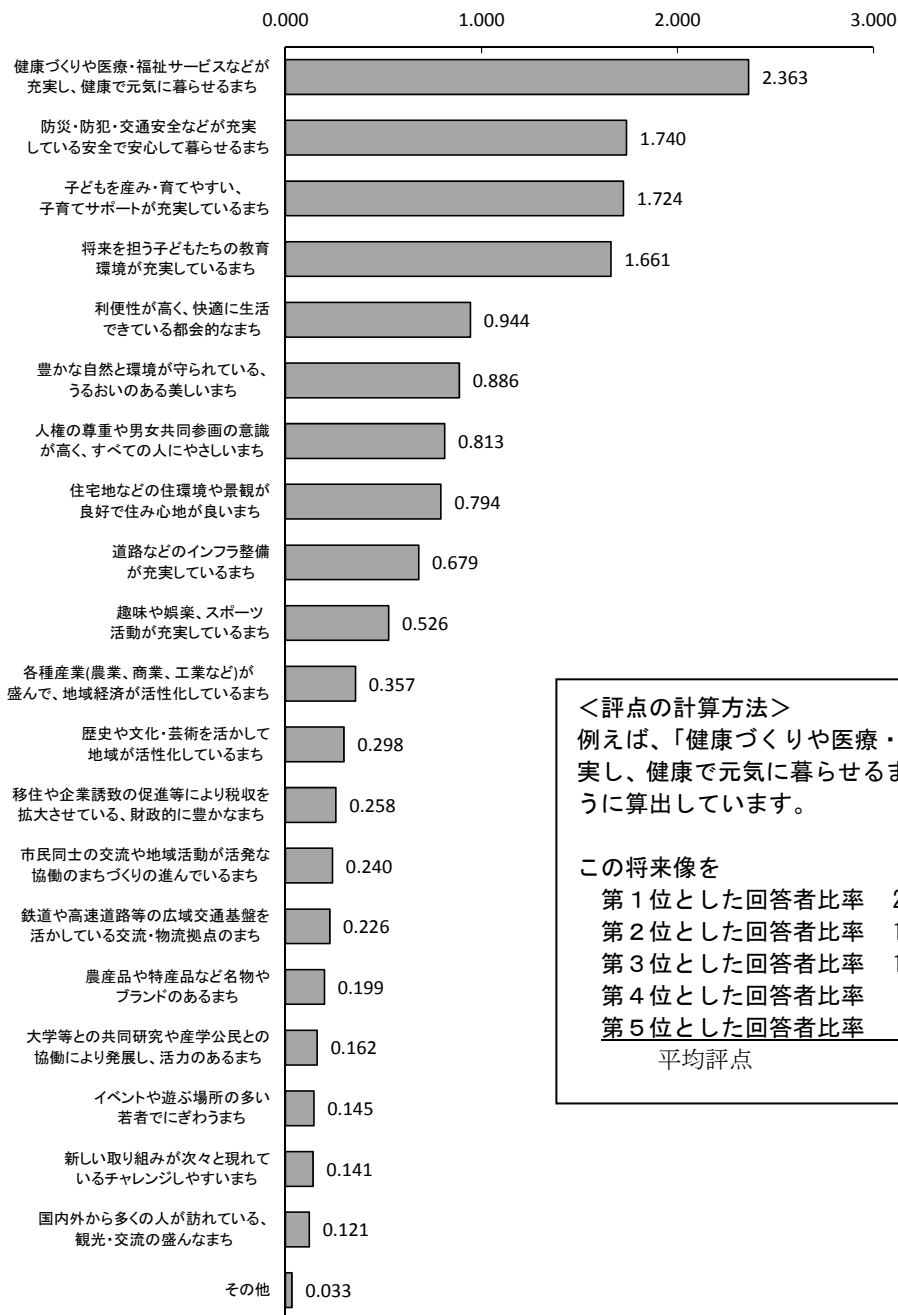
回答者が1位～5位に挙げた各選択肢をもとに、

1位=5点/2位=4点/3位=3点/4位=2点/5位=1点

と点数化することで、各選択肢の平均評点を算出しました。

最も高いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で2.363点、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が1.740点、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が1.724点となっています。

将来の望ましい都市像(平均評点, n=1,153)



＜評点の計算方法＞
 例えば、「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」の場合は、次のように算出しています。

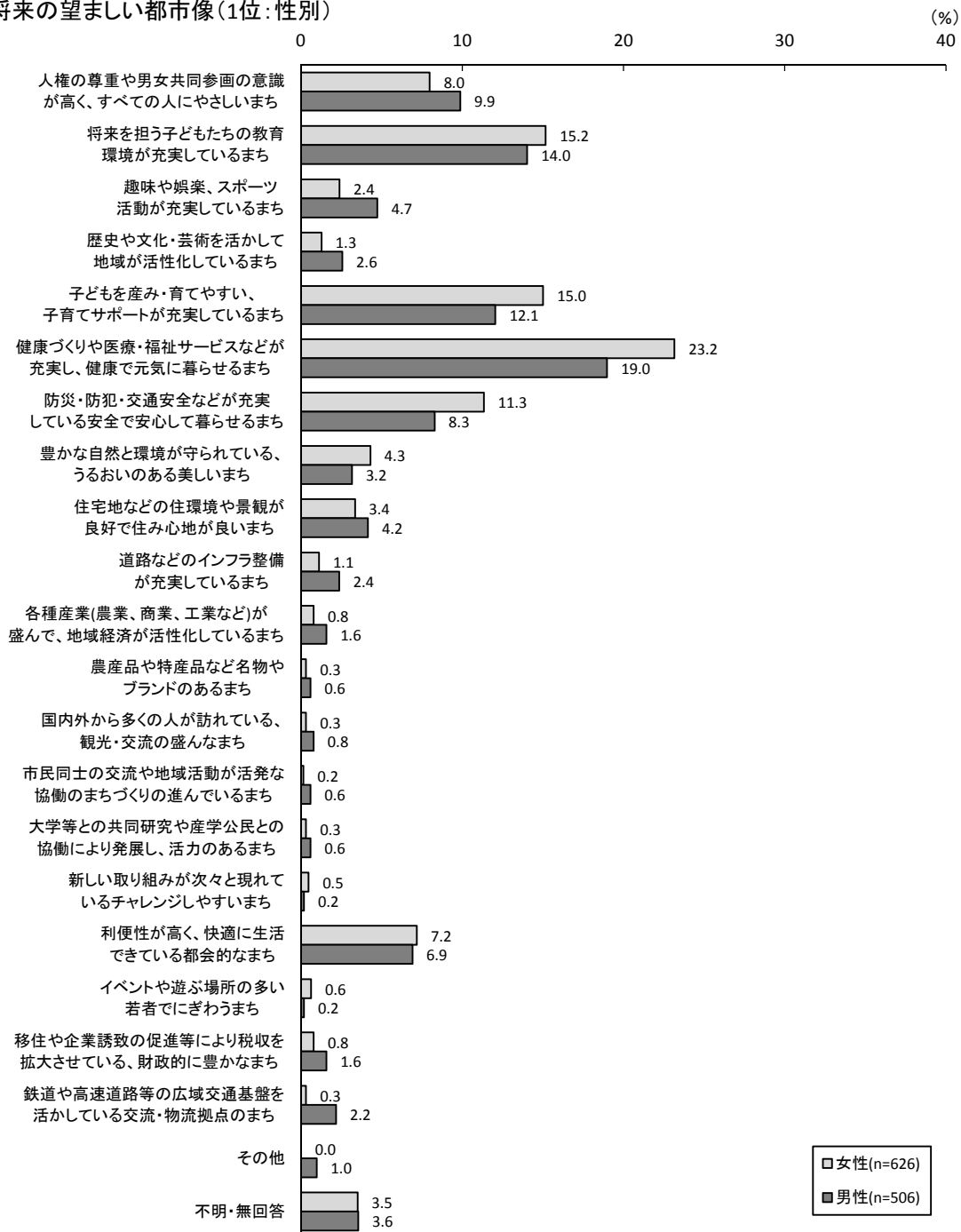
この将来像を

第1位とした回答者比率	21.6% × 5点
第2位とした回答者比率	17.9% × 4点
第3位とした回答者比率	12.8% × 3点
第4位とした回答者比率	6.4% × 2点
第5位とした回答者比率	5.5% × 1点
平均評点	2.363点

【性別による「1位」の回答】

- ・ 「女性」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で23.2%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が15.2%、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が15.0%となっています。
- ・ 「男性」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で19.0%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が14.0%、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が12.1%となっています。

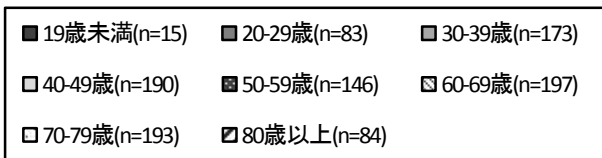
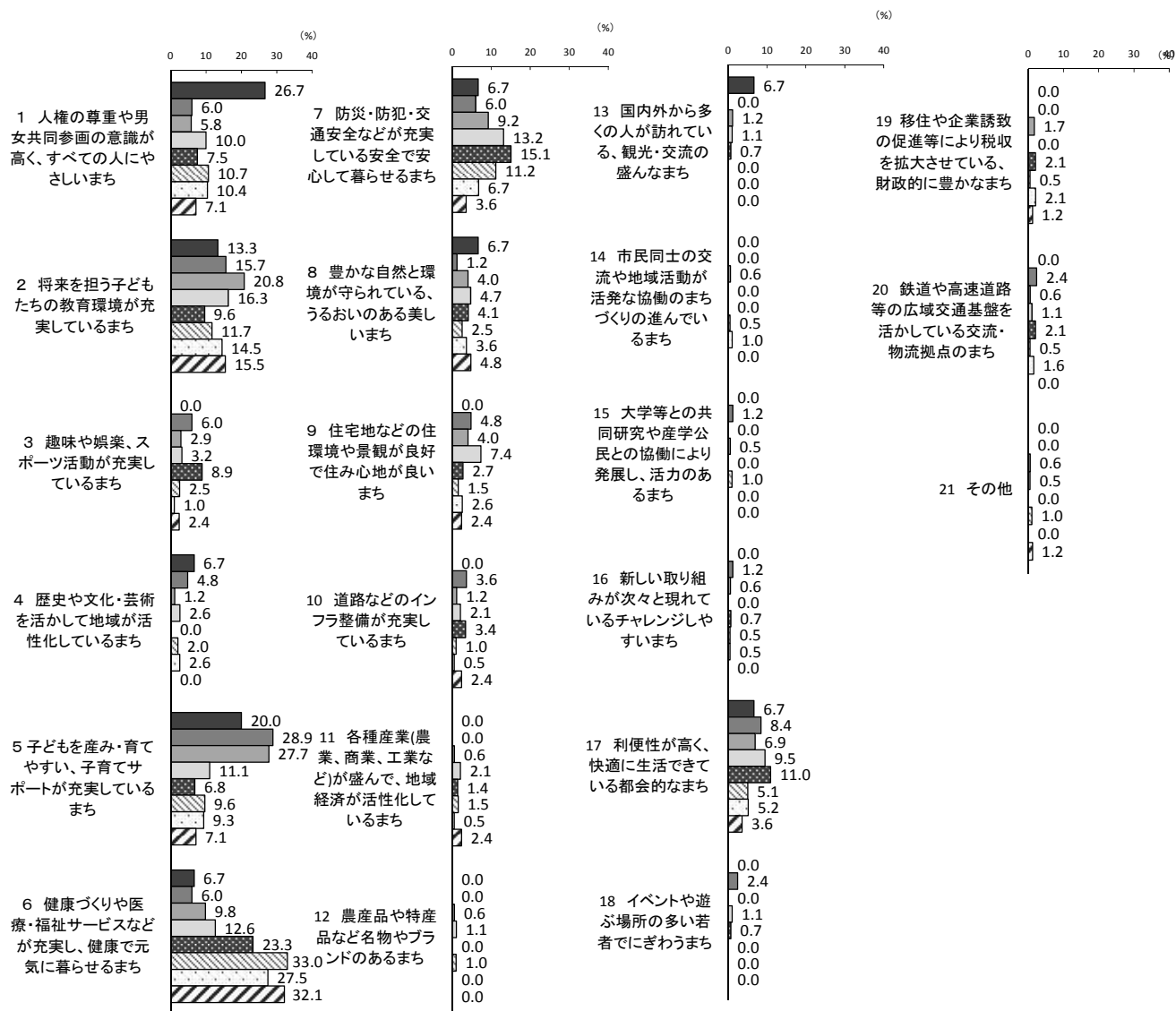
将来の望ましい都市像(1位:性別)



【年齢別による「1位」の回答】

- ・ 「19歳未満」で最も多いのは「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」で26.7%、次いで「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が20.0%、「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が13.3%となっています。
- ・ 「20～29歳」で最も多いのは「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」で28.9%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が15.7%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が8.4%となっています。
- ・ 「30～39歳」で最も多いのは「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」で27.7%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が20.8%、「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」が9.8%となっています。
- ・ 「40～49歳」で最も多いのは「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」で16.3%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が13.2%、「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」が12.6%となっています。
- ・ 「50～59歳」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で23.3%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が15.1%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が11.0%となっています。
- ・ 「60～69歳」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で33.0%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が11.7%、「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が11.2%となっています。
- ・ 「70～79歳」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で27.5%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が14.5%、「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」が10.4%となっています。
- ・ 「80歳以上」で最も多いのは「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」で32.1%、次いで「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が15.5%、「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」が7.1%となっています。

将来の望ましい都市像（1位：年齢別）



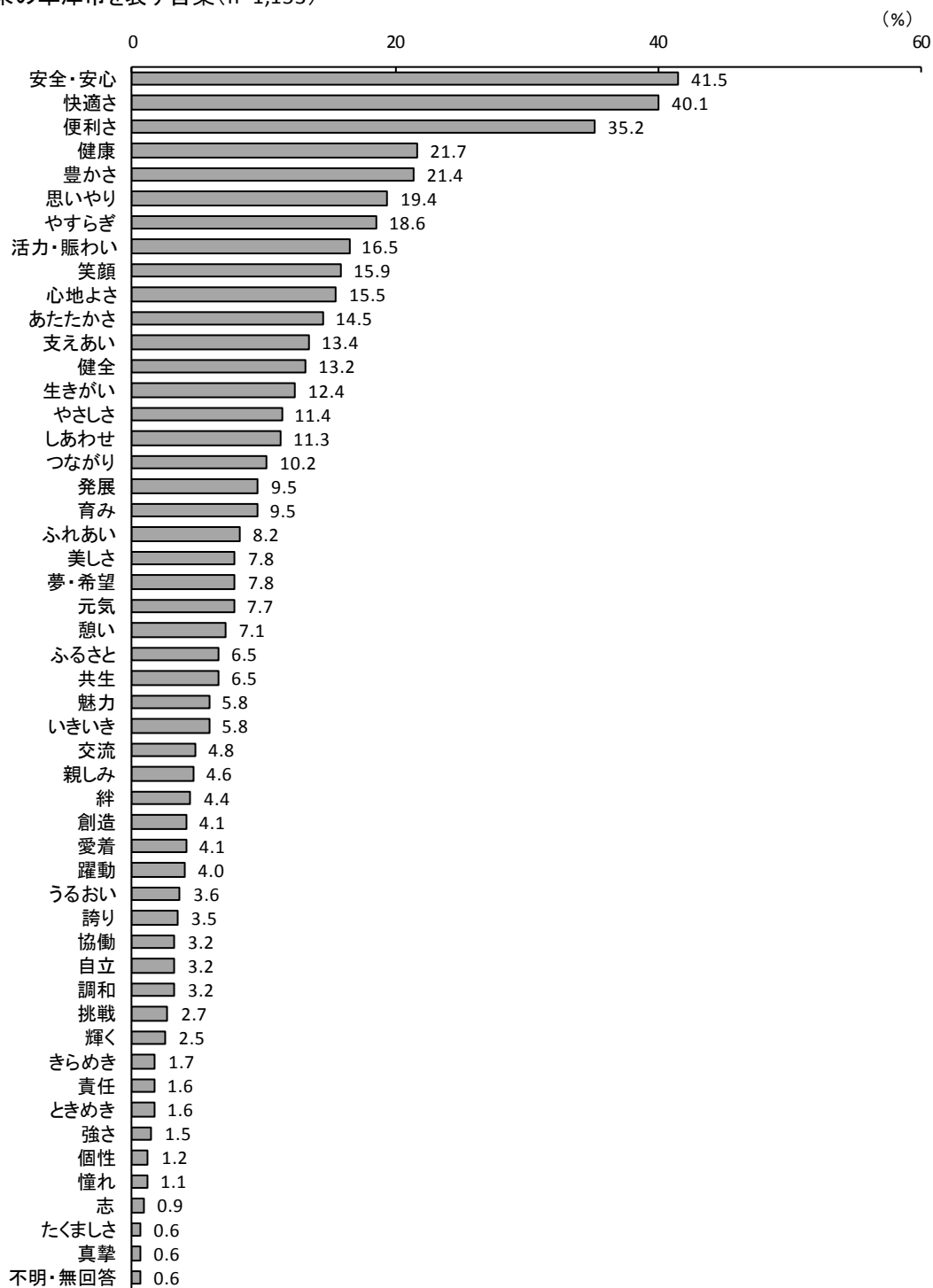
(2) 未来の草津市を表す言葉（キーワードやキャッチフレーズ）について

未来の草津市を表す言葉（キーワードやキャッチフレーズ）としてふさわしいものを、50個の選択肢の中から5つまで選択してもらった結果の一覧は、以下のとおりでした。

未来の草津市を表す言葉（キーワードやキャッチフレーズ）について、ふさわしいという回答が最も多いのは「安全・安心」で41.5%、次いで「快適さ」が40.1%、「便利さ」が35.2%となっています。

未来の草津市を表す言葉（％，括弧内は順位）									
豊かさ	21.4 (5)	やすらぎ	18.6 (7)	快適さ	40.1 (2)	便利さ	35.2 (3)	美しさ	7.8 (21)
支えあい	13.4 (12)	あたたかさ	14.5 (11)	親しみ	4.6 (30)	やさしさ	11.4 (15)	ふれあい	8.2 (20)
つながり	10.2 (17)	協働	3.2 (37)	憩い	7.1 (24)	うるおい	3.6 (35)	強さ	1.5 (45)
笑顔	15.9 (9)	憧れ	1.1 (47)	誇り	3.5 (36)	個性	1.2 (46)	生きがい	12.4 (14)
健全	13.2 (13)	育み	9.5 (19)	交流	4.8 (29)	自立	3.2 (38)	発展	9.5 (18)
創造	4.1 (32)	挑戦	2.7 (40)	躍動	4.0 (34)	元気	7.7 (23)	活力・賑わい	16.5 (8)
責任	1.6 (43)	ふるさと	6.5 (25)	魅力	5.8 (27)	しあわせ	11.3 (16)	夢・希望	7.8 (22)
いきいき	5.8 (28)	ときめき	1.6 (44)	たくましさ	0.6 (49)	安全・安心	41.5 (1)	健康	21.7 (4)
心地よさ	15.5 (10)	思いやり	19.4 (6)	絆	4.4 (31)	輝く	2.5 (41)	調和	3.2 (39)
共生	6.5 (26)	志	0.9 (48)	愛着	4.1 (33)	真摯	0.6 (50)	きらめき	1.7 (42)

未来の草津市を表す言葉(n=1,153)



■ 性別・年齢別の結果

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		安全・安心 41.5%	快適さ 40.1%	便利さ 35.2%	健康 21.7%	豊かさ 21.4%
性別	女性	安全・安心 42.0%	快適さ 38.2%	便利さ 35.8%	思いやり 24.1%	豊かさ 22.5%
	男性	快適さ 42.1%	安全・安心 40.9%	便利さ 34.8%	健康 22.5%	豊かさ/活力・賑わい 20.6%
年齢別	19歳未満	快適さ 66.7%	安全・安心 53.3%	便利さ 33.3%	ふるさと 26.7%	やすらぎ 20.0%
	20～29歳	快適さ 48.2%	便利さ 33.7%	安全・安心 32.5%	豊かさ 26.5%	育み 25.3%
	30～39歳	快適さ 45.7%	安全・安心 41.6%	便利さ 34.7%	豊かさ 22.0%	笑顔 21.4%
	40～49歳	快適さ 56.3%	安全・安心 41.1%	便利さ 38.9%	活力・賑わい 22.6%	豊かさ 22.1%
	50～59歳	安全・安心 51.4%	快適さ 45.9%	便利さ 37.0%	豊かさ 25.3%	健康 24.7%
	60～69歳	安全・安心 41.6%	快適さ 36.5%	便利さ 29.9%	思いやり 28.4%	やすらぎ 25.9%
	70～79歳	安全・安心 37.3%	便利さ 35.2%	生きがい 22.8%	快適さ 22.3%	健康 22.3%
	80歳以上	豊かさ/便利さ 36.9%		健康 34.5%	安全・安心 33.3%	思いやり 31.0%

■ 性別

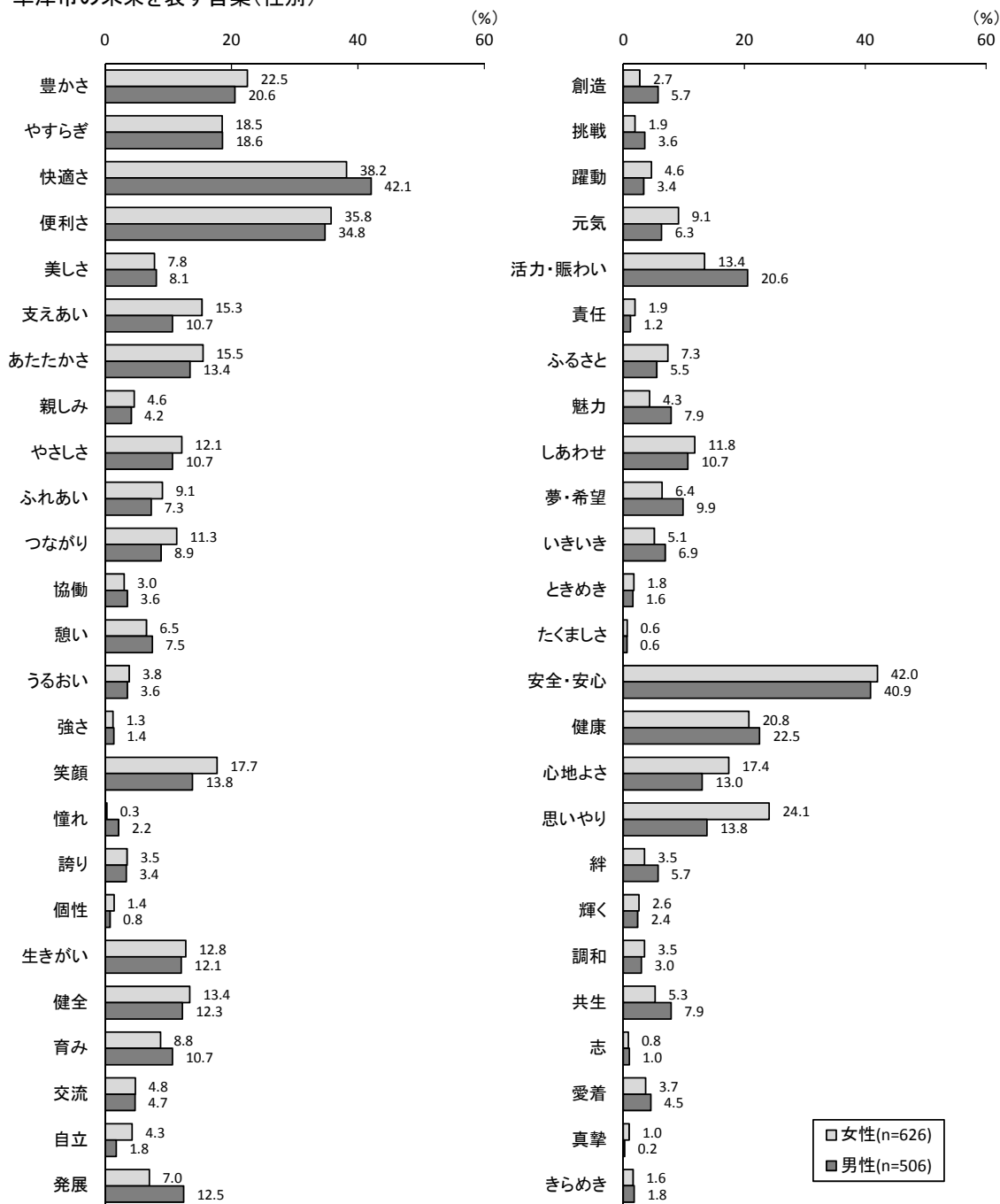
- ・ 「女性」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「安全・安心」で42.0%、次いで「快適さ」が38.2%、「便利さ」が35.8%となっています。
- ・ 「男性」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「快適さ」で42.1%、次いで「安全・安心」が40.9%、「便利さ」が34.8%となっています。

■ 年齢別

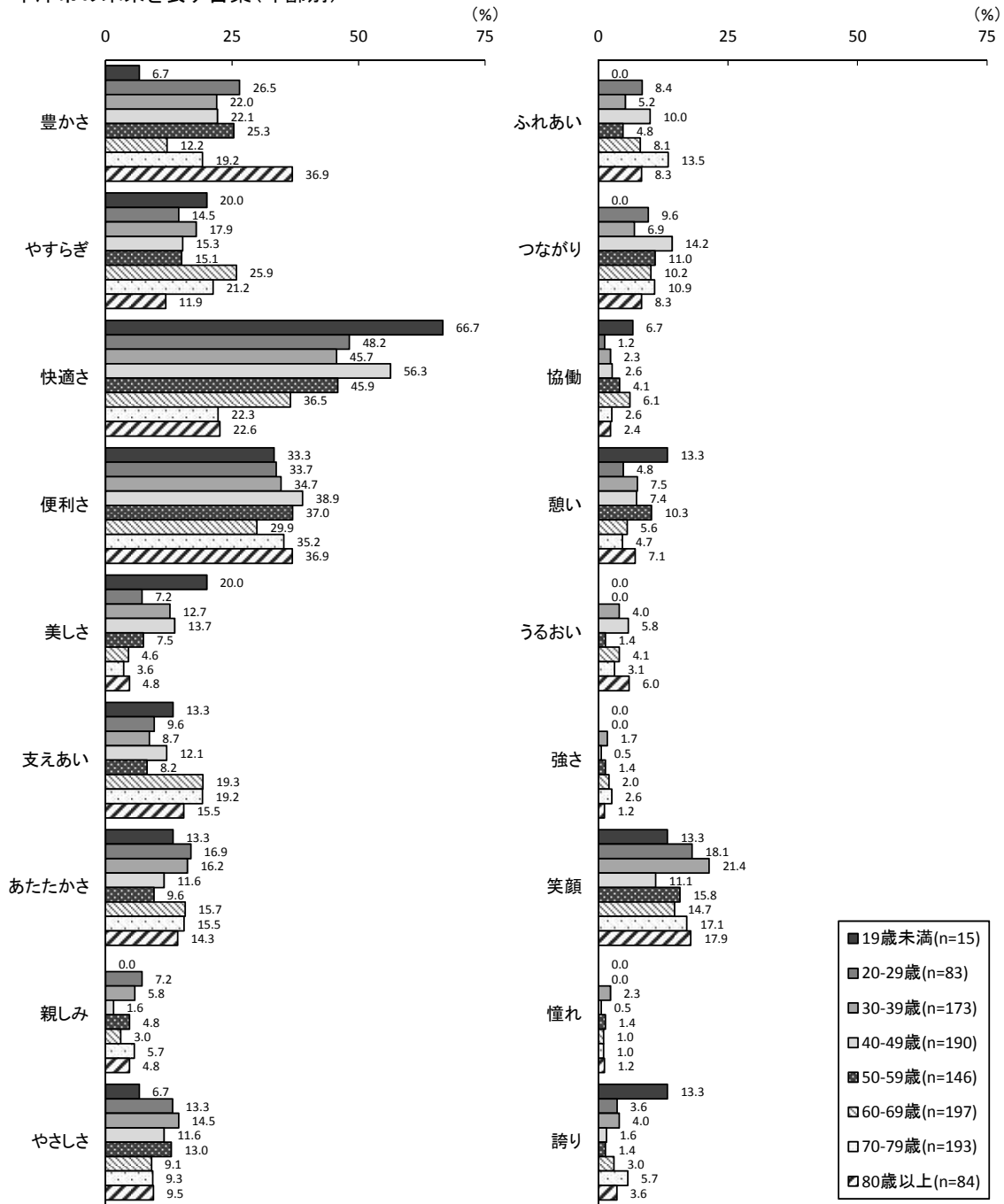
- ・ 「19歳未満」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「快適さ」で66.7%、次いで「安全・安心」が53.3%、「便利さ」が33.3%となっています。
- ・ 「20～29歳」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「快適さ」で48.2%、次いで「便利さ」が33.7%、「安全・安心」が32.5%となっています。
- ・ 「30～39歳」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「快適さ」で45.7%、次いで「安全・安心」が41.6%、「便利さ」が34.7%となっています。
- ・ 「40～49歳」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「快適さ」で56.3%、次いで「安全・安心」が41.1%、「便利さ」が38.9%となっています。
- ・ 「50～59歳」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「安全・安心」で51.4%、次いで「快適さ」が45.9%、「便利さ」が37.0%となっています。

- ・ 「60～69歳」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「安全・安心」で41.6%、次いで「快適さ」が36.5%、「便利さ」が29.9%となっています。
- ・ 「70～79歳」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「安全・安心」で37.3%、次いで「便利さ」が35.2%、「生きがい」が22.8%となっています。
- ・ 「80歳以上」で、ふさわしいという回答が最も多いのは「豊かさ」「便利さ」でともに36.9%、次いで「健康」が34.5%となっています。

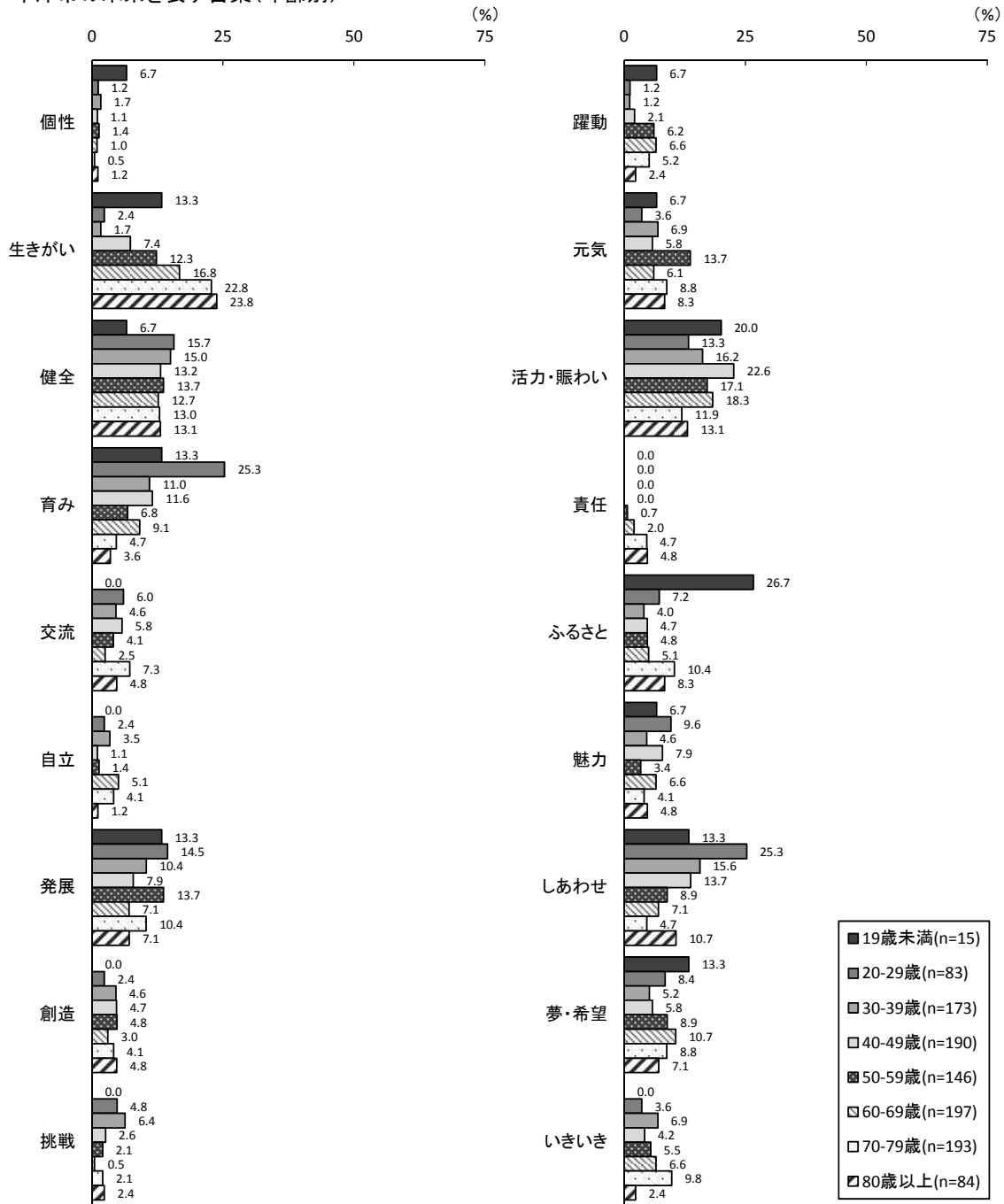
草津市の未来を表す言葉(性別)



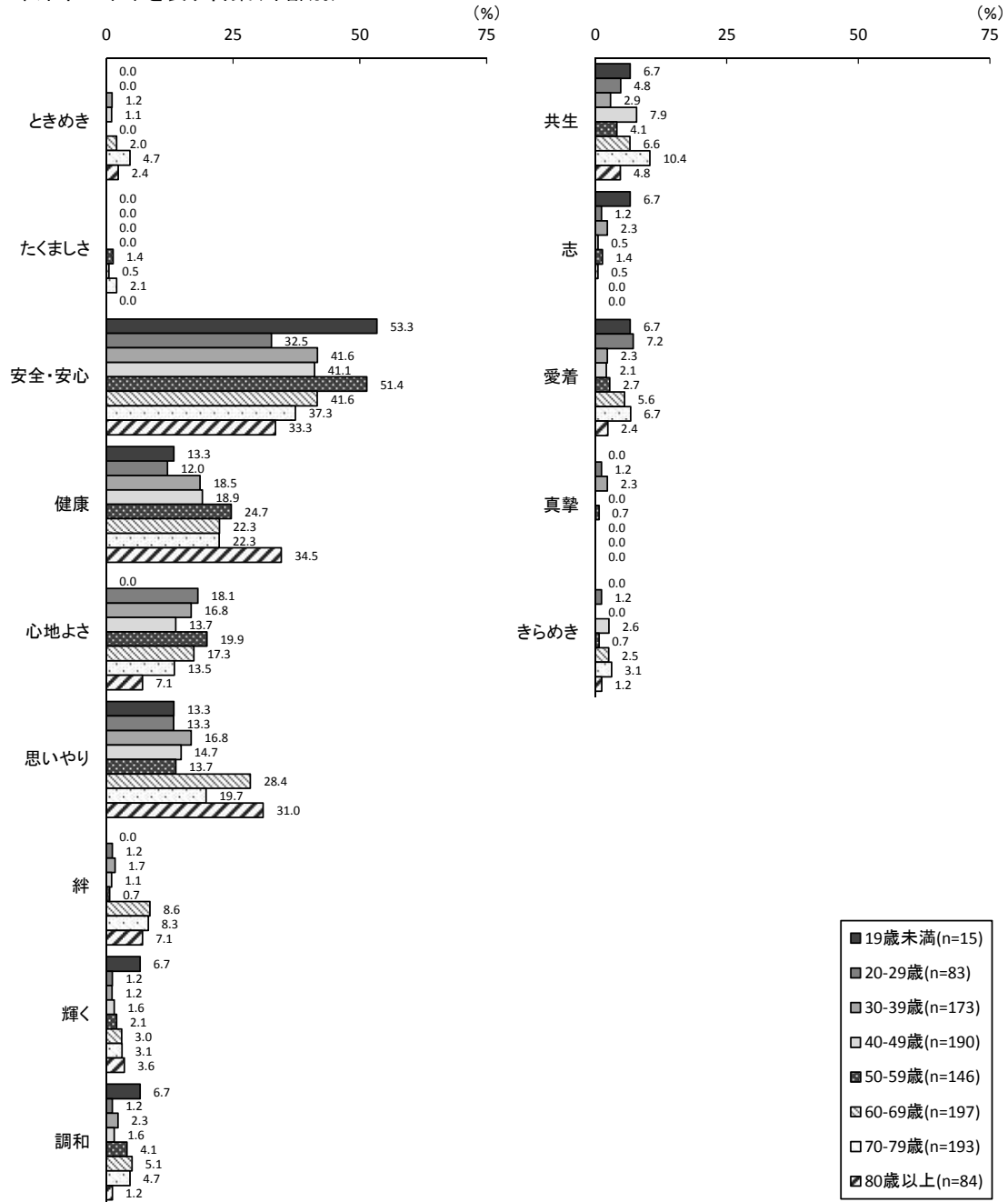
草津市の未来を表す言葉(年齢別)



草津市の未来を表す言葉(年齢別)



草津市の未来を表す言葉(年齢別)



【その他の言葉】

調査票の選択肢以外の自由記述として、以下のような言葉が挙げられています(2件以上挙げられた言葉のみ抜粋)。

- 自然…7件 / 楽しい、楽しみ、楽しく…7件 / 人、人と人…5件 / 愛…4件
- 環境…3件 / 共存…3件 / 暮らし、暮らす…3件 / 多様性…3件 / 緑…3件
- 未来…3件 / 喜び…3件 / 生きる、生きやすい…2件 / 穏やか…2件
- 落ち着き…2件 / 介護…2件 / 感謝…2件 / 子育て…2件 / 充実…2件
- 信頼…2件 / 生活…2件 / 成長…2件 / 都会…2件 / 和やか…2件 / 福祉…2件
- 平等…2件 / 文化…2件

その他の言葉の一部を、以下に紹介します（一部、文を訂正・抜粋）。

【自然】

- ・ 自然。
- ・ 自然。緑、水が豊富であり、大事にすべきものであるから自然を選んだ。
- ・ 自然美、自然食、自然死。
- ・ 自然が残っている。
- ・ 歴史と自然がある街。
- ・ 都会と自然の調和のとれた街。
- ・ 自然豊かな、新興都市。

【楽しい、楽しみ、楽しく】

- ・ 楽しい。(2件)
- ・ 楽しさ。
- ・ 楽しみ。
- ・ 安全で楽しく笑顔でいられる町。
- ・ 高齢者にとって住みがい（住んで楽しく老後の心配の少ない福祉施設が整備された）のある町。
- ・ みんなが、それぞれに楽しく、安全に暮らせる町 いろんなやり方で動物との共存、障害者にやさしい町。

【人、人と人】

- ・ 人と環境（地球）にやさしいまち。
- ・ 人にやさしい。
- ・ 未来、永遠、人と人。
- ・ 『結』心と心を、人と人を。
- ・ 上記（調査票の選択肢）に書かれていることばはすべて、草津市の未来につながっている。その土台になるのは「人」である。人と人との信頼こそ今後のコミュニティだと思う。

【愛】

- ・ 愛。(2件)
- ・ 愛、ぬくもり、見守り。
- ・ 愛があふれる。

【環境】

- ・ 人と環境（地球）にやさしいまち。
- ・ 喜び、なごむ環境作り。
- ・ 少子化対策を行い子どもたちが伸び伸び成長できる環境。

【共存】

- ・ みんなが、それぞれに楽しく、安全に暮らせる町。いろいろなやり方で動物との共存、障害者にやさしい町。
- ・ 共存共栄。
- ・ お年寄りとの共存。

【暮らし、暮らす】

- ・ 暮らしやすい、住みやすい草津市。
- ・ 安全・安心に暮らせる草津市。
- ・ みんなが、それぞれに楽しく、安全に暮らせる町 いろいろなやり方で動物との共存、障害者にやさしい町。

【多様性】

- ・ 多様性。
- ・ 多様性（ダイバーシティ）。
- ・ 多様性に喜び尊ぶ社会であること。

【緑】

- ・ 自然/緑、水が豊富であり大事にすべきものであるから自然を選んだ。（再掲）
- ・ 緑が豊かで清潔な街。
- ・ 緑豊かなあたたかい町。

【未来】

- ・ 未来。
- ・ 未来の〇〇を見つめる。
- ・ 未来、永遠、人と人。（再掲）

【喜び】

- ・ 喜び、なごむ環境作り。
- ・ 多様性に喜び尊ぶ社会であること。

【生きる、生きやすい】

- ・ すべての人が共に生きる。
- ・ 住みやすい、生きやすい。

【穏やか】

- ・ 穏やか。
- ・ 穏やか、落ち着き。

【落ち着き】

- ・ 落ち着き。
- ・ 穏やか、落ち着き。(再掲)

【介護】

- ・ 介護。
- ・ 税金が安い、介護保険料額が安い、水道料金が安い。

【感謝】

- ・ 平等、尊重、感謝、思いやり。
- ・ 感謝。

【子育て】

- ・ 子育てしやすい市。
- ・ 子育て世代に優しい。

【充実】

- ・ 充実。
- ・ 医療の充実、福祉の充実、充実。

【信頼】

- ・ 上記に書かれていることばはすべて、草津市の未来につながっている。その土台になるのは「人」である。人と人との信頼こそ今後のコミュニティだと思う。(再掲)
- ・ 信頼、寄り添う、対話、和楽。

【生活】

- ・ 生活のムダを省いたエコライフ。
- ・ 高齢化が進み、一人暮らしの人が増えている。町内で支えあい思いやりのある生活ができるよう望む。

【成長】

- ・ 成長。
- ・ 少子化対策を行い子供達が伸び伸び成長できる環境。

【都会】

- ・ 都会すぎない都会。
- ・ 都会と自然の調和の取れた街。

【和やか】

- ・ 和やか。(2件)

【福祉】

- ・ 医療の充実、福祉の充実、充実。(再掲)
- ・ 高齢者にとって住みがい(住んで楽しく老後の心配の少ない福祉施設が整備された)のある町。(再掲)

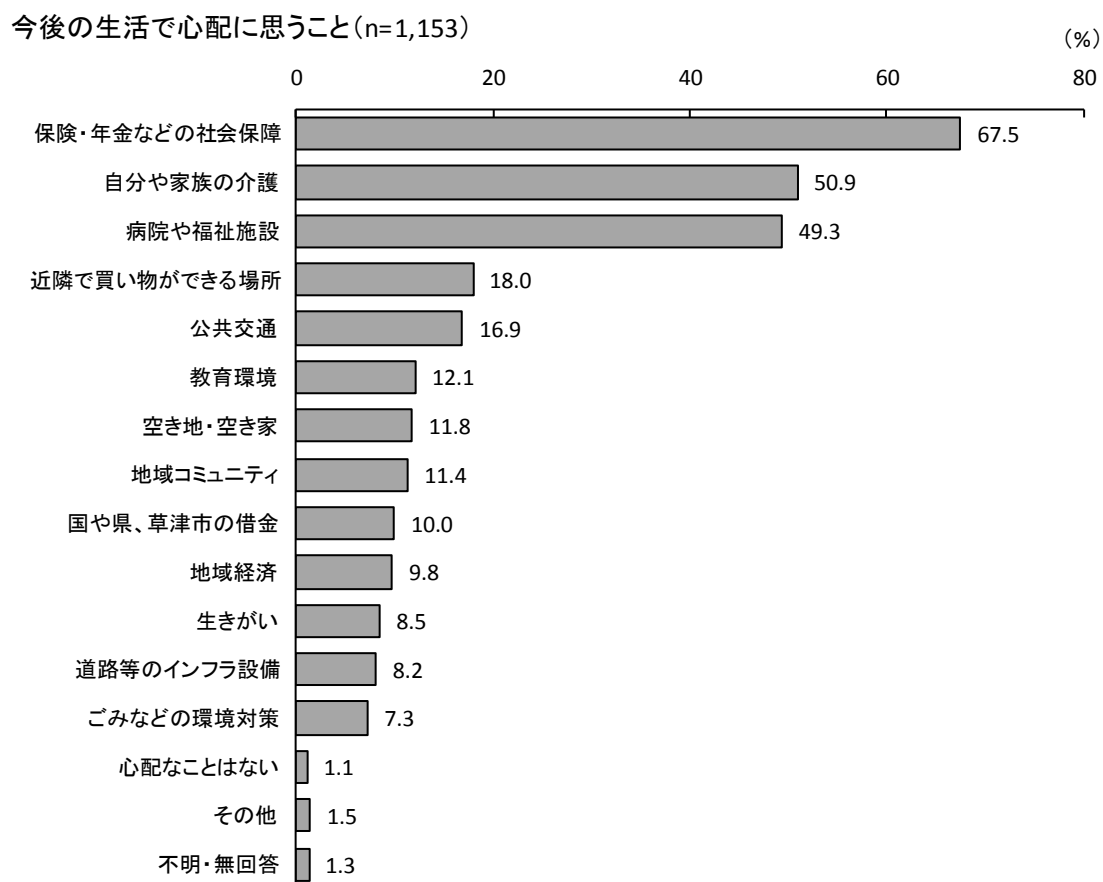
【平等】

- ・ 平等、尊重、感謝、思いやり。(再掲)
- ・ 平等、住みやすい。

【文化】

- ・ 文化的な街。
- ・ 税金を3億円もする風力発電に使わないで豊かな文化、美に使ってほしい。

(3) 今後の生活で心配に思うことについて



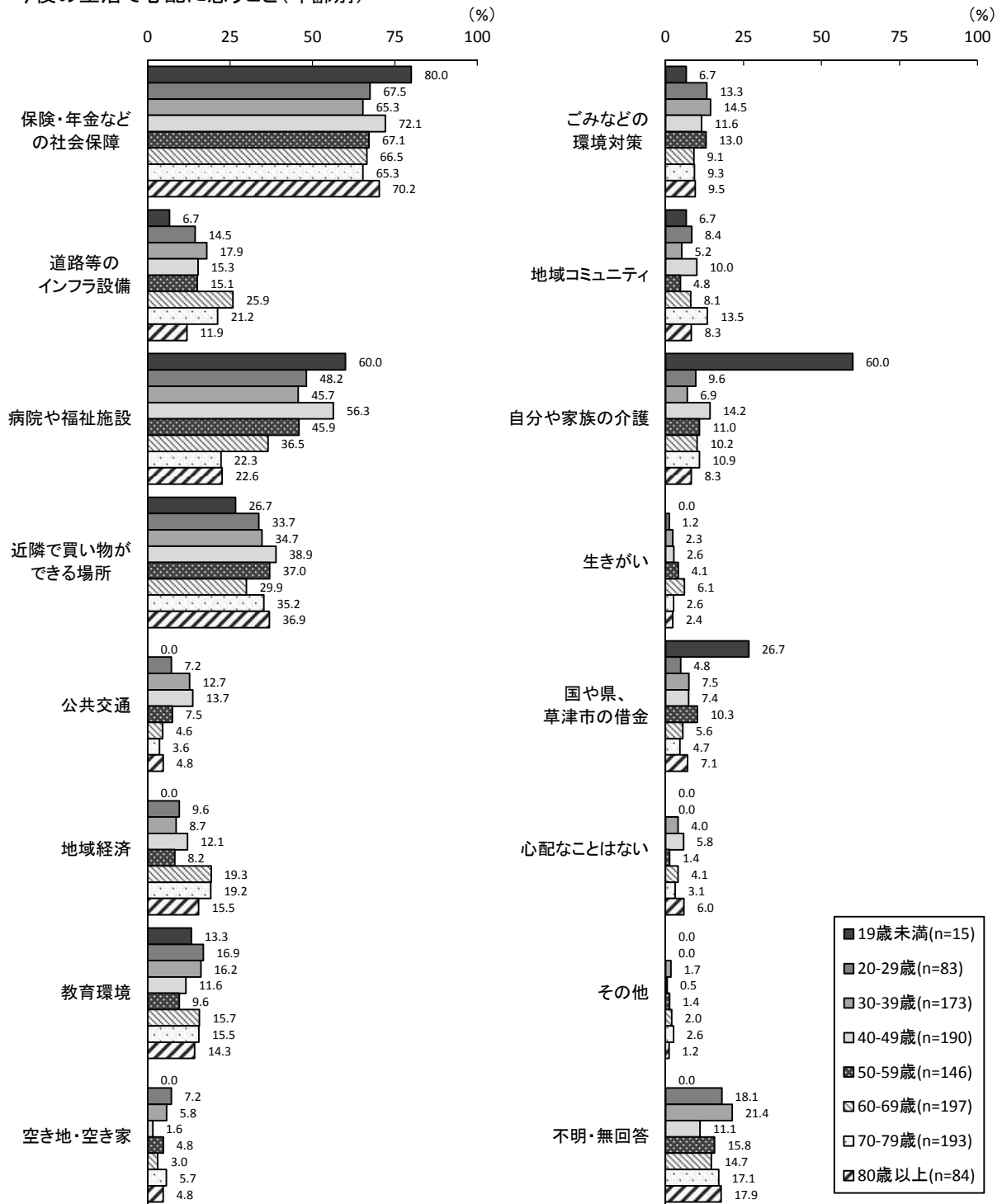
最も多いのは「保険・年金などの社会保障」で 67.5%、次いで「自分や家族の介護」が 50.9%、「病院や福祉施設」が 49.3%となっています。

■ 年齢別の結果

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		保険・年金などの 社会保障 67.5%	自分や家族の介護 50.9%	病院や福祉施設 49.3%	近隣で買い物がで きる場所 18.0%	公共交通 16.9%
年齢別	19歳未満	保険・年金などの 社会保障 80.0%	病院や福祉施設 60.0%	自分や家族の介護 60.0%	近隣で買い物がで きる場所 26.7%	国や県、草津市の 借金 26.7%
	20～29歳	保険・年金などの 社会保障 67.5%	自分や家族の介護 51.8%	病院や福祉施設 49.4%	公共交通 20.5%	近隣で買い物がで きる場所 16.9%
	30～39歳	保険・年金などの 社会保障 65.3%	自分や家族の介護 53.2%	病院や福祉施設 43.9%	教育環境 17.9%	近隣で買い物がで きる場所 14.5%
	40～49歳	保険・年金などの 社会保障 72.1%	病院や福祉施設 48.4%	自分や家族の介護 43.2%	公共交通 20.0%	地域コミュニティ 15.8%
	50～59歳	保険・年金などの 社会保障 67.1%	自分や家族の介護 52.7%	病院や福祉施設 48.6%	近隣で買い物がで きる場所 17.1%	空き地・空き家 15.8%
	60～69歳	保険・年金などの 社会保障 66.5%	自分や家族の介護 52.3%	病院や福祉施設 49.2%	近隣で買い物がで きる場所 20.8%	公共交通 17.8%
	70～79歳	保険・年金などの 社会保障 65.3%	病院や福祉施設 50.3%	自分や家族の介護 49.7%	公共交通 21.2%	近隣で買い物がで きる場所 18.1%
	80歳以上	保険・年金などの 社会保障 70.2%	自分や家族の介護 59.5%	病院や福祉施設 56.0%	近隣で買い物がで きる場所 22.6%	公共交通 14.3%

いずれの年代でも「保険・年金などの社会保障」「自分や家族の介護」「病院や福祉施設」が上位3つ以内に入っています。特に「保険・年金などの社会保障」は、すべての年代で最も多くを占めています。

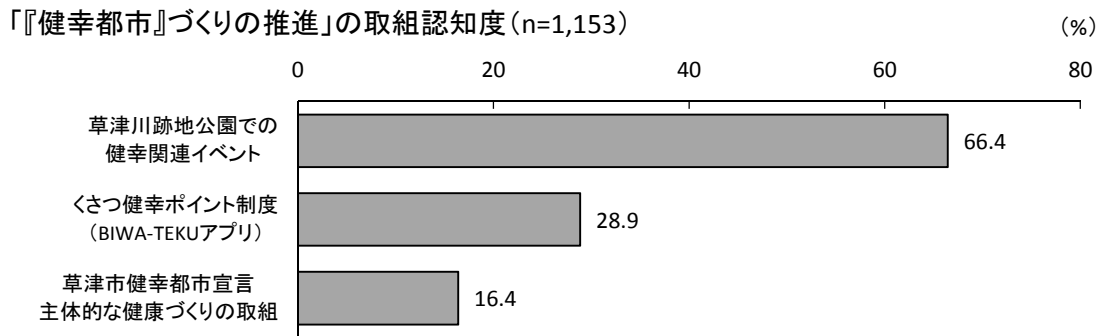
今後の生活で心配に思うこと(年齢別)



3. リーディング・プロジェクトの取組について

(1) 「『健幸都市』づくりの推進」について

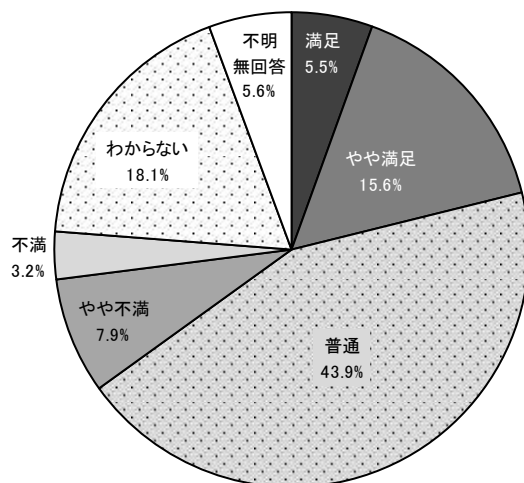
① これまでの主な取り組み



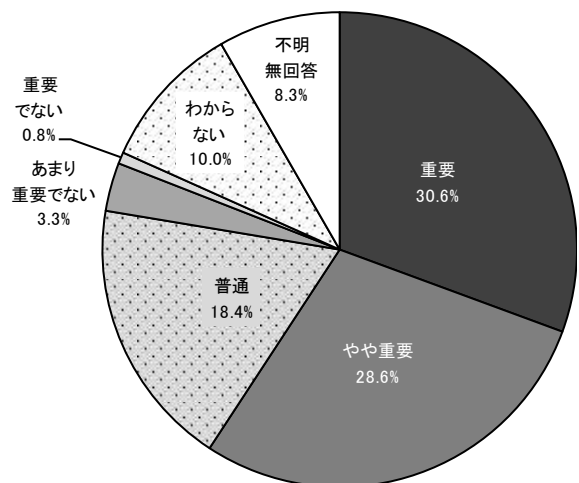
「草津川跡地公園において、人々の交流拠点、緑の憩いの空間などの特性を最大限に活用し健幸に関する楽しい体験ができるイベント（健幸フェア）やウォーキングイベント等を実施」の認知度は66.4%、「個人の健康づくりに気軽に取り組めるように、歩くことやイベント参加・けん診受診により、くさつ健幸ポイント制度を実施（BIWA-TEKU アプリ）」の認知度は28.9%、「住む人も訪れる人も健幸になれるまちを目指して『草津市健幸都市宣言』を行うとともに、地域の各まちづくり協議会においても、各地域の課題や特色に応じた主体的な健康づくりの取組を実施」の認知度は16.4%でした。

② 現状の満足度と今後の重要度

「『健幸都市』づくりの推進」の満足度 (n=833)



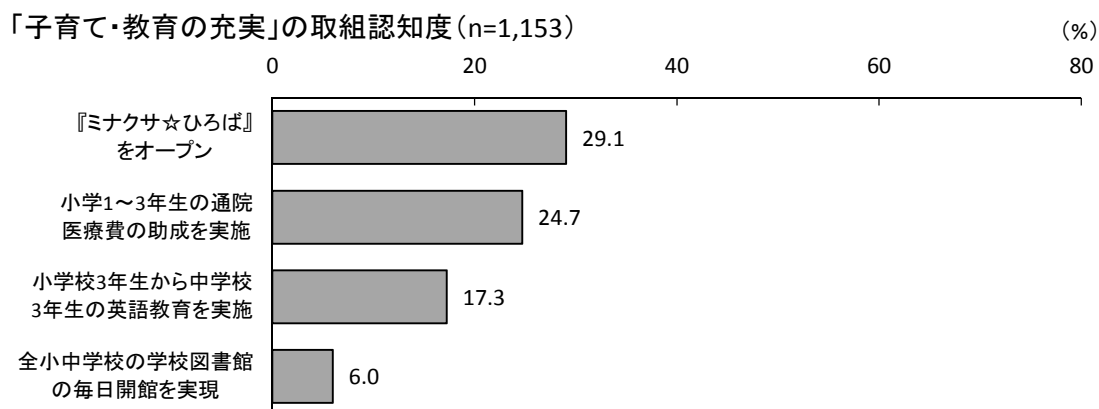
「『健幸都市』づくりの推進」の重要度 (n=1,153)



現状の満足度について「満足」「やや満足」と回答した人は21.1%でした。今後の重要度について「重要」「やや重要」と回答した人は59.2%でした。

(2) 「子育て・教育の充実」について

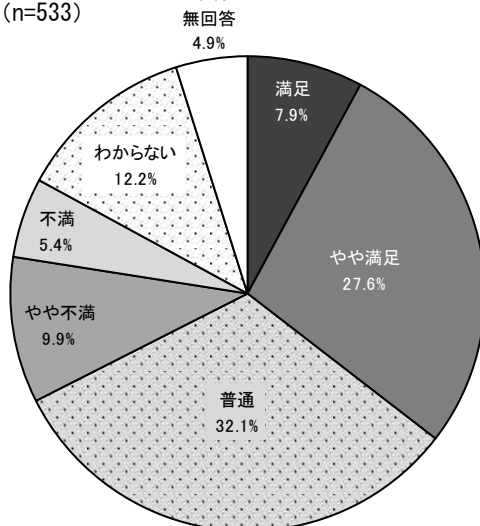
① これまでの主な取り組み



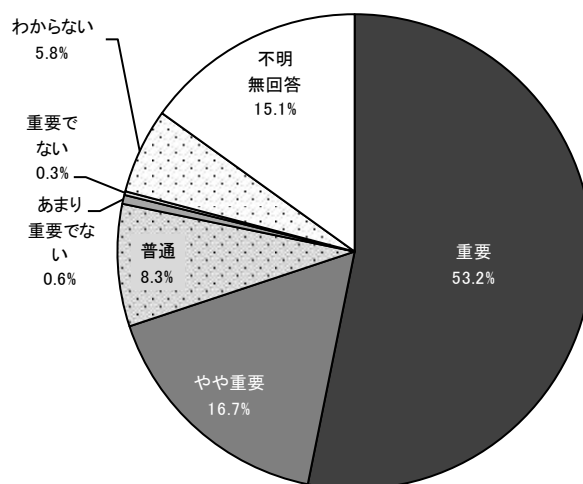
「子どもとその保護者の交流の場の提供や子育て相談などを充実させるため、西友南草津店2階に子育て支援拠点施設として『ミナクサ☆ひろば』をオープン」の認知度は29.1%、「子育て世帯のさらなる経済的負担の軽減を図るため、小学1～3年生の通院医療費の助成を実施」の認知度は24.7%、「英語教育でALT（外国人英語指導助手）を全20小中学校に、JTE（日本人英語指導助手）を全14小学校に配置し、小学校3年生から中学校3年生の学級で授業を実施」の認知度は17.3%、「学校司書の派遣日数を増やし、全小中学校の学校図書館の毎日開館を実現」の認知度は6.0%でした。

② 現状の満足度と今後の重要度

「子育て・教育の充実」の満足度 (n=533)



「子育て・教育の充実」の重要度 (n=1,153)



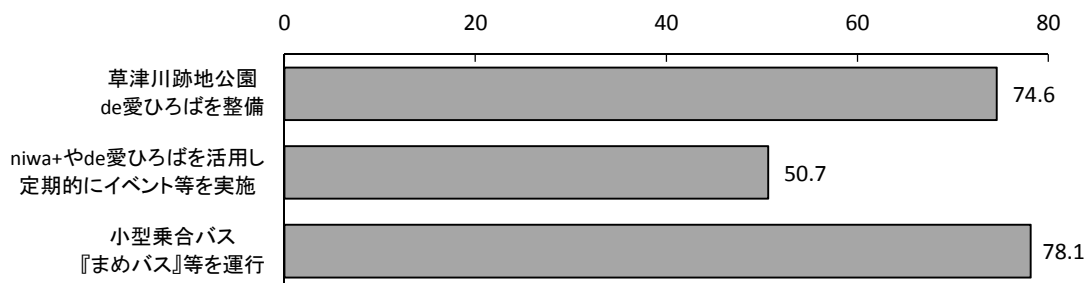
現状の満足度について「満足」「やや満足」と回答した人は35.5%でした。

今後の重要度について「重要」「やや重要」と回答した人は69.9%でした。

(3) 「“まちなか”を活かした魅力向上」について

① これまでの主な取り組み

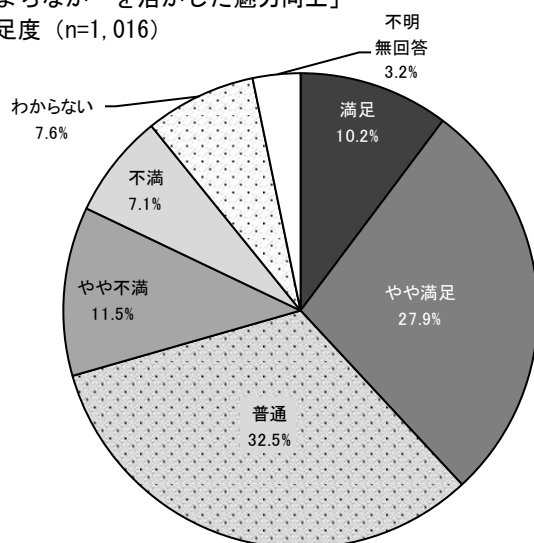
「“まちなか”を活かした魅力向上」の取組認知度(n=1,153) (%)



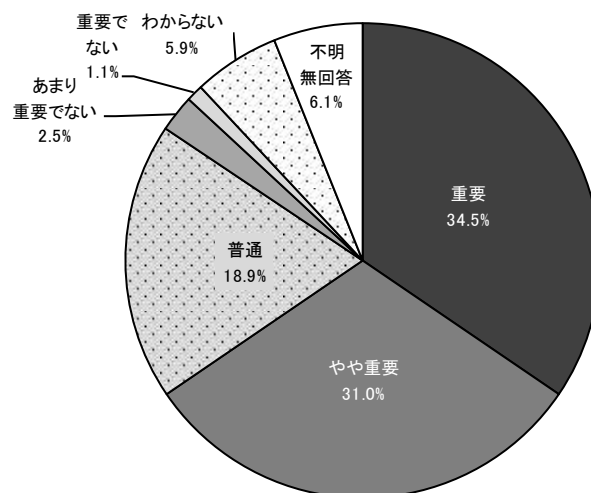
「魅力あふれる空間づくりを進め、多様な市民活動の場として、“にぎわい”と“うるおい”を創出する空間づくりのため、草津川跡地公園 de 愛ひろばを整備」の認知度は 74.6%、「中心市街地の活性化のため、niwa+（ニワタス）や草津川跡地公園 de 愛ひろばなどの公共空間を活用し、定期的にイベント等を実施」の認知度は 50.7%、「公共交通ネットワークの充実を図るため、路線バスが走っていない地域で小型乗合バス『まめバス』等を運行」の認知度は 78.1%でした。

② 現状の満足度と今後の重要度

「“まちなか”を活かした魅力向上」の満足度 (n=1,016)



「“まちなか”を活かした魅力向上」の重要度 (n=1,153)

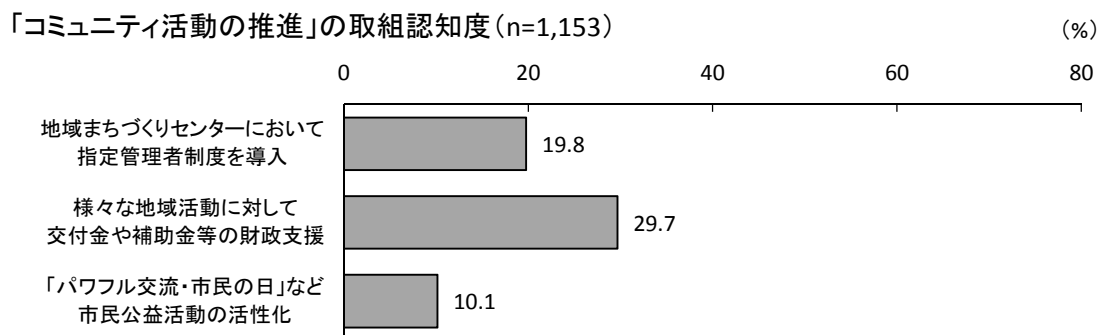


現状の満足度について「満足」「やや満足」と回答した人は 38.1%でした。

今後の重要度について「重要」「やや重要」と回答した人は 65.5%でした。

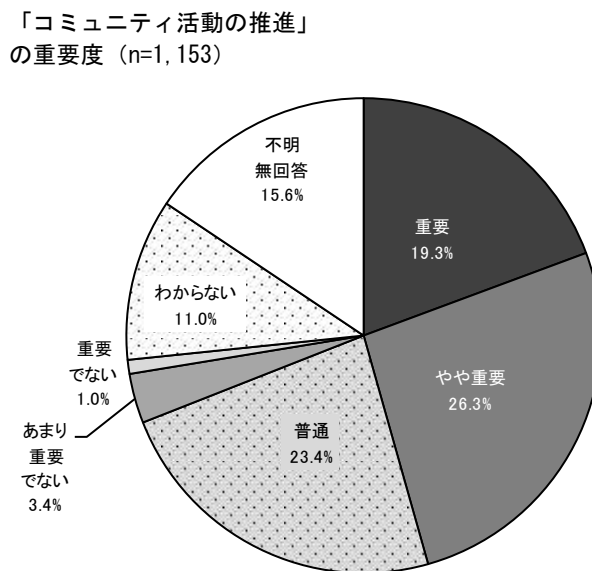
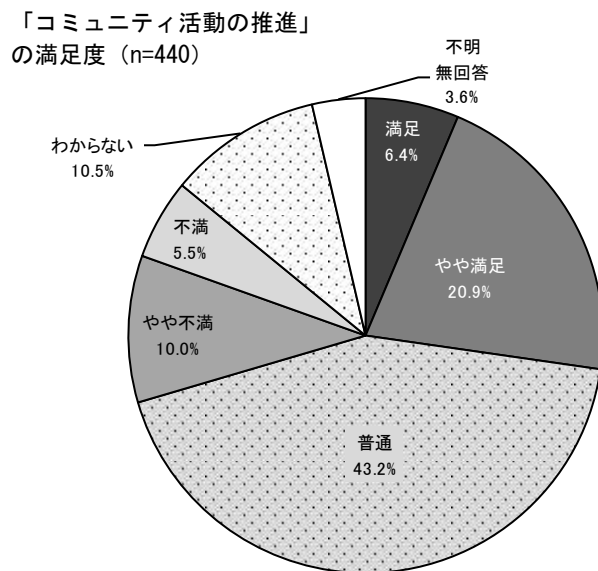
(4)「コミュニティ活動の推進」について

① これまでの主な取り組み



「市内の地域まちづくりセンターにおいて、各まちづくり協議会による指定管理者制度を導入し、地域のまちづくり拠点として、市民の自治意識の醸成や、市民ニーズに応じた利用促進を図った」の認知度は19.8%、「町内会をはじめとした様々な地域活動に対して、交付金や補助金等の財政支援を行い、地域と行政による協働のまちづくりの推進を図った」の認知度は29.7%、「コミュニティ振興を目的とする（公財）草津市コミュニティ事業団と連携し・協力し、「パワフル交流・市民の日」などの交流イベントの実施等、市民公益活動の活性化を図った」の認知度は10.1%でした。

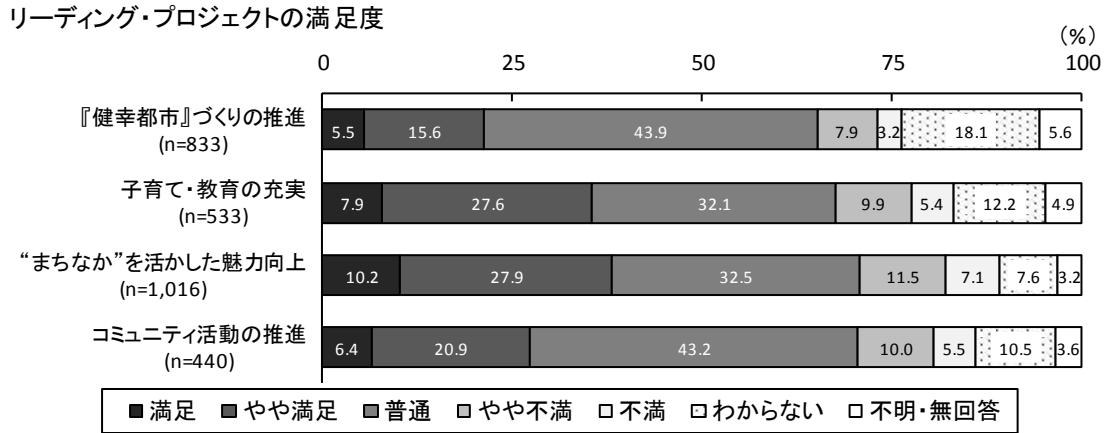
② 現状の満足度と今後の重要度



現状の満足度について「満足」「やや満足」と回答した人は27.3%でした。
 今後の重要度について「重要」「やや重要」と回答した人は45.6%でした。

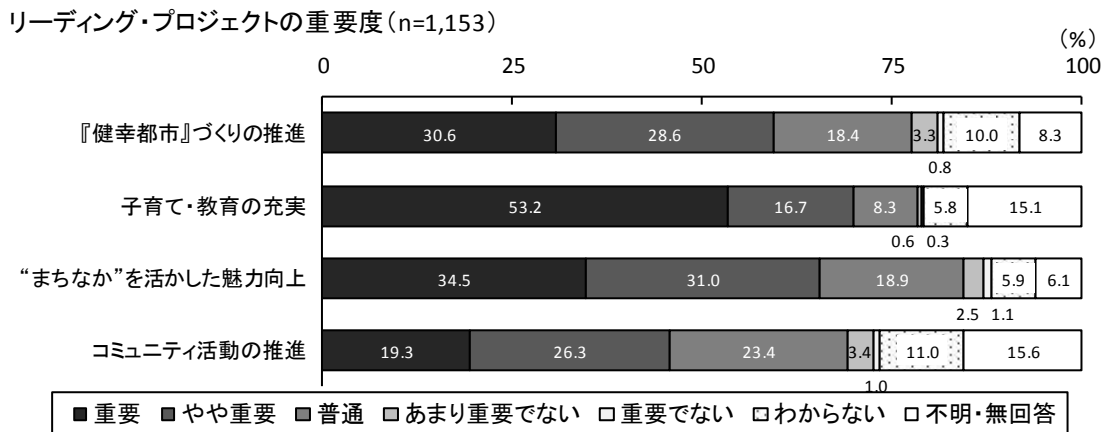
(5) リーディング・プロジェクトの満足度・重要度の比較

① リーディング・プロジェクトの満足度



「満足」「やや満足」を足し合わせた割合で見ると、最も満足度が高いのは「“まちなか”を活かした魅力向上」で 38.1%、次いで「子育て・教育の充実」が 35.5%、「コミュニティ活動の推進」が 27.3%、「『健幸都市』づくりの推進」が 21.1%となっています

② リーディング・プロジェクトの重要度



「重要」「やや重要」を足し合わせた割合で見ると、最も重要度が高いのは「子育て・教育の充実」で 69.9%、次いで「“まちなか”を活かした魅力向上」が 65.5%、「『健幸都市』づくりの推進」が 59.2%、「コミュニティ活動の推進」が 45.6%となっています

4. 今後草津市に期待することや、これからの草津市のまちづくりについて

自由記述による意見の一部を、以下テーマ別に紹介します（一部、文を訂正・抜粋）。

【安全・安心について】

- ・ 治安については最優先してもらいたい。顔認証のカメラを設置する等犯罪者の検挙に努めてもらいたい。
- ・ 学生が多いので原付バイクなど危険な運転が多くて困る。
- ・ 治安の維持に力を入れ今までと同様に住みやすい街として子どもの成長を見守りたいと思っている。
- ・ 駅周辺にはマンションが建ち並び、治安に不安がある。
- ・ 治安の悪い地域があると聞いている。子どもが安全に過ごせるよう、不安を取り除いてほしい。
- ・ 第一に、安全・安心のある街作りが大切であると思う。草津市での犯罪が多すぎると思っている。各場所に防犯カメラ設置を。各地域、学区町内、防犯意識が足りていない。地域住民は安心もできず、草津市の取り組みなどそれ以前の問題である。
- ・ 子どもたちや孫たちに、自分の「ふるさと」と、いろんな人に紹介できるような、住みよい（安心安全）まちにしていきたい。
- ・ AIを活用して、便利で安全な街づくりを目指してほしい。
- ・ 田舎ならではの安全安心を保ちつつ、他県からも住みたいと思われる市にしてほしい。
- ・ 子どもたちが、安全安心に過ごせる市にしてほしい。また、教育にもこれからも力を入れてもらいたい。
- ・ 子どもが安心して暮らせるまちにしてほしい。子どもたちの交通の安全・防犯体制を整えることが最優先だと考える。草津川跡地公園などいくつもの公園を整備するよりも重要。

【高齢化について】

- ・ 高齢化社会なので福祉等に力を入れていただき、安心して長く住める地域にしていきたい。
（同様の意見多数）
- ・ 高齢者が多くなるため、各地区の市民センター等で高齢者向けの運動施設や運動できる機会を作ってほしい。ジムに通いたいが、高額であり若者向けの施設が多い。週一回でも簡単なダンス、体操、声を出して歌うなど、サークルを作ってほしい。
- ・ 少子化にはどこも力を入れていただけるようだが、高齢化の方にも、もっと力を注いでいただけたらと思う。安心して、これから歳を取れるようにと。年金などの不安が増えていくのでは、と思うばかりである。
- ・ 高齢化時代で、独りで住んでいる人が多いので、もっと見回りや声かけをしてほしい。
- ・ 高齢化に伴い、空き家の増加が予想されるので、市が借り上げ、ケアハウスや老人、子どもの集いの場としての有効活用を積極的に推進してほしい。また、孤独死を無くすためにも、「両隣の付き合い」など小規模のコミュニティを見直す施策をお願いしたい。

- ・ 高齢者を活用し、多分野での知識経験を生かした教育、市政等への参考意見の収集等、高齢者の生きがいつくりや老化防止を含め、多いに人との関係を取りやすい環境の整備で積極的な行動を促すイベント等を開催してはどうか。
- ・ 実家に帰ると、首都圏で人口は増えつつも、既に高齢化した地域の姿が目につく。草津市も問 7 に書かれた事項に関する施策を早目に進めるべきだと思う。
- ・ これから高齢者が多くなっていく中で高齢者が誰でも行ける場所があればいいと思う。高齢化が進む中で介護士、ヘルパーの人材の確保が困難になるので、各地域で有償ボランティア等を募集し、定期的に各家庭の訪問、確認等の手助けをしてもらう。
- ・ 高齢者と子どもの交流のあるまちづくりを希望します。人口が増え、子どもばかり目を向けられがちだが、介護を受けている人、介護をされている人にもっと優しいまちづくりをしてほしい。市役所に相談に行ったが、あまり親身になってもらった感じではなく、とても残念に思った。これから高齢者もますます増えると思うので、子供も大切だが、両方が助け合えるまちづくりを目指してもらいたい。他の市にない両方が交わる取り組みがあれば、もっと人が入ってくるまちになる。
- ・ 昼間の 1 人暮らしの高齢者が多い。外出はデイサービスや通院だけで楽しくない。
- ・ 高齢者に技術講習会などを受ける機会を作り、シルバー人材センターやボランティアで活躍できるようにすると、生きがいや健康増進につながる。
- ・ 高齢者の健康寿命を延ばすためには、全身の筋力の維持ならびに増強が必須であると考えている。高齢者が利用できる公共トレーニングジムの普及や民間トレーニングジム利用に際しての助成策を講じることにより、筋力トレーニングと有酸素運動を通じて健康体を維持することを奨励するような施策を立案し、実行していただきたい。

【子育てについて】

- ・ 子育て世帯の経済的負担を減らすのであれば、小学校卒業まで医療費を助成してほしい。
(同様の意見多数)
- ・ 子育て費用が軽減できるようにしてほしい。
- ・ 子育て世代としては、保育園や幼稚園等の整備を早急に行ってほしい。
- ・ 小学校の学区編成を考えてほしい。子育て、教育の充実に取り組んでいただけるとこれからも住み続けたいと思う。
- ・ 子育て教育の充実を。子どもは地域の宝、近所・地元が育てる意識を。「これだけやっておけばいいでしょう」ではダメ。
- ・ 子どもの教育に力を入れることで、周辺都市からの転入も見込めるので、子育てしやすい環境づくりに力を入れてもらえるとよい。
- ・ 子育て環境については不満しかない。
- ・ 子育て環境の更なる充実を。
- ・ 京阪神へのアクセスも良く、子育て世代が多く暮らすまちならではの、共働き・子育てしやすいまちづくりを期待している。

- ・ 約一年前に関東の地方都市から転入してきたが、草津市の印象としては、あまり教育や子育てに力を入れてないと感じた。
- ・ 子育て教育とあるが、子どものいない、できない家庭もある。そんな方にも何かできること、参加しやすいイベントなどをしていただくと、地域での子育ての大切さや目配りが少しでもアップするのではないか。
- ・ 今年子どもが生まれるが、もっと女性が子育てしやすい環境や働きやすいサービス、施設がほしい。情報があまりなく、わかりやすい情報やコミュニティもほしい。
- ・ 若く出産される方も多く、経済が厳しい方も多いと思う、子育て支援等に期待している。
- ・ 子育て中なので、現時点では子どもの教育環境のことが一番気になっている。先日、滋賀県の公立小中学生の学力テストの結果が全国最下位レベルだという記事を読み、引越しを考えるほど驚愕した。草津市には有効活用できそうな広大な土地、豊かな自然があるので、未来を担う子どもたちが伸び伸びと、教科書だけに囚われない、多角的な勉強、経験を積めるような施策を考えていてもらいたい。
- ・ 引き続き、子育てしやすいまちづくりをお願いしたい。
- ・ 子育てがしやすい町という印象は持っている。少子高齢化という中で高齢者に対する対応が必要な中でも、子ども、若者への対応は他の都市との差別化として必須だと思う。子どもへの対応はこれからも期待している。

【公共交通について】

- ・ まめバスの回数が少ないのでもう少し増やしてほしい。(同様の意見多数)
- ・ 各地で催しがあっても、そこへ行く足の手段がない。交通網が充実していない。市バス等の充実や、高齢者が乗り物に乗りやすくなるためにパスがほしい。なごみの郷へのバスを何とかしてほしい。
- ・ 高齢化が進むと、高齢者の運転が増えて危険である。もっと公共交通ネットワークを充実させて、どこへ移動するにもアクセスを便利にしてほしい。今のまめバスでは不十分に思う。
- ・ 公共交通が貧弱である。まめバスは人の集まる場所(駅、商業施設、病院、学校、集合住宅、市役所等)を頻繁に安く走った方が市内は活性化する。今のままでは利用価値が低い。
- ・ 高齢化に伴い車の免許返上を考えていく中、公共交通の充実を真剣に考えてほしい。例えば、大型バスでなく、まめバスよりもっと小型でランニングコストを抑えた車両の導入と細やかなコースと運行回数を希望する。
- ・ 現状草津市にはJR以外の公共交通機関がなく、JRが止まると何もできない状態になることも多く、JR以外の私鉄など、何らかの利便性の高い交通機関を考えてほしい。
- ・ 車も運転しなくなり、バスの本数も少なく、まめバスも来ないので不便である。イベントに参加できる人にはよいが、もう少し家にいる人のことも考えてほしい。
- ・ 志津学区にもまめバスが来るようにしてほしい。健診時などに不便である。駅前しか便利でない。

【道路・交通について】

- ・ 人口増加に伴い、交通量も増加し、県道など従来からある道路では朝夕を中心に渋滞が各所で起こっている。大きな事故が起きない内に、何とかしていただきたい。
- ・ 交通事故のないまちづくりを期待している。車が優先のまちでは困る。子どもたちが元気に外で遊べるまちづくりをお願いしたい（老人、子供たちが明るくなるように）。
- ・ アルプラザ草津周辺、大津～栗東線の交通渋滞の対策をしてほしい。
- ・ 街道のまちということもあって、交通量が多いのはよいが、少し危険な状況にある。人が歩きやすいまちづくりも大切である。
- ・ 至る所で交通事故が発生しており、それが滋賀県で住みたくない理由の1つである。
- ・ 南草津駅東口の交通渋滞のマンネリ化を解消するため、早急に道路整備を実行してほしい。
- ・ 人口増加と交通量が増えているため、狭い道での危険性が増している。歩行者の安全と道路、交通整備の向上をお願いしたい。
- ・ 南草津周辺では小学校から大学生まで多くの若者がいるため、防犯や交通事故防止の取り組みをさらに大切にしていきたい。
- ・ 人が集まるであろう都市の交通整備はまだ弱く、通勤時間帯の渋滞はその筆頭だと感じている。工場の多い地域ではトラック専用道路や工場に出入りするための信号設置などの対策をお願いしたい。

【草津川跡地について】

- ・ 草津川跡地をもっともっと利用するよう考えた方がよい。
- ・ 草津川跡地で競技場みたいなのを作れないのか。
- ・ 旧草津川跡がまだ整備されていなくて残念に思う。新しい体育館やプールができる時期に合わせて整備してほしい。また、桜並木を復活させてほしい。
- ・ 早急に草津川の跡地等を整備してグラウンドゴルフコースを作っていただきたい。
- ・ 草津川跡地公園 de 愛ひろばに、焼きたてパン屋さん（おいしい）等があればよい。
- ・ 草津川跡地公園 de 愛ひろばを利用した。ホットヨガやカフェや歩ける所もあり、とても良い場所だと感じたが、車で出かけたため、駐車場利用が一時間というのには驚いた。せめて施設等利用した時には時間延長などの対応があればよいと思った。
- ・ 旧草津川の堤防の高さを全くないようにして、その両側でどこでも自由に行き来できるようにする。
- ・ 草津川跡地公園の整備は子育て世帯、マンション住まいにはとてもうれしい。砂場があると嬉しい。
- ・ 旧草津川（天井川）がゴミ置き場になっている（水たまりに虫がわく）。
- ・ 草津川跡地開発終了後は、葉山川・伊佐々川の整備を期待する。四季折々の草花や小魚の群れは、何物にも代えがたい憩を感じる。
- ・ 草津川跡地公園 de の愛の広場などの企画及び実行を見て、感心した。
- ・ 旧草津川跡地の整備を早く終わらせてほしい。
- ・ 気軽に交流できる場と催しを多く企画してほしい。草津川堤防の活性化をもっとしてほしい。

- ・ 津川の跡地公園はできたが、桜がなくなり、草津の大きな名所が一つ消えてしまったのは残念である。今後は昔の風情も大切に残すような取り組みを期待する。
- ・ 旧草津川に鉄道や無人バス専用のバスレーンを作り、琵琶湖から駅までのアクセスを充実させる。
- ・ 草津川跡地利用の計画と進捗状況について、もっと広く、詳しく情報発信すべき。
- ・ 草津川跡地にドッグラン建設を。
- ・ de 愛広場はとても整備がされていて、散歩によく利用している。子ども達の交流の場にもなっており、イベントもあり、市民として他府県の友人が草津市に来た時、よく案内している。良い広場ができたと家族皆が喜んでいる。

【イベント等について】

- ・ これからは SNS で内外に発信していけばよいと思う。そのためには見た人に訴えかけられるよう、魅力的なイベントや自慢できる景色などの発信、知らせる努力をもっとすべき。
- ・ さまざまなイベントがあり、子どもも楽しめ、文化や歴史に触れられるのが良い。マルシェをしてほしい。遊べる施設&観光スポットがほしい。
- ・ 市が活性化するための発信力、イベント等の情報等を全国に力強く発信できるようなイベントを期待する。
- ・ 種々のイベントの再検証を。予算があるからするのではなく、市民全員が関わるものにする。
- ・ 東近江市、彦根市等と比較して、市を PR するイベントがない（滋賀県版ニュースに草津市が載らない）。草津の特色がない。
- ・ 市のイベントが増えているようで嬉しい（スポーツ、講義）。
- ・ 「de 愛ひろば」で産地直送の食糧品を売り出すイベントを年に何回か実施していただきたい。
- ・ ハロウィンなどに de 愛広場でイベントがあれば、子どもと参加したいと思う。
- ・ どんなイベントでも関係者のみの楽しみになっているのではないか。一般市民が喜んで参加できるものをお願いしたい。
- ・ 都市計画の中心に、駅近のエリアを活用した「niwa+」や「de 愛ひろば」の活用が据えられていることはとても共感でき、これから定期的にイベントを開催してほしいし、できるように枠組みを作り、民間への門戸を開いてほしい。
- ・ イベントを知ってもらう広告を考える。行き渡っていないように感じる。
- ・ 土曜日にも仕事をしているので、土曜日にあるイベント等に参加できない。土曜日に多い気がする。
- ・ まだ草津市に転入して 1 年だが、取り組み活動を知らないこともある。若者に向けたイベント活動をして、アピールをすればよいと思う。
- ・ 市民が参加しやすいイベントを増やしてほしい。
- ・ 野村体育館で様々なイベントをしてほしい。
- ・ 草津駅周辺のイベントが多く、活気がある市だといつも誇りに思う。ハロウィン、街あかりイベント、駅ライトアップなど、子どももお年寄りも楽しめてありがたい。
- ・ 若い人を中心に定期的にイベントを行っていて好感が持てる

【地域社会について】

- ・ 果物狩りとか、芋掘りとかのイベント（地域交流）などがあると、子どもから老人までつながり、防犯やコミュニティ拡大でよいと思う。
- ・ 地域の町内活動の拠点としての町内会の役員の担い手がない。最悪の場合、町内会退会の人も多々出てきている。何とかならないのかと思う。
- ・ 仕事をしながら、地域のこと、子どものこともするのが大変である。地域は高齢者が多く、役などの負担が大きいので各地域に少しでも楽になるよう働きかけていただけたらありがたい。地域コミュニティの形成にはそれぞれの地域事情により必要な手法や順序が異なると考える。すべての学区において、同一の手順、方法で運営されているのを見ると、以前との変化が分かりにくく、面白みがない。新たなコミュニティの担い手が参入する予見もなく、結果コミュニティセンターは従来の「既得権」のある団体の巣窟になっているように思う。
- ・ 安心して子育てできる環境・地域とのつながりをもっと大切にしていきたい。町内会は必要だと思うが、いつまでも古い時代のやり方をおしつけられて本当に困っている。「若いモンがやってくれ」と言われ、やろうとしても口出しされ、常に監視されているので、時代に沿った事がなかなかできない。これでは若い人たちや子どもが町内会も入りたがらない。
- ・ 地域との交流がないため、草津市の取り組みについての情報源はくさつ広報や学校経由しかない。知らないものも多くありそうなので、もっと情報を得られる方法を多くしてほしい。
- ・ 各地域の問題点については、法律等による判断だけでなく、地域住民の思いを十分に汲み取った対応等をしていただけるとありがたい。
- ・ 高齢世代ばかりの住宅地（町内会）が増える中、行政が地域に依存、任せすぎても限界がある。コミュニティが成立しない環境が増えてくる。
- ・ 地域まちづくり事業について、毎年同じ事業で同じようにお金が使われている現状がもったいない。みんなの税金が、このように使われている。何かを変更できればと思う。このようなことが、これからも続けられるのであれば、自治会に加入しない人がもっとも増えてくる。
- ・ ボランティアや地域に根ざした活動を推進している方は、種々な関わりの中から情報が入るが、今では公民館に関わる事も少なくなり、私たちが地域に根ざした事案にもっと関心を持つべきと思っている。
- ・ 町内役員の負担を減らしてほしい。要請があれば参加はするが、必要かと思ってしまう。地域によっては短い周期で役員が回ってくるので負担でしかない。
- ・ 自分は草津市内で働いていないので、地域への関わりが薄く、あまり草津のことは知らない。まちが発展することは良いことなので、協力できることがあればという気持ちはある。自分以外にも県外へ仕事に出ている人は多くいるはずで、この人たちも外から見た草津の印象を持っているから、もっとアイデアを集める方法や協力できることを考えた方がいいと思う
- ・ どの地域でもそうだろうと思うが、次の担い手の方々の就労年齢が上がり、なかなか地域での世代交代ができないのが問題である。
- ・ コミュニティ活動については、限られた地域での活動で何ら興味もない。単なるガス抜きに終わっている。

- ・ 若い住民が地域活動に積極的に関わろうとしないため、苦慮している地域が多い。交付金・補助金を支給すれば事足りるとしているのではないか。今や高齢者が中心になりつつある地域活動の見直しを検討すべき。
- ・ 地域コミュニティが古い因習に囚われており、新しい住民を取り込めていない。また、税金が投入されている地域コミュニティの財務も不明瞭である。

【市行政について】

- ・ リーディング・プロジェクトの取り組みについて、初めて目にした。24年間草津市に住んでいてすごく残念に思っている。行政として大変だと思うが、さまざまな方法で取り組みをしていることを住民に知らせて欲しい。また、参加できる環境を作るべき。
- ・ 行政全般に亘る点検・見直しと人材活用を。
- ・ 税収が減って、身の丈にあったムダづかいをしない行政を。
- ・ 行政施策が市中心部に偏っている。南草津駅周辺の活性化している地域との2拠点化などにより、草津市全域での投資効果を得られるような行政を望むとともに、市周辺地域については、隣接する自治体との協業等によって行政サービスの充実を図ってほしい。
- ・ 行政の各種アクションがイベント化しており、自己満足的なものになっているように思う。地域コミュニティが古い因習に囚われており、新しい住民を取り込めていない。また、税金が投入されている地域コミュニティの財務も不明瞭である。
- ・ 市役所職員の対応がいつも不親切である。子どもたちを通わせてきた小・中学校に対しても、不信感しかない。
- ・ 草津市は「性の多様性を尊重」する自治体だとされているが、公共施設を利用する際にLGBTであるので、市役所に協力を求めたが、職員の方からぞんざいな扱いを受け、迷惑そうにされて、電話も早く切りたそうに対応された。市職員の意識から変えてほしい。
- ・ 市民にとって、市役所はあらゆる窓口となっている。困り事、相談にしっかりと寄り添った政策を実現して欲しい。
- ・ 意見を集約することも大切だが、組織体運営の根幹は人、すなわち市長、市職員の皆様である。斬新な発想を持った若手職員の育成、抜擢を醸成する職場づくり、重点分野における処遇の伴う専門職の育成で活気ある市役所にしてほしい。期待している。
- ・ 市役所の雰囲気非常に悪く、活力が無く、薄暗い建物の中の人たちのやる気が感じられず、失望してしまう。グローバル化している世の中で、言葉も世界に通じる人材を確保し、活性化した草津市を期待する。

第2部 高校生アンケート調査

調査概要

調査の目的

平成 32（2020）年度の「第 5 次草津市総合計画」計画期間終了を控え、平成 33（2021）年度から平成 44（2032）年度までを計画期間とした「第 6 次草津市総合計画」の策定に向けて、市内の高等学校に通学する高校 2 年生を対象に、これからの草津市の将来の都市像やまちづくりへのアイデア、市政に対する率直な御意見等をお聞かせ頂くことで、これからのまちづくりを担う若者の“声”を反映した総合計画を策定するため実施しました。

調査の対象・方法

調査対象：市内の高等学校に通学する高校 2 年生 1,586 人

調査方法：各学校の協力により実施、各校で取りまとめの上提出

調査期間：平成 30 年 12 月 27 日（木）～平成 31 年 2 月 19 日（火）

調査票の回収状況

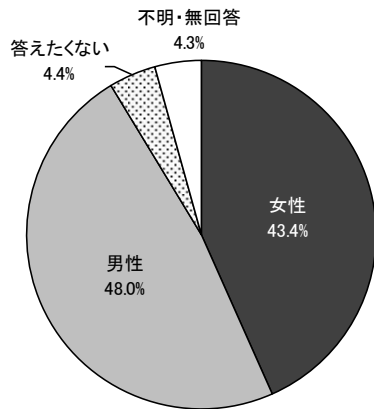
1,490 件（回収率 90.4%）※ 有効回答のみ

調査結果

1. 回答者について

(1) 性別

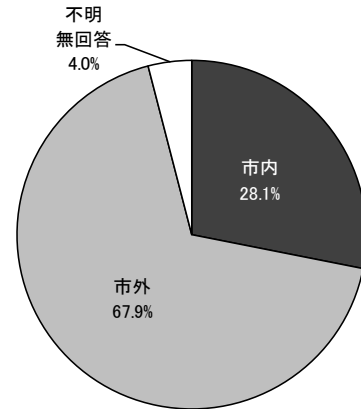
性別 (n=1,490)



「女性」が 43.4%、「男性」が 48.0%となっています。

(2) 居住地

居住地 (n=1,490)

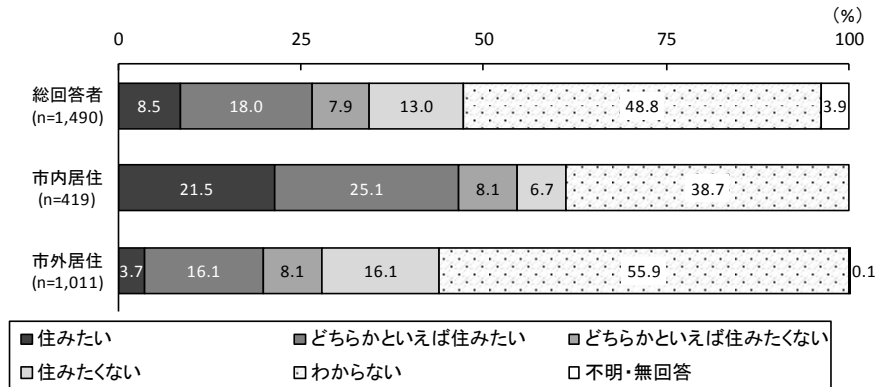


「市内」が 28.1%、「市外」が 67.9%となっています。

2. 将来の定住意向について

(1) 将来の定住意向

将来草津に住み(続け)たいか

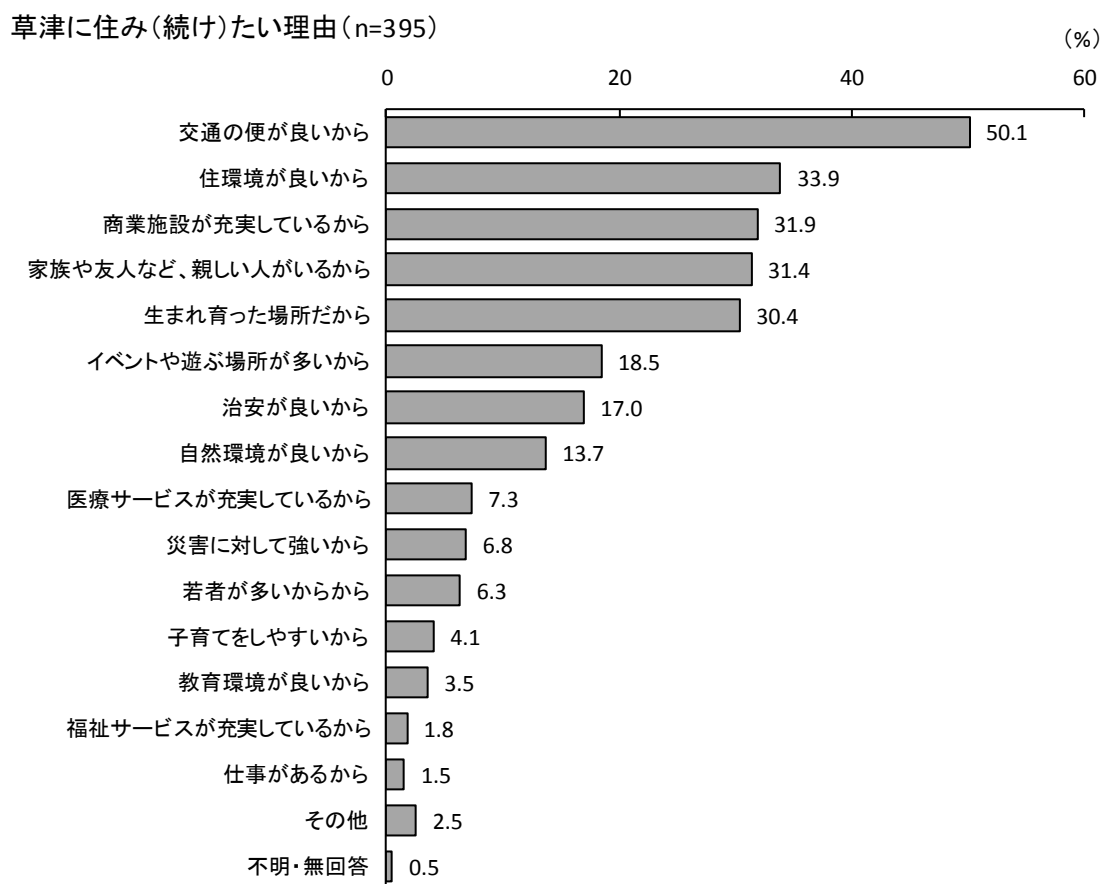


「住みたい」が 8.5%、「どちらかといえば住みたい」が 18.0%、「どちらかといえば住みたくない」が 7.9%、「住みたくない」が 13.0%となっています。

居住地別で見ると、市内に住んでいる回答者は、「住みたい」が 21.5%、「どちらかといえば住みたい」が 25.1%、「どちらかといえば住みたくない」が 8.1%、「住みたくない」が 6.7%となっており、将来も草津市に住み続けたいと考えている回答者の方が多くなっています。

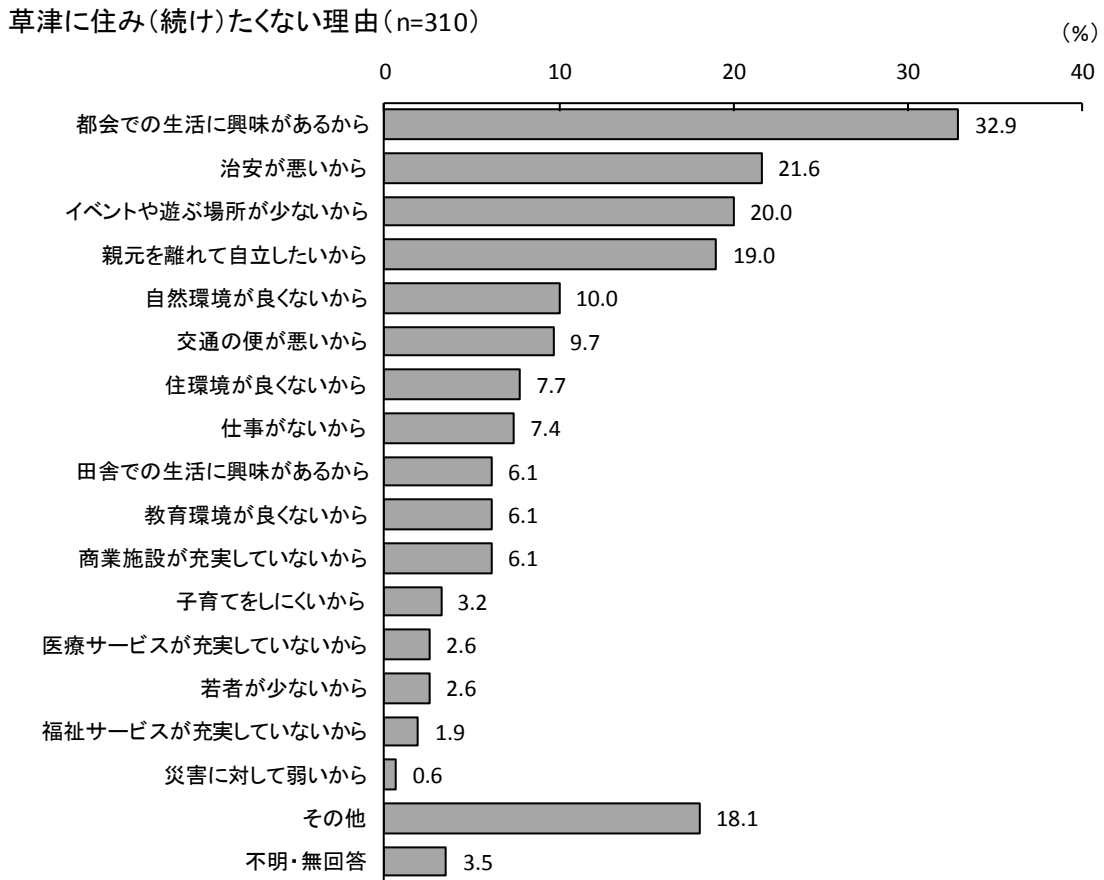
市外に住んでいる回答者は、「住みたい」が 3.7%、「どちらかといえば住みたい」が 16.1%、「どちらかといえば住みたくない」が 8.1%、「住みたくない」が 16.1%となっており、将来は草津市に住みたくないと考えている回答者の方が若干多くなっています。

(2) 将来草津に住み(続け)たい理由



最も多いのは「交通の便が良いから」で50.1%、次いで「住環境が良いから」が33.9%、「商業施設が充実しているから」が31.9%となっています。

(3) 将来草津に住み（続け）たくない理由



最も多いのは「都会での生活に興味があるから」で 32.9%、次いで「治安が悪いから」が 21.6%、「イベントや遊ぶ場所が少ないから」が 20.0%となっています。

【その他の意見】

調査票の選択肢以外の自由記述として、以下のような意見が挙げられています（2件以上挙げられた意見のみ抜粋）。

地元が良い…19件 / 市外、県外に行きたい…7件 / 草津市に魅力を感じない…7件

その他の言葉の一部を、以下に紹介します（一部、文を訂正・抜粋）。

【地元が良い】

- ・ 地元が良いから。
- ・ 親が近くにいるから。
- ・ 親元を離れたくない。
- ・ 今の住んでいる所が住みやすいから。
- ・ 今の家が良いから。
- ・ 地元に戻りたいから。
- ・ 生まれ育った場所に住みたいから。
- ・ 自分の生まれた場所に帰りたいから。
- ・ 自分の今住んでいる土地が好きだから。

【市外、県外に行きたい】

- ・ 県外に行きたいから。
- ・ 大阪に行くから。
- ・ 就きたい仕事の職場が遠いから。
- ・ 海外に住みたいから。
- ・ 他に良いところがあるから

【草津市に魅力がない】

- ・ 住みたいとは思わないから。
- ・ わざわざ草津に引っ越さなくても良いと思うから。
- ・ 草津市に興味がないから。
- ・ 草津に住んでもやることがないから。
- ・ 田舎すぎて何もないから。

3. 将来の都市像について

(1) 草津市の都市像（都市イメージ）について

草津市の都市像（都市イメージ）について、21個の選択肢の中から

- ・現在の都市像（都市イメージ）…あてはまるものを全て選択
- ・将来の望ましい都市像（都市イメージ）…あてはまるもの上位5個を選択

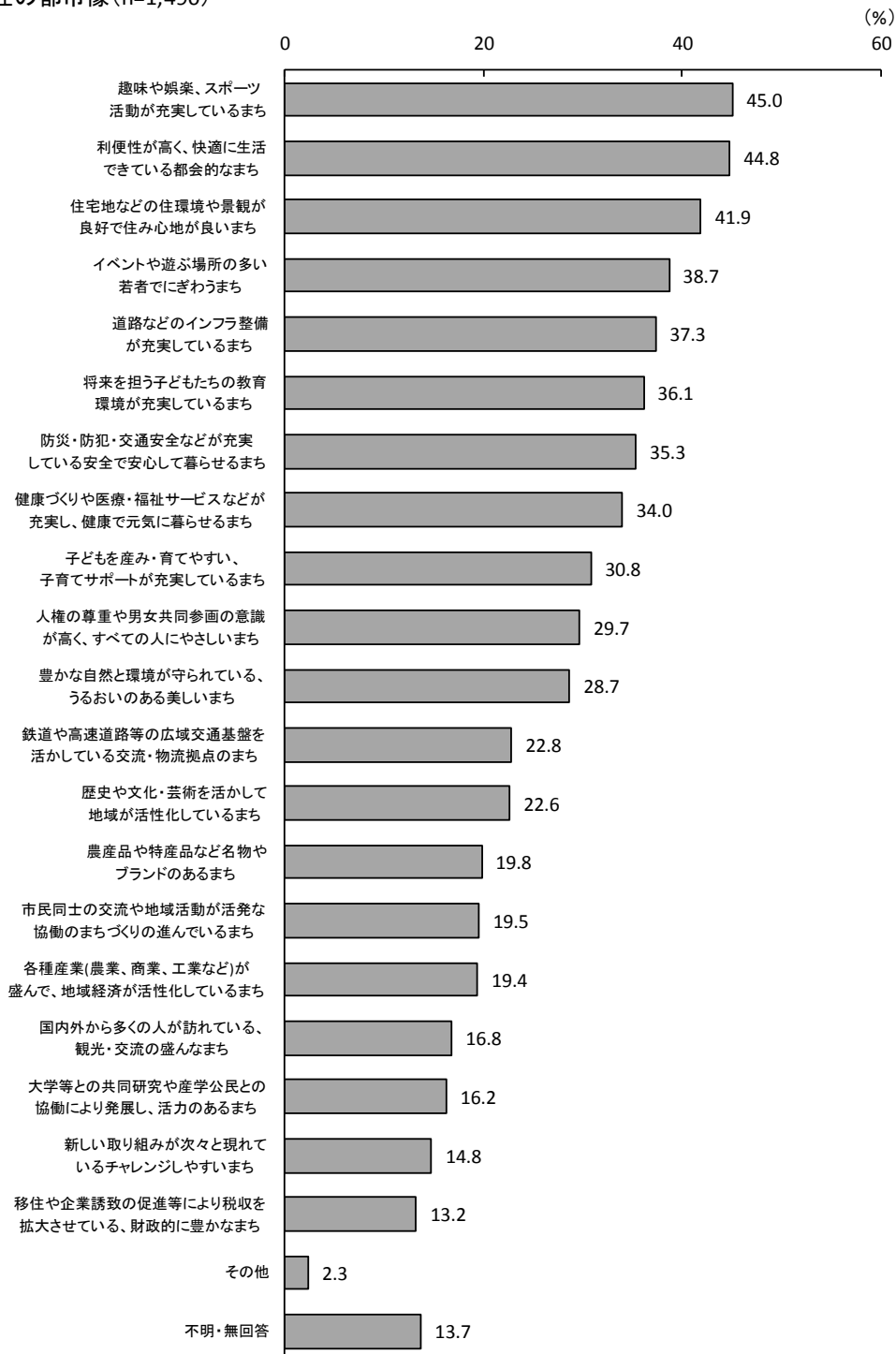
した結果の一覧は、以下のとおりでした。

	現在 (%, 括弧内は順位)	将来(%, 括弧内は各順位内での選択上位順)				
		1位	2位	3位	4位	5位
人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、 すべての人にやさしいまち	29.7 (10)	20.5 (1)	5.1 (8)	4.6 (10)	4.6 (11)	4.4 (10)
将来を担う子どもたちの教育環境が充実 しているまち	36.1 (6)	6.9 (5)	15.0 (1)	5.9 (8)	4.8 (10)	5.8 (5)
趣味や娯楽、スポーツ活動が充実 しているまち	45.0 (1)	11.2 (2)	8.7 (4)	13.5 (1)	4.2 (12)	4.0 (11)
歴史や文化・芸術を活かして地域が 活性化しているまち	22.6 (13)	1.7 (12)	2.7 (12)	1.9 (13)	8.1 (1)	2.1 (17)
子どもを産み・育てやすい、子育て サポートが充実しているまち	30.8 (9)	5.6 (7)	8.8 (3)	6.8 (4)	5.1 (9)	10.7 (1)
健康づくりや医療・福祉サービスなどが 充実し、健康で元気に暮らせるまち	34.0 (8)	3.5 (9)	7.4 (5)	8.5 (2)	5.2 (7)	3.7 (13)
防災・防犯・交通安全などが充実している 安全で安心して暮らせるまち	35.3 (7)	8.0 (4)	8.9 (2)	6.8 (4)	6.8 (3)	5.2 (6)
豊かな自然と環境が守られている、 うるおいのある美しいまち	28.7 (11)	3.4 (10)	4.6 (9)	7.2 (3)	5.8 (6)	4.7 (8)
住宅地などの住環境や景観が良好で 住み心地が良いまち	41.8 (3)	5.0 (8)	4.4 (10)	6.7 (7)	6.8 (4)	7.0 (3)
道路などのインフラ整備が充実して いるまち	37.3 (5)	2.6 (11)	3.8 (11)	5.0 (9)	5.2 (7)	4.5 (9)
各種産業(農業、商業、工業など)が盛んで、 地域経済が活性化しているまち	19.4 (16)	0.5 (18)	1.3 (14)	1.4 (16)	2.8 (15)	1.7 (20)
農産物や特産品など名物やブランドの あるまち	19.8 (14)	1.0 (15)	0.9 (18)	1.4 (16)	3.2 (14)	3.5 (14)
国内外から多くの人々が訪れている、 観光・交流の盛んなまち	16.8 (17)	1.4 (14)	2.1 (13)	2.6 (12)	3.3 (13)	4.8 (7)
市民同士の交流や地域活動が活発な 協働のまちづくりの進んでいるまち	19.5 (15)	0.4 (20)	0.5 (19)	1.3 (18)	2.8 (15)	2.1 (15)
大学等との共同研究や産学公民との協働 により発展し、活力のあるまち	16.2 (18)	0.5 (19)	0.9 (17)	0.8 (19)	1.8 (18)	1.8 (19)
新しい取り組みが次々と現れている チャレンジしやすいまち	14.8 (19)	0.7 (16)	1.3 (15)	1.5 (15)	1.6 (19)	2.0 (18)
利便性が高く、快適に生活できている 都会的なまち	44.8 (2)	8.8 (3)	5.8 (7)	6.8 (6)	7.4 (2)	7.2 (2)
イベントや遊ぶ場所の多い若者で にぎわうまち	38.7 (4)	6.8 (6)	6.0 (6)	4.2 (11)	6.0 (5)	6.3 (4)
移住や企業誘致の促進等により税収を 拡大させている、財政的に豊かなまち	13.2 (20)	0.3 (21)	0.5 (19)	0.5 (20)	1.3 (20)	2.1 (15)
鉄道や高速道路等の広域交通基盤を 活かしている交流・物流拠点のまち	22.8 (12)	1.6 (13)	1.2 (16)	1.8 (14)	2.1 (17)	4.0 (11)
その他	2.3 (21)	0.6 (17)	0.0 (21)	0.0 (21)	0.0 (21)	0.1 (21)
不明・無回答	13.7	8.8	9.9	10.5	11.3	12.1

① 現在の都市像

現在の都市像（都市イメージ）について、あてはまるという回答が最も多いのは「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」で45.0%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が44.8%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が41.9%となっています。

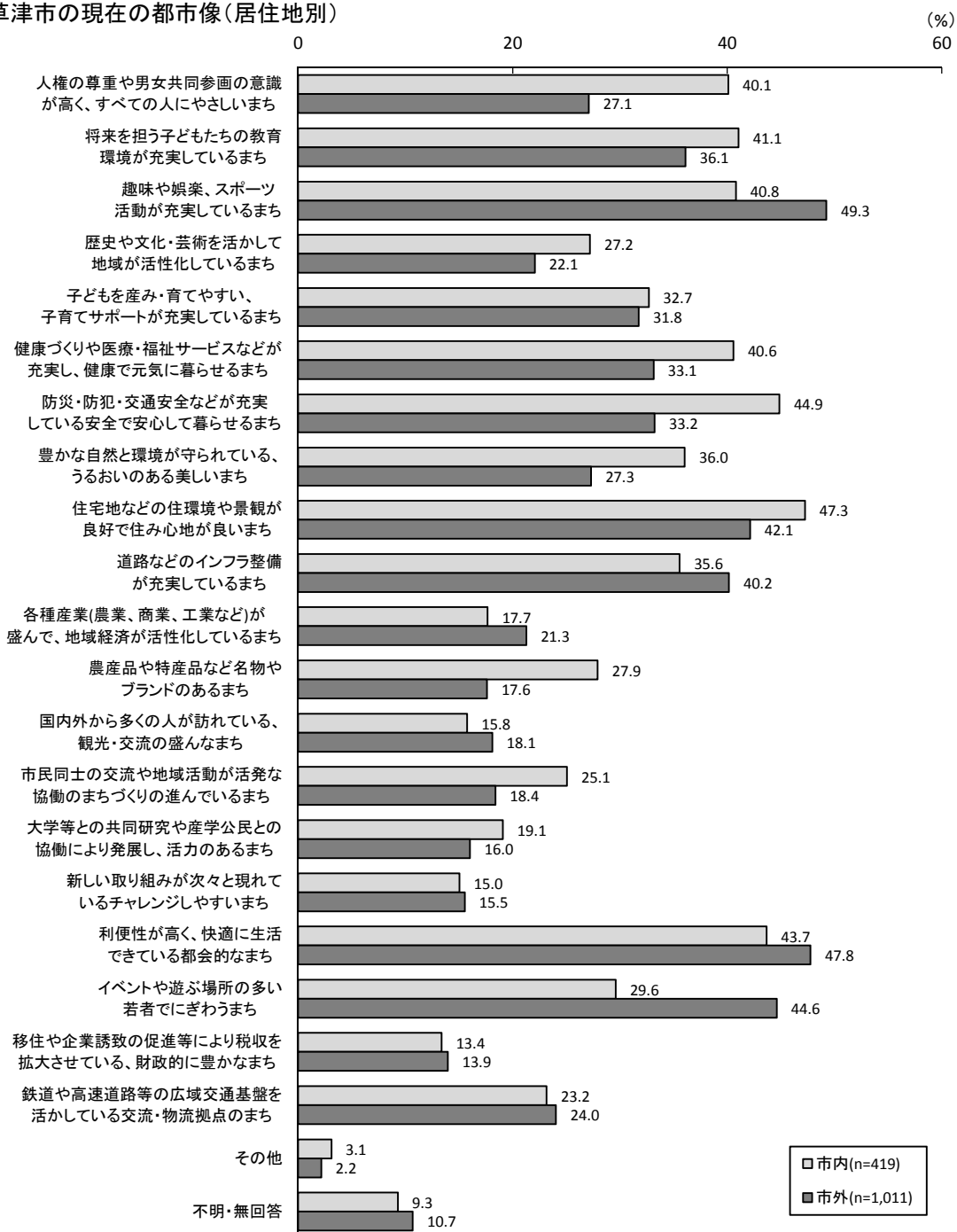
現在の都市像 (n=1,490)



【居住地別の結果】

- ・ 「市内」居住の回答者で最も多いのは「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」で47.3%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が44.9%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が43.7%となっています。
- ・ 「市外」居住の回答者で最も多いのは「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」で49.3%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が47.8%、「イベントや遊ぶ場所の多い若者でにぎわうまち」が44.6%となっています。

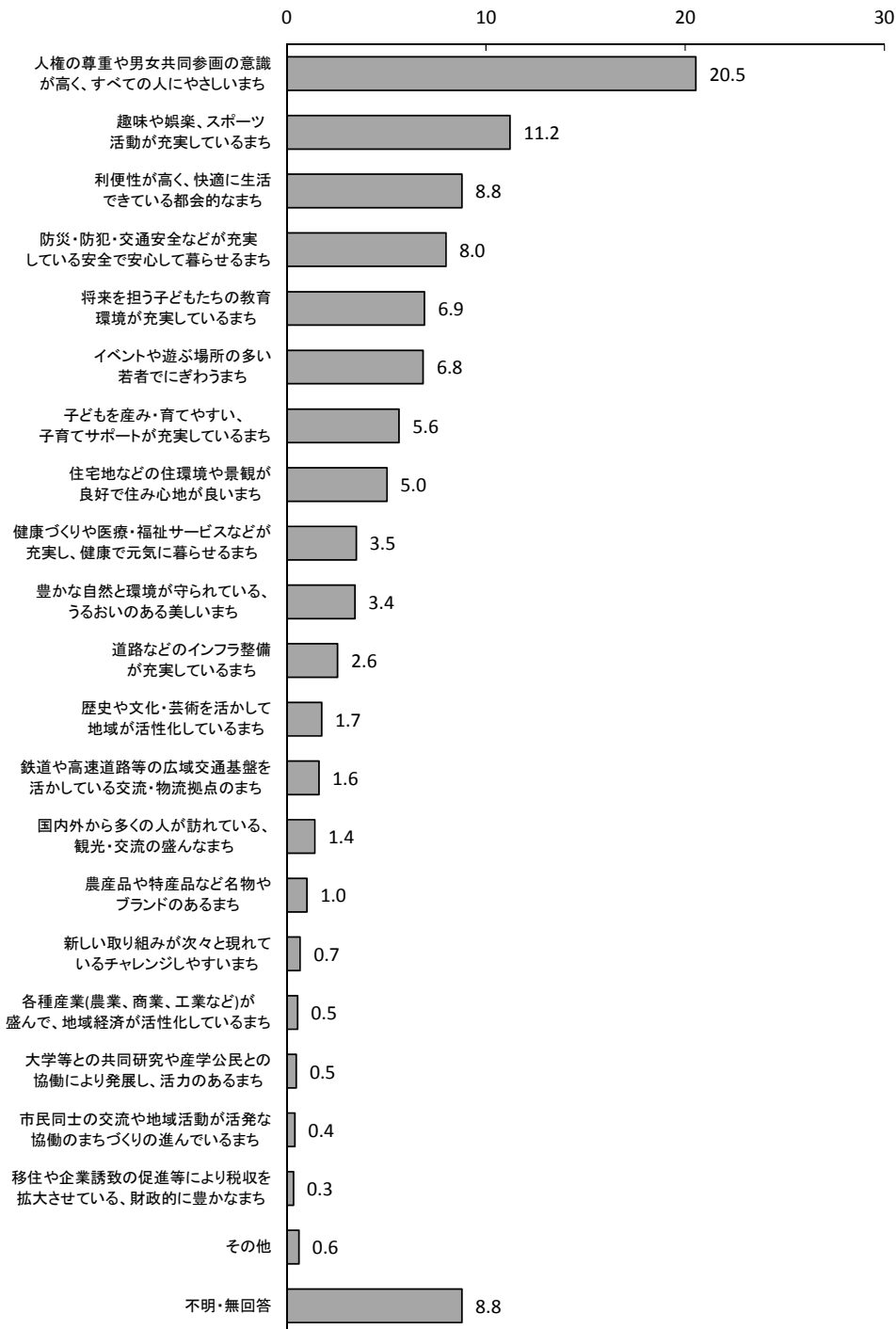
草津市の現在の都市像(居住地別)



② 将来の望ましい都市像

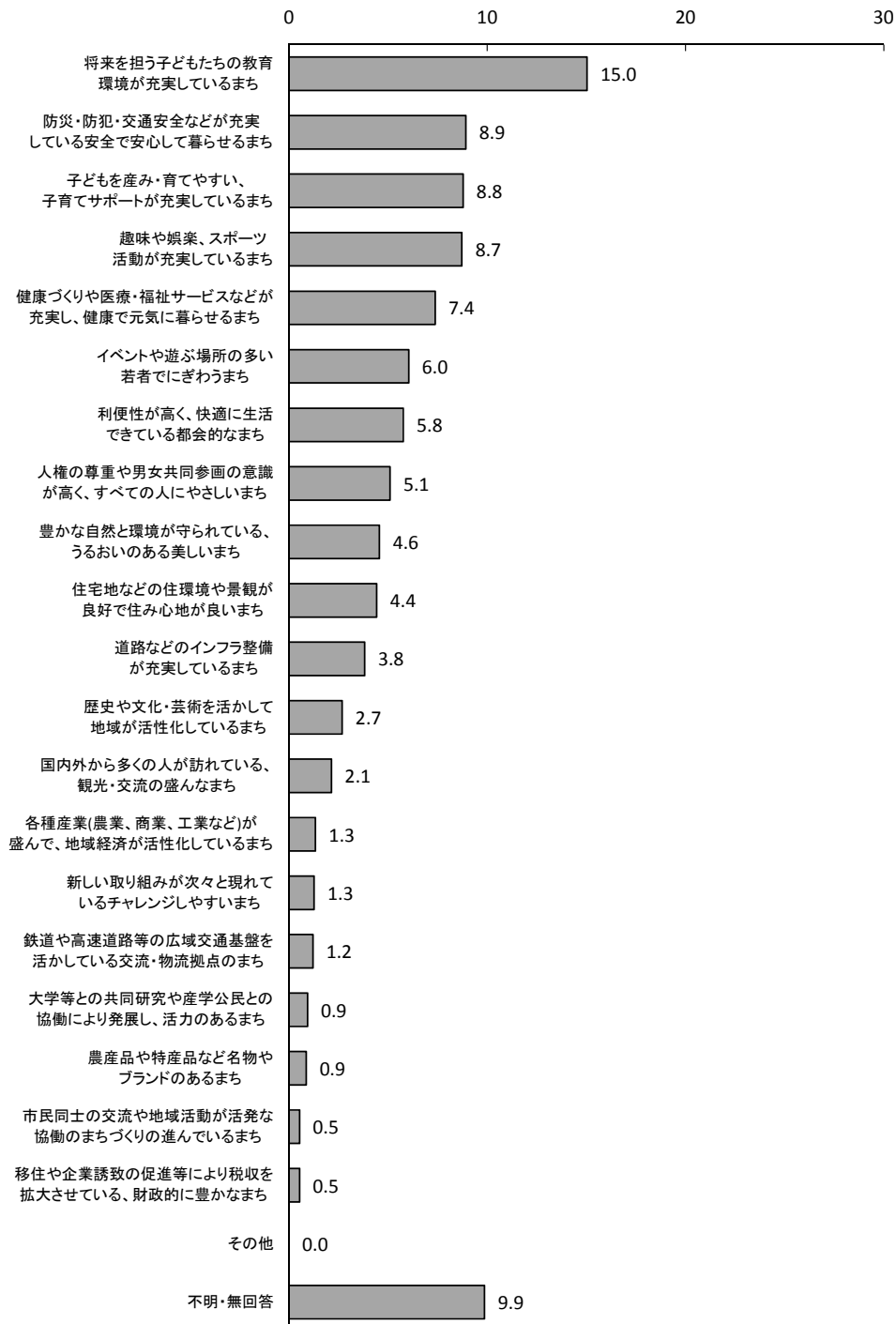
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「1位」に最も多く挙げられたのは「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」で 20.5%、次いで「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」が 11.2%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が 8.8%、「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」が 8.8%となっています。

将来の望ましい都市像(1位:n=1,490)



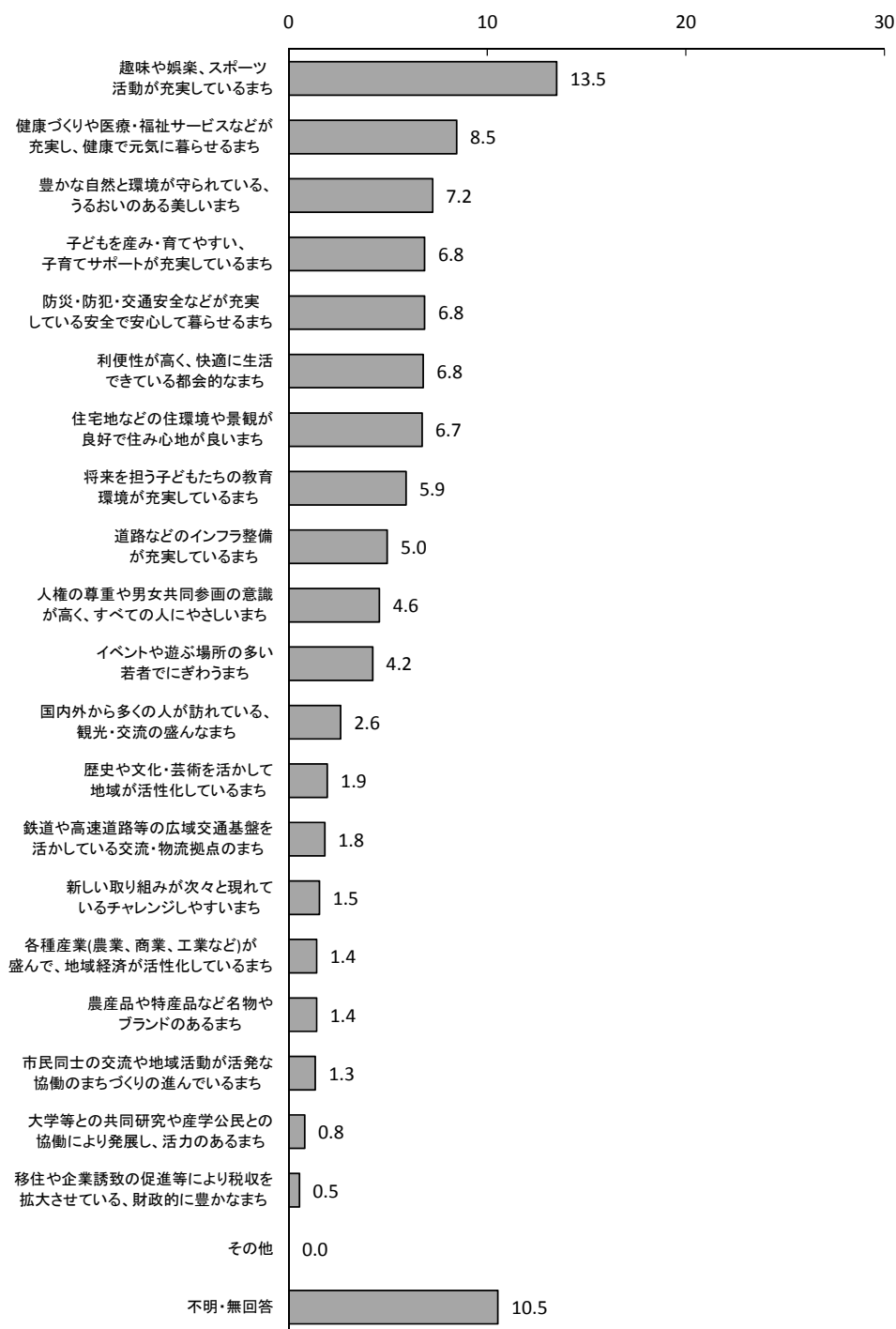
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「2位」に最も多く挙げられたのは「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」で 15.0%、次いで「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が 8.9%、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が 8.8%、「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」が 8.7%、「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」が 7.4%、「イベントや遊ぶ場所の多い若者でにぎわうまち」が 6.0%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が 5.8%、「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」が 5.1%、「豊かな自然と環境が守られている、うるおいのある美しいまち」が 4.6%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が 4.4%、「道路などのインフラ整備が充実しているまち」が 3.8%、「歴史や文化・芸術を活かして地域が活性化しているまち」が 2.7%、「国内外から多くの人々が訪れている、観光・交流の盛んなまち」が 2.1%、「各種産業(農業、商業、工業など)が盛んで、地域経済が活性化しているまち」が 1.3%、「新しい取り組みが次々と現れているチャレンジしやすいまち」が 1.3%、「鉄道や高速道路等の広域交通基盤を活かしている交流・物流拠点のまち」が 1.2%、「大学等との共同研究や産学公民との協働により発展し、活力のあるまち」が 0.9%、「農産品や特産品など名物やブランドのあるまち」が 0.9%、「市民同士の交流や地域活動が活発な協働のまちづくりの進んでいるまち」が 0.5%、「移住や企業誘致の促進等により税収を拡大させている、財政的に豊かなまち」が 0.5%、「その他」が 0.0%、「不明・無回答」が 9.9%となっている。

将来の望ましい都市像(2位:n=1,490)



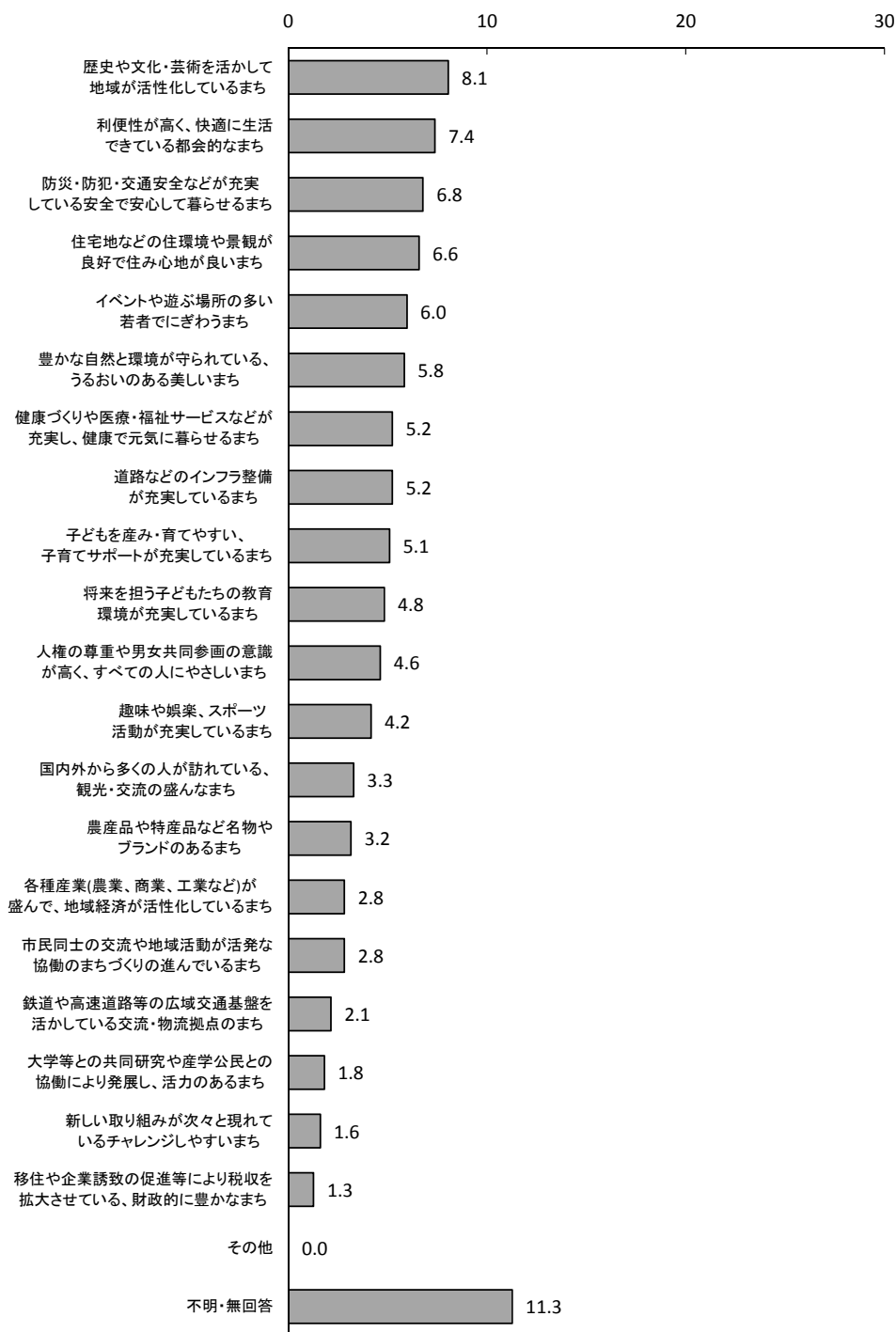
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「3位」に最も多く挙げられたのは「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」で13.5%、次いで「健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち」が8.5%、「豊かな自然と環境が守られている、うるおいのある美しいまち」が7.2%、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」が6.8%、「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が6.8%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が6.8%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が6.7%、「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が5.9%、「道路などのインフラ整備が充実しているまち」が5.0%、「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」が4.6%、「イベントや遊ぶ場所の多い若者でにぎわうまち」が4.2%、「国内外から多くの人々が訪れている、観光・交流の盛んなまち」が2.6%、「歴史や文化・芸術を活かして地域が活性化しているまち」が1.9%、「鉄道や高速道路等の広域交通基盤を活かしている交流・物流拠点のまち」が1.8%、「新しい取り組みが次々と現れているチャレンジしやすいまち」が1.5%、「各種産業(農業、商業、工業など)が盛んで、地域経済が活性化しているまち」が1.4%、「農産品や特産品など名物やブランドのあるまち」が1.4%、「市民同士の交流や地域活動が活発な協働のまちづくりが進んでいるまち」が1.3%、「大学等との共同研究や産学公民との協働により発展し、活力のあるまち」が0.8%、「移住や企業誘致の促進等により税収を拡大させている、財政的に豊かなまち」が0.5%、「その他」が0.0%、「不明・無回答」が10.5%となっている。

将来の望ましい都市像(3位:n=1,490)



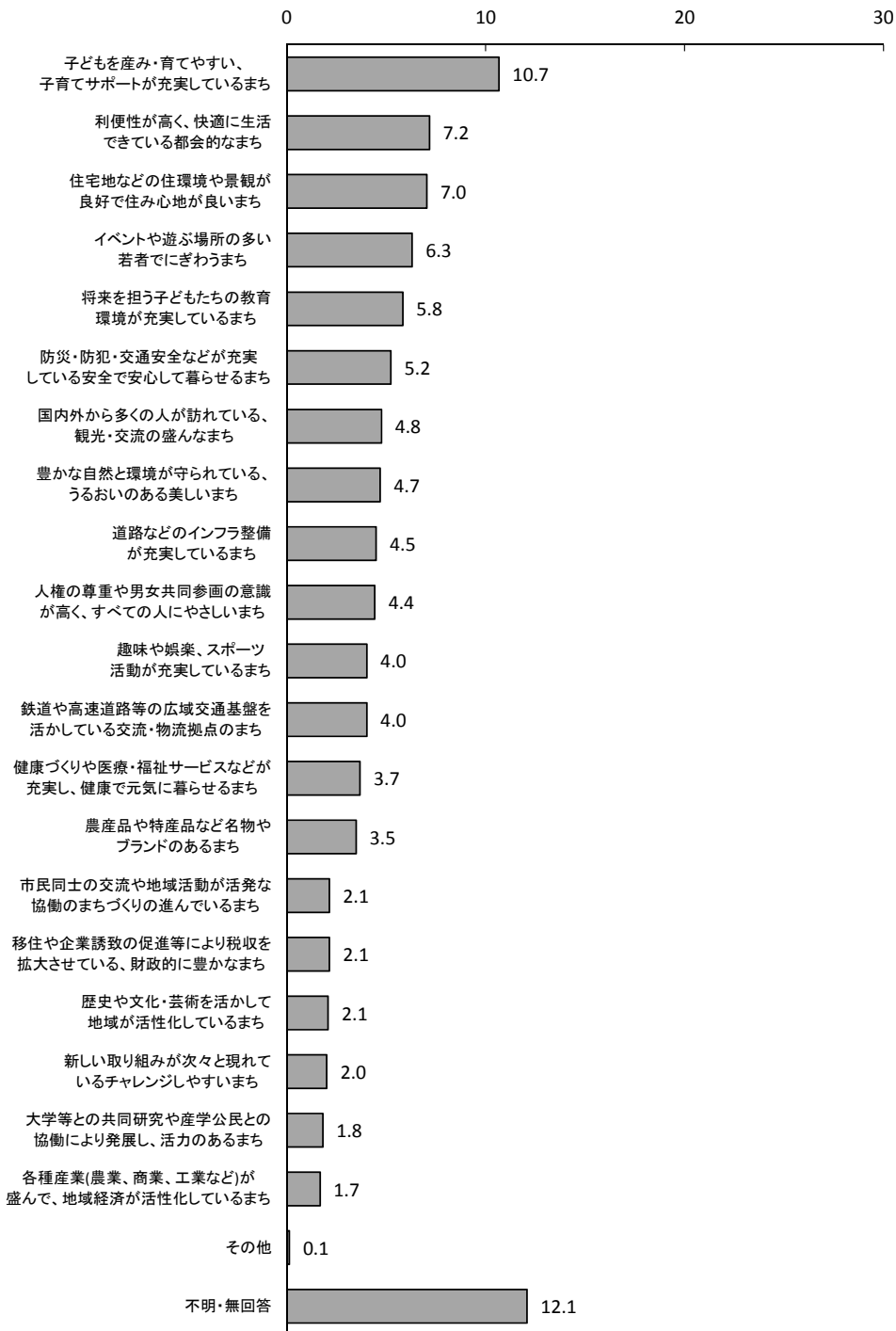
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「4位」に最も多く挙げられたのは「歴史や文化・芸術を活かして地域が活性化しているまち」で8.1%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が7.4%、「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が6.8%となっています。

将来の望ましい都市像(4位:n=1,490)



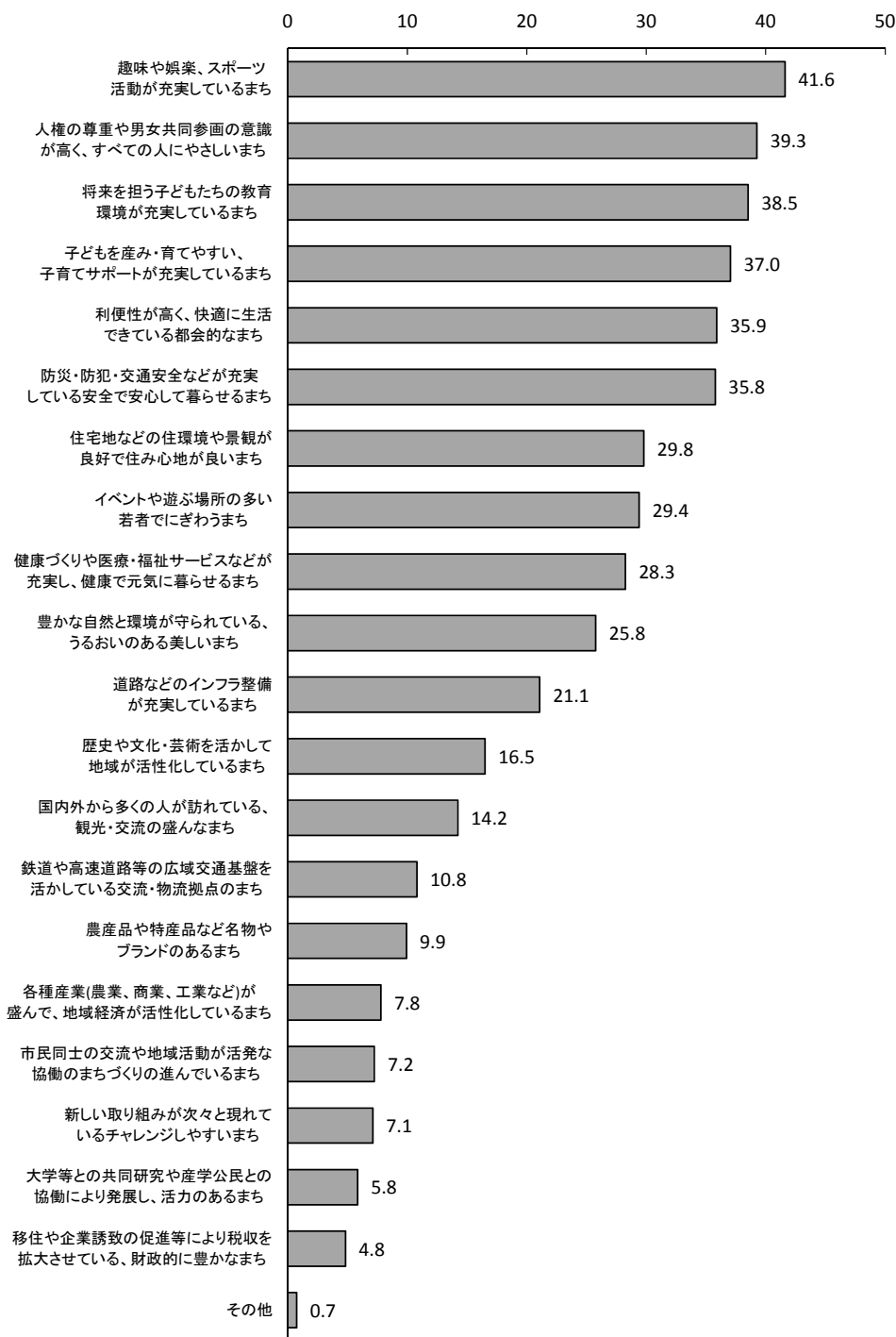
将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、「5位」に最も多く挙げられたのは「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち」で 10.7%、次いで「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が 7.2%、「住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち」が 7.0%となっています。

将来の望ましい都市像(第5位: n=1,490)



将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、順位に関係なく総数をみると、最も多く挙げられたのは「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」で 41.6%、次いで「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」が 39.3%、「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が 38.5%となっています。

将来の望ましい都市像（総数：n=1,490）



【平均評点】

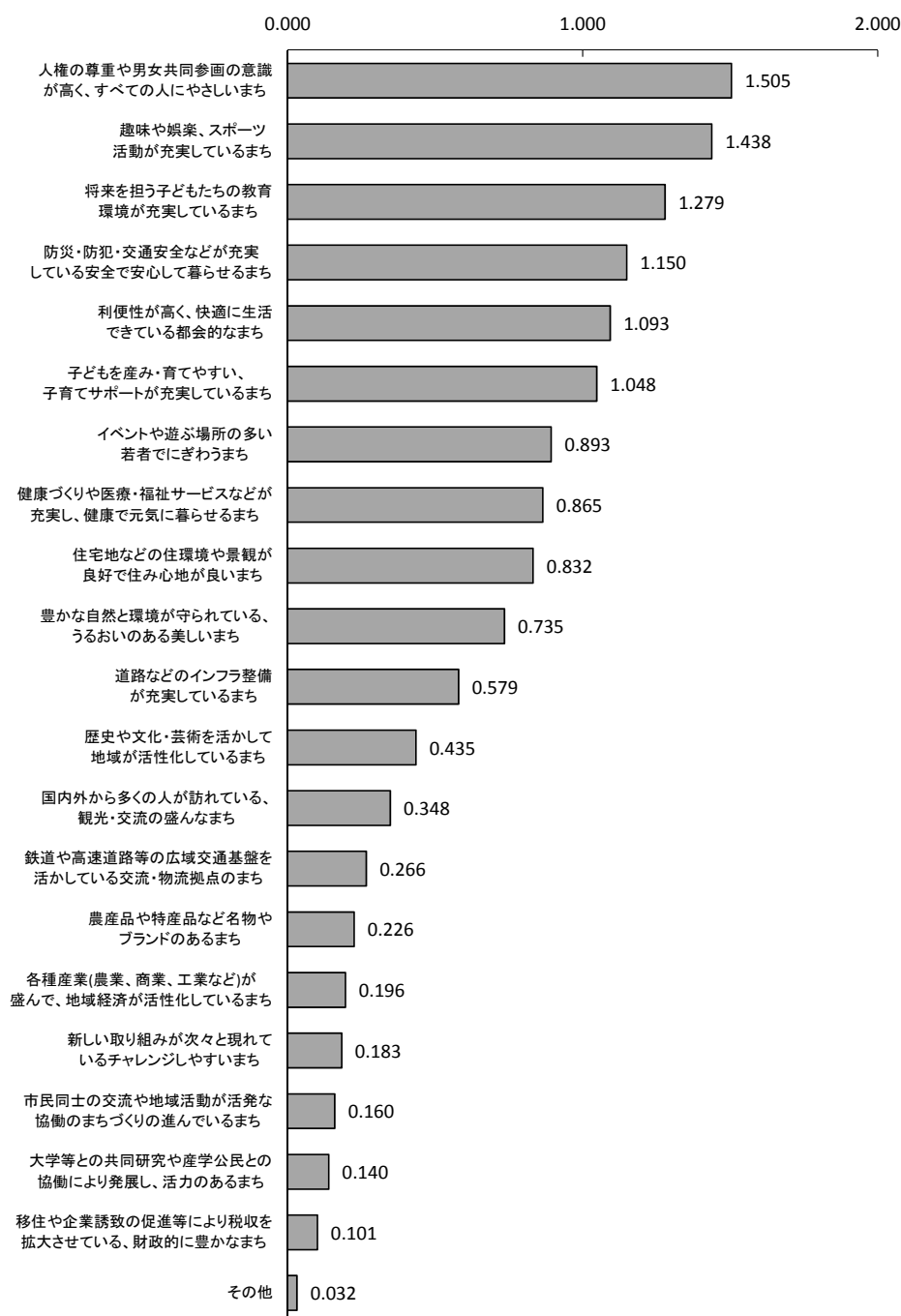
回答者が1位～5位に挙げた各選択肢をもとに、

1位=5点/2位=4点/3位=3点/4位=2点/5位=1点

と点数化することで、各選択肢の平均評点を算出しました。

最も高いのは「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」で1.505点、次いで「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」が1.438点、「将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち」が1.279点となっています。

将来の望ましい都市像(平均評点, n=1,490)

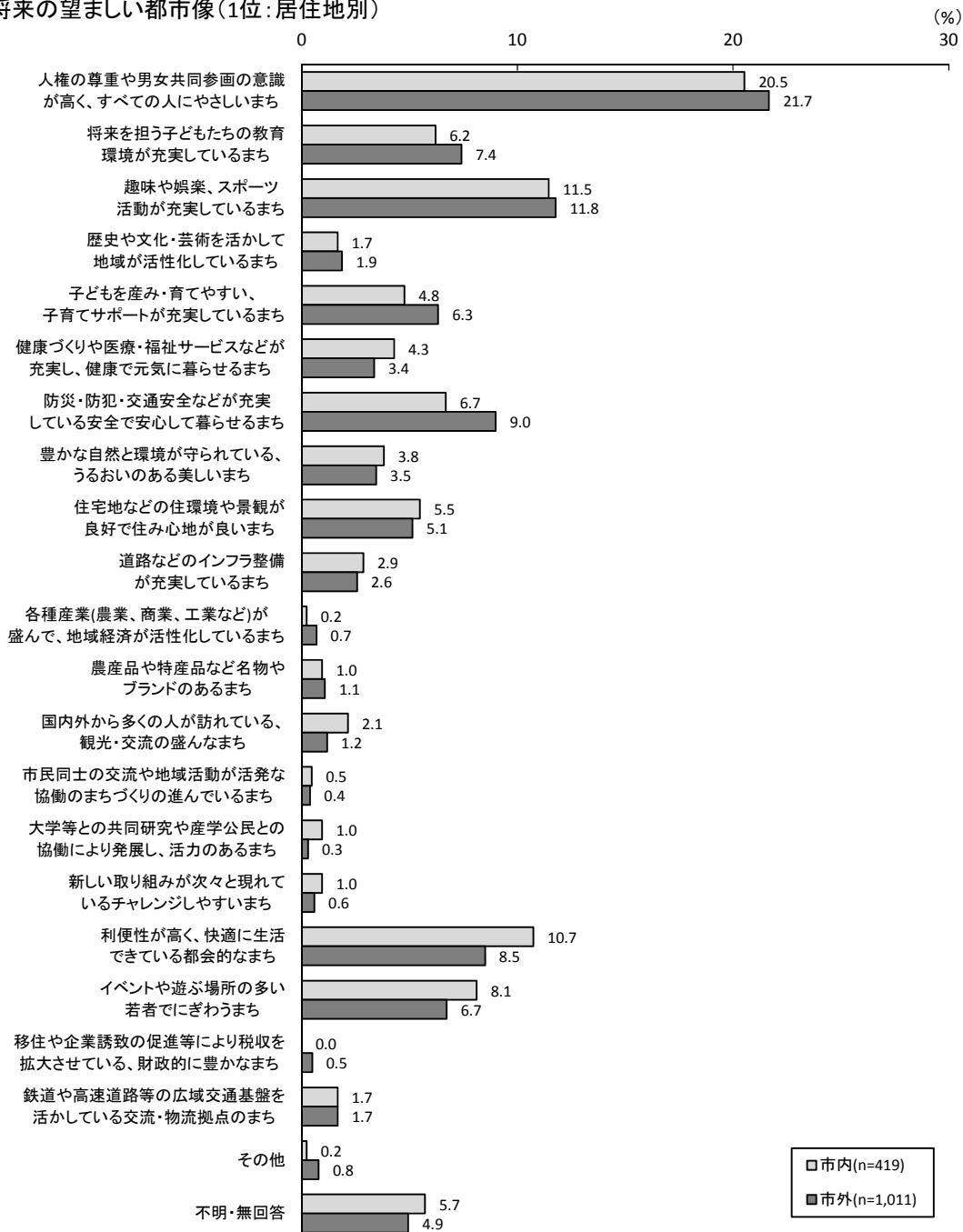


【居住地別による「1位」の回答】

「市内」居住の回答者で最も多いのは「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」で20.5%、次いで「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」が11.5%、「利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち」が10.7%となっています。

「市外」居住の回答者で最も多いのは「人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち」で21.7%、次いで「趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち」が11.8%、「防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち」が9.0%となっています。

将来の望ましい都市像(1位:居住地別)



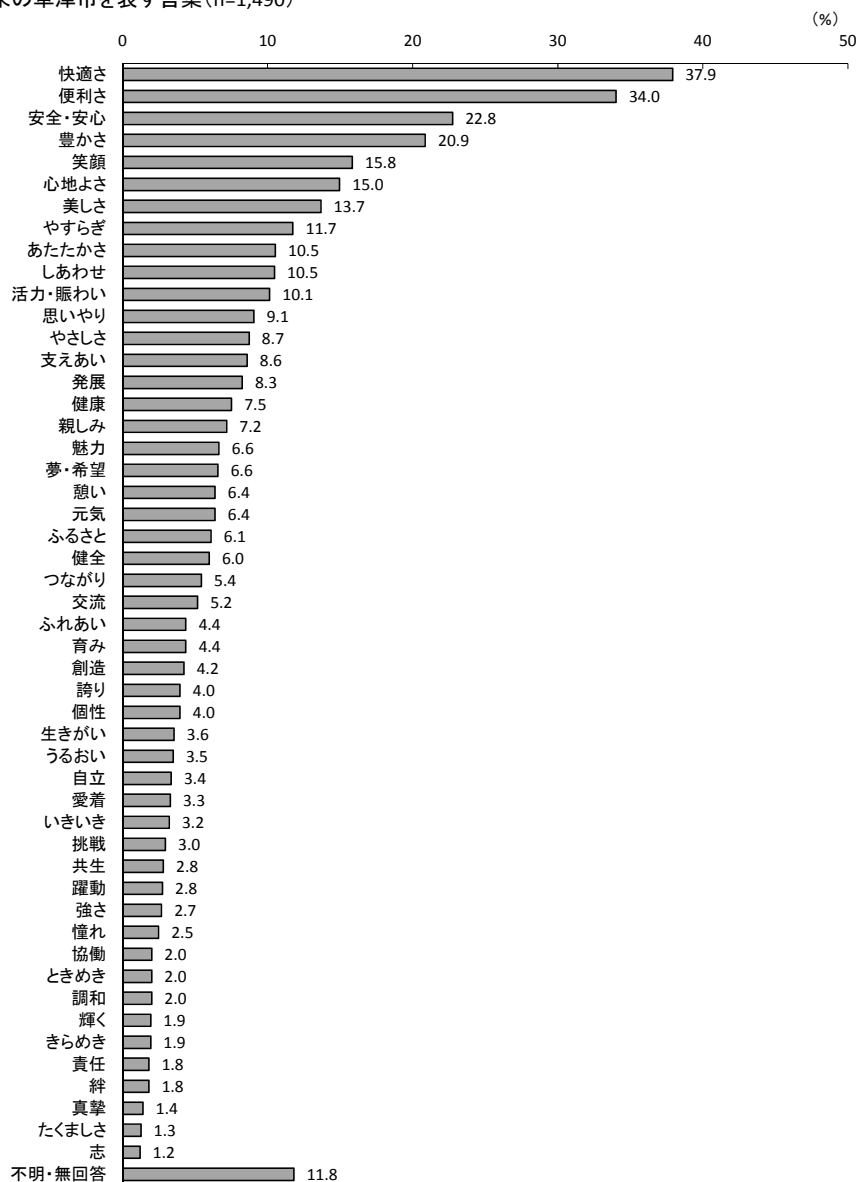
(2) 未来の草津市を表す言葉（キーワードやキャッチフレーズ）について

未来の草津市を表す言葉（キーワードやキャッチフレーズ）としてふさわしいものを、50個の選択肢の中から5つまで選択してもらった結果の一覧は、以下のとおりでした。

未来の草津市を表す言葉（キーワードやキャッチフレーズ）について、ふさわしいという回答が最も多いのは「快適さ」で37.9%、次いで「便利さ」が34.0%、「安全・安心」が22.8%となっています。

未来の草津市を表す言葉（％，括弧内は順位）									
豊かさ	20.9 (4)	やすらぎ	11.7 (8)	快適さ	37.9 (1)	便利さ	34.0 (2)	美しさ	13.7 (7)
支えあい	8.6 (14)	あたたかさ	10.5 (9)	親しみ	7.2 (17)	やさしさ	8.7 (13)	ふれあい	4.4 (26)
つながり	5.4 (24)	協働	2.0 (41)	憩い	6.4 (20)	うるおい	3.5 (32)	強さ	2.7 (39)
笑顔	15.8 (5)	憧れ	2.5 (40)	誇り	4.0 (29)	個性	4.0 (30)	生きがい	3.6 (31)
健全	6.0 (23)	育み	4.4 (27)	交流	5.2 (25)	自立	3.4 (33)	発展	8.3 (15)
創造	4.2 (28)	挑戦	3.0 (36)	躍動	2.8 (38)	元気	6.4 (21)	活力・ 賑わい	10.1 (11)
責任	1.8 (46)	ふるさと	6.1 (22)	魅力	6.6 (18)	しあわせ	10.5 (10)	夢・希望	6.6 (19)
いきいき	3.2 (35)	ときめき	2.0 (42)	たくましさ	1.3 (49)	安全・安心	22.8 (3)	健康	7.5 (16)
心地よさ	15.0 (6)	思いやり	9.1 (12)	絆	1.8 (47)	輝く	1.9 (44)	調和	2.0 (43)
共生	2.8 (37)	志	1.2 (50)	愛着	3.3 (34)	真摯	1.4 (48)	きらめき	1.9 (45)

未来の草津市を表す言葉(n=1,490)

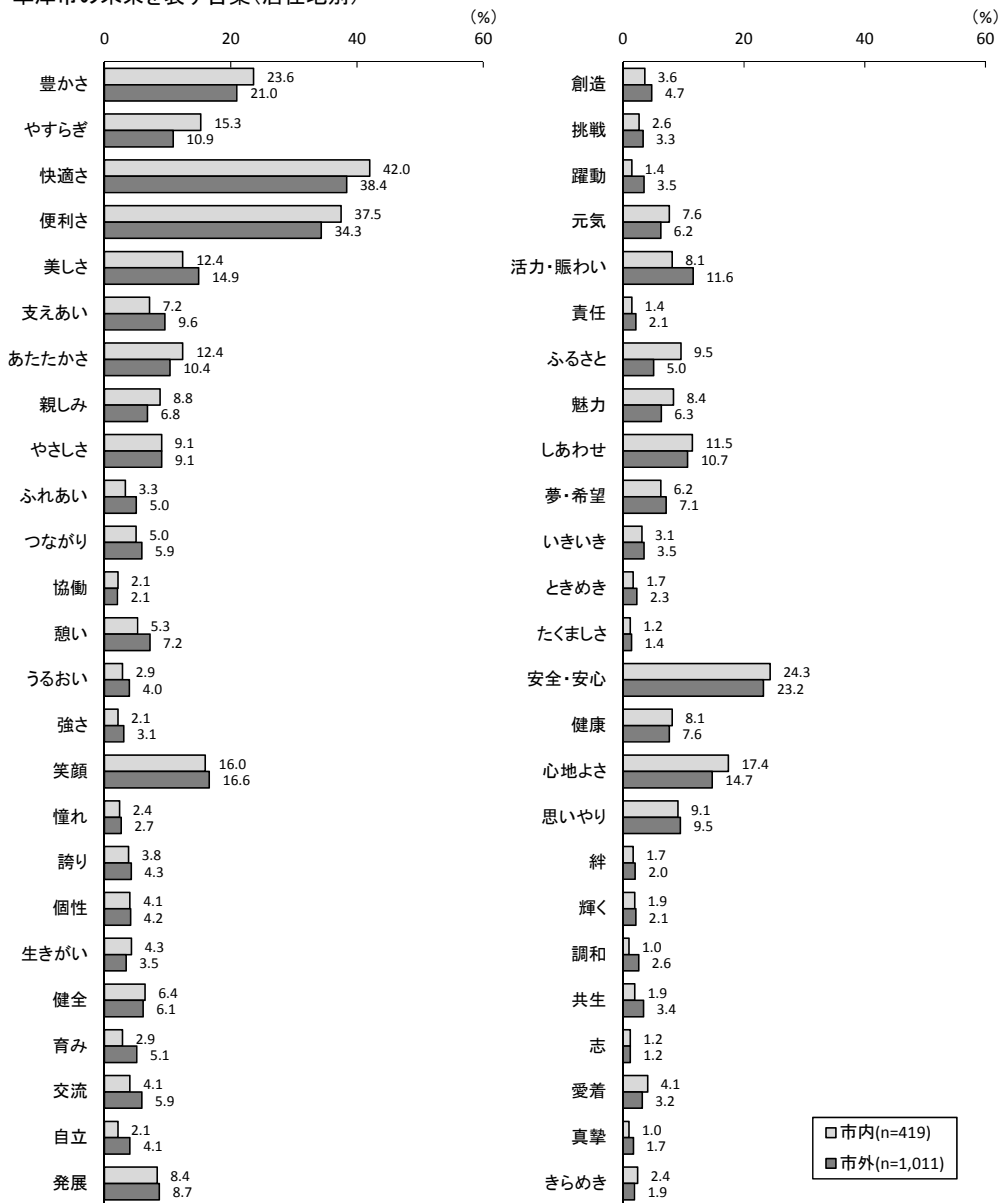


【居住地別の結果】

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		快適さ 37.9%	便利さ 34.0%	安全・安心 22.8%	豊かさ 20.9%	笑顔 15.8%
居住地	市内	快適さ 42.0%	便利さ 37.5%	安全・安心 24.3%	豊かさ 23.6%	心地よさ 17.4%
	市外	快適さ 38.4%	便利さ 34.3%	安全・安心 23.2%	豊かさ 21.0%	笑顔 16.6%

- ・ 「市内」居住で最も多いのは「快適さ」で42.0%、次いで「便利さ」が37.5%、「安全・安心」が24.3%となっています。
- ・ 「市外」居住で最も多いのは「快適さ」で38.4%、次いで「便利さ」が34.3%、「安全・安心」が23.2%となっています。

草津市の未来を表す言葉(居住地別)



【その他の言葉】

調査票の選択肢以外の自由記述として、以下のような言葉が挙げられています(2件以上挙げられた言葉のみ抜粋)。

自然…8件 / 住みやすい、住みよい…5件 / 楽しい、楽しさ…5件

明るい…3件 / 清潔、清潔さ…3件 / 都会…3件 / 愛…2件 / 遊び…2件

交通…2件 / 自由…2件 / 平和…2件 / 歴史…2件

その他の言葉の一部を、以下に紹介します（一部、文を訂正・抜粋）。

【自然】

- ・ 自然。(5件)
- ・ 自然あふれる町。
- ・ 健康的で、自然が溢れ、心地よい町。
- ・ 自然環境が残っている。

【住みやすい、住みよい】

- ・ 住みやすい。
- ・ 住みやすさ No.1。
- ・ 住みよい草津。
- ・ 誰もが住みやすい町。
- ・ お年寄りが住みやすい。

【楽しい、楽しさ】

- ・ 楽しい。(3件)
- ・ 楽しさ。
- ・ なんでもある楽しい市。

【明るい】

- ・ 明るい。(2件)
- ・ 明るく元気な1日を。草津市。

【清潔、清潔さ】

- ・ 清潔。(2件)
- ・ 清潔さ。

【都会】

- ・ 「都会で便利」な市にしてほしい。
- ・ 都会、脱田舎。
- ・ 自由、店、都会、ファッション。

【愛】

- ・ 愛。
- ・ 挨拶は、心をつなぐ、愛言葉。

【遊び】

- ・ 遊び。
- ・ 遊び・草津グランド。

【交通】

- ・ 交通面での便利さ。
- ・ 交通が便利。

【自由】

- ・ 自由。
- ・ 自由、店、都会、ファッション。(再掲)

【平和】

- ・ 平和。(2件)

【歴史】

- ・ 歴史。
- ・ 草津の歴史。

4. 今後草津市に期待することや、これからの草津市のまちづくりについて

自由記述による意見の一部を、以下テーマ別に紹介します（一部、文を訂正・抜粋）。

【まちづくりについて】

- ・ 娯楽施設や大型ショッピングモールを増やして欲しい。（同様の意見多数）
- ・ スポーツ施設があまり充実していない。特にテニスコートが。他、弾正、野村、帰帆島と場所がかたまりすぎて利用し辛い。
- ・ 運動施設が足りていないと思う。
- ・ 田んぼは悪いことではないが、もう少し住宅地を増やしてほしい。
- ・ 海外にあるような、筋トレのできる公園を置いてほしい。
- ・ 草津川跡地公園 ai 彩広場が、今より良い公園になることに期待します。
- ・ スケートパークを作って欲しい（無料）スケボーができる場所を作ってほしい。
- ・ 観光スポットや遊ぶ場所を増やして、賑やかになってほしい。
- ・ インスタ映えスポットを作るだけで、県外から人が、進んで来るようになる。田舎感は他の市が出してくれるから、草津市は滋賀の都市として責任を持って、県のギャップを出していくべきで、将来もこの市・この県に住みたいと思う子供が増える市にするべき。
- ・ 草津駅前の冬のイルミネーションを、もっと充実させてほしい。
- ・ 滋賀県草津市には、草津温泉がない。だから宿場町だということを、全国にアピールすればいいと思う。
- ・ 駅などの公衆トイレの工事をして欲しい。
- ・ 発展は良いことだと思うが、環境への影響、生物多様性の維持を深く考えてほしい。必要以上の工事などは避けてほしい。

【イベント等について】

- ・ より多くの方が過ごしやすい町になるように、イベントなどの開催を重視してもいいと思う。
（同様の意見多数）
- ・ 草津は大きなイベントをしたらいいと思う。
- ・ アニメ関係のイベントを増やしてほしい。また、そのような催しができる場所を作ってほしい。

【道路・公共交通について】

- ・ 草津線の本数を増やしてほしい。（同様の意見多数）
- ・ 道路がガタガタなので、直してほしい。（同様の意見多数）
- ・ 交通量と信号機の変わる秒数が比例してないから直してほしい（国道を優先しすぎ）。
- ・ 駅付近の交通がたま怖いので、交差点などを定期的に警察や担当の人に立っていてほしい。

- ・ 自転車が歩道を走らなくてよいよう、また車と衝突しそうな車道を走らなくてもいいように、自転車専用道を整備してほしい。
- ・ 街灯を増やしてほしい。
- ・ 道路の整備をする。道端のゴミを集める。捨てないようにする。

【環境について】

- ・ 少し駅から離れると、ゴミ等が溢れかえっている。草津市の環境問題にもう少し力を入れてほしいと思う。(同様の意見多数)
- ・ 環境や自然をもう少し大切にすべき。ゴミがたくさん落ちている。

資料

市民意識調査 調査票

第6次草津市総合計画策定に向けての市民意識調査

日頃は市政に対し御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、草津市では、平成22年4月から「第5次草津市総合計画」に基づく市政運営に取り組んでおり、将来のまちの姿として掲げた、『出会いが織りなすふるさと“元気”と“うるおい”のあるまち草津』の実現のために、様々な施策の取り組みを進めておりますが、平成32年度の計画期間終了を控え、その改定に向けた作業を進めているところです。

そこで、このたび標記アンケート調査を実施し、これからの草津市の将来の都市像やまちづくりへのアイデア、市政に対する率直な御意見等をお聞かせ頂くことで、市民の皆様の“声”を反映した次期総合計画にしたいと考えています。

つきましては、御多忙の折りと存じますが、趣旨を御理解いただき御協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月

草津市長 橋川 渉

【調査票への御記入にあたって】

- この調査には、平成30年12月1日現在で草津市にお住まいの18歳以上の皆様のなかから3,000人を選挙無作為に選んで御協力をお願いしています。
封筒のあて名の方御本人が御回答ください。
- ※ 何らかの理由で御本人による回答が難しい場合は、御本人のお考えを尊重し代理の方が御記入頂きますようお願い致します。
- 住所・氏名・連絡先を回答いただく必要はありません。なお、すべての回答内容は統計的に処理して、調査結果は所期の目的にのみ用い、プライバシーの保護に万全を期します。

【郵送提出を希望される場合】

- 回答は、この調査票に直接記入してください。
- 記入後は、この調査票を同封の返信用封筒に入れて封をし、無記名のまま、最寄りの郵便ポストに投函してください。切手は不要です。
- 回答用紙左上に付されている番号は、インターネット回答との重複を避けるために記載しているもので、個人を特定するための番号ではありません。

【インターネット回答を希望される場合】

- PC、スマートフォンいずれかの方法で回答してください。
- インターネットと郵送を重複して提出された場合、インターネット回答を優先します。

【回答期限】 郵送・インターネットとも2月12日(火)まで

(お問い合わせ先)

草津市 総合政策部 企画調整課 電話(077)561-2320(直通)

ファックス(077)561-2489

メール kikaku@city.kusatsu.lg.jp



■ あなた（あて名の方）御自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。また、あなたの年齢を記入してください。

1 女性	2 男性	3 答えたくない	歳
------	------	----------	---

問2 あなたは草津市にどれくらいお住まいですか。およその居住年数を数字で御記入ください。また、転入してこられたかどうかについて、あてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

草津市に	およそ_____年	居住している	(数字を記入)
1 生まれてからずっと住んでいる	2 転入してきた	(どちらか番号に○印)	

問3 あなたのお住まいのある小学校区はどちらですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

1 志津小学校区	2 志津南小学校区
3 草津小学校区	4 草津第二小学校区
5 渋川小学校区	6 矢倉小学校区
7 老上小学校区	8 老上西小学校区
9 玉川小学校区	10 南笠東小学校区
11 山田小学校区	12 笠縫小学校区
13 笠縫東小学校区	14 常盤小学校区
15 わからない(町名または町内会名_____)	

■ 将来の都市像についておたずねします。

問4 あなたが将来住みたいと思う未来の草津市の都市像（都市イメージ）はどのようなまちですか。

- ① 現在の都市像（都市イメージ）について、あてはまるものをすべて選んで表中に○印をつけてください。
- ② また、将来の望ましい都市像（都市イメージ）について、あてはまるものを上位5位まで選んで番号を枠内に御記入ください。

	①現在	②将来
1 人権の尊重や男女共同参画の意識が高く、すべての人にやさしいまち		
2 将来を担う子どもたちの教育環境が充実しているまち		第1位
3 趣味や娯楽、スポーツ活動が充実しているまち		<input type="text"/>
4 歴史や文化・芸術を活かして地域が活性化しているまち		第2位
5 子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実しているまち		<input type="text"/>
6 健康づくりや医療・福祉サービスなどが充実し、健康で元気に暮らせるまち		第3位
7 防災・防犯・交通安全などが充実している安全で安心して暮らせるまち		<input type="text"/>
8 豊かな自然と環境が守られている、うるおいのある美しいまち		第4位
9 住宅地などの住環境や景観が良好で住み心地が良いまち		<input type="text"/>
10 道路などのインフラ整備が充実しているまち		第5位
11 各種産業(農業、商業、工業など)が盛んで、地域経済が活性化しているまち		<input type="text"/>
12 農産品や特産品など名物やブランドのあるまち		
13 国内外から多くの人々が訪れている、観光・交流の盛んなまち		
14 市民同士の交流や地域活動が活発な協働のまちづくりの進んでいるまち		
15 大学等との共同研究や産学公民との協働により発展し、活力のあるまち		
16 新しい取り組みが次々と現れているチャレンジしやすいまち		
17 利便性が高く、快適に生活できている都会的なまち		
18 イベントや遊ぶ場所の多い若者でにぎわうまち		
19 移住や企業誘致の促進等により税収を拡大させている、財政的に豊かなまち		
20 鉄道や高速道路等の広域交通基盤を活かしている交流・物流拠点のまち		
21 その他()		

問5 あなたが将来住みたいと思う未来の草津市を表す言葉(キーワードやキャッチフレーズ)として、どのような言葉がふさわしいと思われますか。あてはまるものを**5つまで選んで**番号に○印をつけてください。

- | | | | | |
|---------|---------|----------|----------|-----------|
| 1 豊かさ | 2 やすらぎ | 3 快適さ | 4 便利さ | 5 美しさ |
| 6 支えあい | 7 あたたかさ | 8 親しみ | 9 やさしさ | 10 ふれあい |
| 11 つながり | 12 協働 | 13 憩い | 14 うるおい | 15 強さ |
| 16 笑顔 | 17 憧れ | 18 誇り | 19 個性 | 20 生きがい |
| 21 健全 | 22 育み | 23 交流 | 24 自立 | 25 発展 |
| 26 創造 | 27 挑戦 | 28 躍動 | 29 元気 | 30 活力・賑わい |
| 31 責任 | 32 ふるさと | 33 魅力 | 34 しあわせ | 35 夢・希望 |
| 36 いきいき | 37 ときめき | 38 たくましさ | 39 安全・安心 | 40 健康 |
| 41 心地よさ | 42 思いやり | 43 絆 | 44 輝く | 45 調和 |
| 46 共生 | 47 志 | 48 愛着 | 49 真摯 | 50 きらめき |

問6 問5以外であなたが将来住みたいと思う未来の草津市を表す言葉(キーワードやキャッチフレーズ)があれば、自由に御記入ください。

問7 草津市では現在も人口増加が続いていますが、近い将来、全国の多くの自治体と同様に少子化による人口減少と高齢化の進行が見込まれる中、今後のあなたの生活で心配に思うことを**3つまで選んで**番号に○印をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 保険・年金などの社会保障 | 2 道路等のインフラ設備 |
| 3 病院や福祉施設 | 4 近隣で買い物ができる場所 |
| 5 公共交通 | 6 地域経済 |
| 7 教育環境 | 8 空き地・空き家 |
| 9 ごみなどの環境対策 | 10 地域コミュニティ |
| 11 自分や家族の介護 | 12 生きがい |
| 13 国や県、草津市の借金 | 14 心配なことはない |
| 15 その他 () | |

■ リーディング・プロジェクトの取組についておたずねします。

現在草津市のまちづくりを先導・けん引するリーディング・プロジェクト（重点方針）として掲げる4つのプロジェクトについておたずねします。

問8 「『健幸都市』づくりの推進」についておたずねします。

草津市では、誰もが生きがいをもち健やかで幸せに暮らせるよう、市の総合政策として、健幸都市※の実現に向けた環境・仕組みづくりを進めています。

※健幸都市：誰もが生きがいをもち健やかで幸せに暮らせるまちのこと

このことに関連する以下の主な取組について、**知っているものは右枠内に○を御記入ください。**

これまでの主な取組		回答欄
(1)	草津川跡地公園において、人々の交流拠点、緑の憩いの空間などの特性を最大限に活用し健幸に関する楽しい体験ができるイベント（健幸フェア）やウォーキングイベント等を実施	
(2)	個人の健康づくりに気軽に取組めるように、歩くことやイベント参加・けん診受診により、くさつ健幸ポイント制度を実施（B I W A - T E K U アプリ）	
(3)	住む人も訪れる人も健幸になれるまちを目指して「草津市健幸都市宣言」を行うとともに、地域の各まちづくり協議会においても、各地域の課題や特色に応じた主体的な健康づくりの取組を実施	

上記で**知っている**とお答えいただいた方に、「『健幸都市』づくりの推進」の現状の満足度についてお聞きます。あてはまるものを**1つ選んで**番号に○印をつけてください。

※**知っている取組がない場合は回答不要です。**

① 現状の満足度	1 満足	2 やや満足	3 普通
	4 やや不満	5 不満	6 わからない

上記の「『健幸都市』づくりの推進」について、今後の重要度についてお聞きます。あてはまるものを**1つ選んで**番号に○印をつけてください。**※全ての方が回答ください。**

② これからの重要度	1 重要	2 やや重要	3 普通
	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 わからない

問9 「子育て・教育の充実」についておたずねします。

草津市では、安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て支援を充実させ、また、心豊かでたくましく生きる「草津っ子」を育成し、「子どもの生きる力を育む」教育をいっそう進めています。

このことに関連する以下の主な取組について、**知っているものは右枠内に○を御記入ください。**

これまでの主な取組		回答欄
(1)	子どもとその保護者の交流の場の提供や子育て相談などを充実させるため、西友南草津店2階に子育て支援拠点施設として「ミナクサ☆ひろば」をオープン	
(2)	子育て世帯のさらなる経済的負担の軽減を図るため、小学1～3年生の通院医療費の助成を実施	
(3)	英語教育でALT（外国人英語指導助手）を全20小中学校に、JTE（日本人英語指導助手）を全14小学校に配置し、小学校3年生から中学校3年生の学級で授業を実施	
(4)	学校司書の派遣日数を増やし、全小中学校の学校図書館の毎日開館を実現	

上記で知っているとお答えいただいた方に、「子育て・教育の充実」の現状の満足度についてお聞きします。あてはまるものを **1つ選んで**番号に○印をつけてください。

※知っている取り組みがない場合は回答不要です。

① 現状の満足度	1 満足	2 やや満足	3 普通
	4 やや不満	5 不満	6 わからない

上記の「子育て・教育の充実」について、今後の重要度についてお聞きします。あてはまるものを **1つ選んで**番号に○印をつけてください。**※全ての方が回答ください。**

② これからの重要度	1 重要	2 やや重要	3 普通
	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 わからない

問 10 「“まちなか”を活かした魅力向上」についておたずねします。

草津市では、市の中心部と郊外部とのネットワークを充実することにより、市内の魅力ある地域資源に市民や来訪者が円滑にアクセスできる環境を整え、まち全体の活気や“ふるさと草津”の魅力向上を進めています。

※まちなか：JR草津駅・南草津駅周辺の市街地のこと。

このことに関連する以下の主な取り組みについて、**知っているものは右枠内に○**を御記入ください。

これまでの主な取り組み		回答欄
(1)	魅力あふれる空間づくりを進め、多様な市民活動の場として、“にぎわい”と“うるおい”を創出する空間づくりのため、草津川跡地公園d e愛ひろばを整備	
(2)	中心市街地の活性化のため、niwa+（ニワタス）や草津川跡地公園d e愛ひろばなどの公共空間を活用し、定期的にイベント等を実施	
(3)	公共交通ネットワークの充実を図るため、路線バスが走っていない地域で小型乗合バス「まめバス」等を運行	

上記で知っているとお答えいただいた方に、“まちなか”を活かした魅力向上の現状の満足度についてお聞きします。あてはまるものを **1つ選んで**番号に○印をつけてください。

※知っている取り組みがない場合は回答不要です。

① 現状の満足度	1 満足	2 やや満足	3 普通
	4 やや不満	5 不満	6 わからない

上記の“まちなか”を活かした魅力向上について、今後の重要度についてお聞きします。あてはまるものを **1つ選んで**番号に○印をつけてください。**※全ての方が回答ください。**

② これからの重要度	1 重要	2 やや重要	3 普通
	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 わからない

問 11 「コミュニティ活動の推進」についておたずねします。

草津市では、多様化する市民ニーズに対応し、また、市民自治のさらなる強化を目指して、地域の特性を活かしたまちづくりを促進するとともに、中長期の視点で市民との協働の取組を進めています。

このことに関連する以下の主な取り組みについて、**知っているものは右枠内に○**を御記入ください。

これまでの主な取り組み		回答欄
(1)	市内の地域まちづくりセンターにおいて、各まちづくり協議会による指定管理者制度を導入し、地域のまちづくり拠点として、市民の自治意識の醸成や、市民ニーズに応じた利用促進を図った	
(2)	町内会をはじめとした様々な地域活動に対して、交付金や補助金等の財政支援を行い、地域と行政による協働のまちづくりの推進を図った	
(3)	コミュニティ振興を目的とする（公財）草津市コミュニティ事業団と連携し・協力し、「パワフル交流・市民の日」などの交流イベントの実施等、市民公益活動の活性化を図った	

上記で知っているとお答えいただいた方に、「コミュニティ活動の推進」の現状の満足度についてお聞きします。あてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。
※知っている取り組みがない場合は回答不要です。

① 現状の満足度	1 満足	2 やや満足	3 普通
	4 やや不満	5 不満	6 わからない

上記の「コミュニティ活動の推進」について、今後の重要度についてお聞きします。あてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。**※全ての方が回答ください。**

② これからの重要度	1 重要	2 やや重要	3 普通
	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 わからない

問12 今後草津市に期待することや、これからの草津市のまちづくりについて、アイデア・意見などがありましたら自由に御記入ください。

質問はこれで終わりです。

お忙しいところ御協力頂き誠にありがとうございました。
御記入後の調査票を返信用封筒に入れて封をし、2月12日（火）までに最寄りの郵便ポストに入れてください。切手は要りません。